

2021年度  
病院年報



社会医療法人財団 白十字会

白十字病院

## 「新しい歴史の始まり」

白十字病院（466床）は、2021年（令和3年）4月1日に新築移転し、白十字病院（282床）と白十字リハビリテーション病院（160床）に分院しました。更に、2022年（令和4年）2月1日に白十字病院は開設して満40年となりました。

2021年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の中、病院を挙げて厳重な感染防止策を取りつつ、緊張の中で診療が行われる毎日でした。多くの病院行事は中止となり、職員は日常生活でも様々な行動制限を受けました。また、県のコロナ病床確保計画の度重なるフェーズ移行に従い、最大でコロナ病床15床（＋休止病床30床）確保という厳しい病床運用を強いられました。一般診療用病床237床という病床制限の中、職員は一丸となって、一人でも多くの患者さんを受け入れるように力を尽くしました。

新病院移転1年目は、大禍の中ではありましたが、病院機能アップにも努力して参りました。2021年4月より脳卒中センター並びに心臓・弁膜症センターを開設しました。また、内科専門医研修プログラム基幹施設としても認可を受けました。7月よりICU（12床）施設基準を取得し、これまでも増して高度な医療が提供されるようになりました。前年度より、手術数は飛躍的に増え（471例増）、急性期入院診療単価は8,953円アップしました。病院建物が単に新しくなったからだけでなく、職員同士の挨拶、声掛けが多くなり、ひとり一人が活き活きと働いており、病院は活気に満ち溢れてきました。まさに、白十字病院の「新しい歴史の始まり」となりました。

今後は、将来の自院のあるべき姿を見据えつつ、地域から求められる病院機能に応えながら、更に病院総合力を上げていくことが肝要となります。これからも“高度専門医療”、“救急医療”、“在宅療養後方支援”、“健康なまちづくり”を4本柱として、地域医療に貢献できるよう鋭意努力して参ります。

ここに2021年度（令和3年度）の白十字病院の年報をまとめました。ご一読ください。

2022年（令和4年）4月

社会医療法人財団 白十字会 白十字病院

病院長 瀧野 泰秀

# 目 次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| はじめに                         | 1  |
| 1. 病院概要                      | 4  |
| 基本理念・基本方針                    | 4  |
| 名称・開設者・管理者・所在地・病床数           | 4  |
| 標榜診療科                        | 4  |
| 専門外来                         | 4  |
| センター                         | 4  |
| 学会認定・教育施設                    | 4  |
| 診療内容                         | 5  |
| 専門診療施設                       | 5  |
| 社会医療法人財団 白十字会 組織図            | 6  |
| 社会医療法人財団 白十字会 福岡地区 組織図       | 7  |
| 職種別人員数                       | 8  |
| 2. 2021年度 白十字病院のあゆみ          | 9  |
| 3. 各種センター紹介                  | 13 |
| 脳卒中センター                      | 13 |
| 糖尿病センター                      | 13 |
| 消化器内科・内視鏡センター                | 14 |
| 乳腺センター                       | 14 |
| 透析センター                       | 15 |
| 肝胆膵センター                      | 15 |
| 心臓・弁膜症センター                   | 16 |
| 4. 診療統計                      | 17 |
| 2021年度 2週間以内サマリー作成率          | 17 |
| 2021年度 ICD10大分類別 入院患者数       | 18 |
| 臓器別 がん登録件数 年次推移              | 19 |
| 診療情報提供(カルテ開示)件数              | 20 |
| 救急医療関連実績                     | 21 |
| 救急車受入れ台数年次推移                 | 21 |
| 2021年度 曜日別 救急搬送件数            | 21 |
| 2021年度 性別・年齢別の救急搬送件数         | 22 |
| 2021年度 救急隊別搬送数と入院率           | 23 |
| 2021年度 救急搬送入院 疾患別件数(DPC2桁分類) | 24 |
| 内科系診療実績                      | 25 |
| 糖尿病内科                        | 25 |
| 脳・血管内科                       | 26 |

|            |    |
|------------|----|
| 消化器内科      | 28 |
| 肝臓内科       | 28 |
| 腎臓内科       | 30 |
| 心臓血管内科     | 30 |
| 呼吸器内科      | 32 |
| 放射線科       | 32 |
| 病理診断科      | 33 |
| 外科系診療実績    | 35 |
| 外科         | 35 |
| 乳腺外科       | 38 |
| 整形外科       | 38 |
| 形成外科       | 39 |
| 脳神経外科      | 40 |
| 泌尿器科       | 41 |
| 眼科         | 42 |
| 麻酔科        | 43 |
| 歯科・歯科口腔外科  | 44 |
| 心臓血管外科     | 45 |
| 5. 看護部     | 49 |
| 看護部教育      | 52 |
| 看護部委員会     | 54 |
| 部署紹介       | 57 |
| 外来         | 57 |
| 透析センター     | 58 |
| 手術センター     | 59 |
| ICU病棟      | 60 |
| 4階北病棟      | 61 |
| 4階南病棟      | 61 |
| 5階北病棟      | 62 |
| 5階南病棟      | 63 |
| 6階北病棟      | 63 |
| 6階南病棟      | 64 |
| 6. 感染制御部   | 65 |
| 7. 薬剤部     | 66 |
| 8. 放射線技術部  | 68 |
| 9. 臨床検査技術部 | 70 |
| 10. 臨床工学部  | 73 |

|                         |     |
|-------------------------|-----|
| 11. 眼科技術部               | 79  |
| 12. リハビリテーション部          | 81  |
| リハビリテーション部 体制           | 81  |
| リハ部活動実績（年間）             | 82  |
| 脳血管疾患に対する活動報告           | 83  |
| 運動器疾患に対する活動報告           | 84  |
| 廃用症候群及び呼吸器リハに対する活動報告    | 84  |
| 心大血管に対する活動報告            | 85  |
| 摂食嚥下に対する活動報告            | 85  |
| ICUに関する活動報告             | 86  |
| 地域包括ケア病棟に関する活動報告        | 86  |
| コロナ病床に関する取り組み           | 87  |
| HALに関する取り組み             | 88  |
| ノルディックウォークに関する取り組み      | 88  |
| 資格取得者一覧                 | 89  |
| 13. 栄養管理部               | 90  |
| 14. 事務部門                | 92  |
| 入院動態患者数（退院を含む）          | 92  |
| 入院静態患者数                 | 92  |
| 1日平均外来患者数               | 92  |
| 診療報酬に対する査定率             | 93  |
| 入院患者診療単価                | 93  |
| 外来患者診療単価                | 93  |
| 2021年度 主要医療機器・環境設備等導入一覧 | 94  |
| 15. 安全管理部               | 95  |
| 16. 患者支援センター            | 97  |
| 地域医療連携課 2021年度業務報告      | 97  |
| 白十字病院登録医会（啐啄会）発表演題      | 99  |
| 社会医療法人財団白十字会 白十字病院      |     |
| 2021年度 登録医一覧            | 99  |
| 入退院支援課 2021年度業務報告       | 101 |
| 17. TQMセンター             | 102 |
| 18. 各種委員会               | 104 |
| 各種委員会構成                 | 104 |
| 2021年度 活動報告             | 109 |
| 19. 資格取得奨励支援制度利用状況      | 117 |

# 1. 病院概要

## ■ 基本理念・基本方針

### 1) 基本理念

患者さんが1日も早く社会に復帰されることを願います。

### 2) 基本方針

- ・患者さんの権利を尊重し、患者さん中心の快適な療養環境を提供いたします。
- ・地域医療機関との連携に努め、市民のニーズにあった診療活動を展開することにより、社会に貢献できる病院を作ります。
- ・職員の総和をもって、納得の医療を推進し、患者さんから信頼され愛される病院を作ります。
- ・最新の医学情報と医療設備を導入し、日進月歩の医学に正面から取り組みます。
- ・病院人として、社会人として、信頼される人格をもった責任ある人間を育成いたします。
- ・全ての職員にとって、かけがえのない価値ある職場であるよう努力いたします。

## ■ 名称・開設者・管理者・所在地・病床数

地域医療支援病院、基幹型臨床研修病院、救急告示病院、開放型病院、へき地医療拠点病院  
(財) 日本医療機能評価機構認定施設、内科専門医研修プログラム基幹施設

名 称：社会医療法人財団 白十字会 白十字病院

開設者：社会医療法人財団 白十字会 理事長 富永 雅也

管理者：瀧野 泰秀

所在地：福岡県福岡市西区石丸 4-3-1

病床数：許可病床数 282床 [ICU病床 12床、一般病床 225床、地域包括ケア病床 45床]

## ■ 標榜診療科

内科、糖尿病内科、脳・血管内科、脳神経内科、腎臓内科、人工透析内科、肝臓内科、消化器内科、  
心臓血管内科、内分泌内科、呼吸器内科、放射線科、精神科、外科、消化器外科、  
肝臓・胆のう・膵臓外科、肛門外科、乳腺外科、心臓血管外科、血管外科、整形外科、脳神経外科、  
泌尿器科、形成外科、眼科、救急科、麻酔科、リハビリテーション科、臨床検査科、病理診断科、  
歯科、歯科口腔外科

以上 32 診療科

## ■ 専門外来

もの忘れ外来、睡眠時無呼吸症候群外来

## ■ センター

脳卒中センター、心臓・弁膜症センター、肝胆膵センター、糖尿病センター、内視鏡センター、  
透析センター、乳線センター、救急センター、手術センター、高度画像センター、創傷治癒センター

以上 11 センター

## ■ 学会認定・教育施設

日本糖尿病学会認定教育施設  
日本病態栄養学会認定病態栄養専門医研修認定施設  
日本透析医学会専門医認定施設  
日本腎臓学会研修施設  
日本消化器内視鏡学会指導施設  
日本消化管学会胃腸科指導施設  
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設  
胸部ステントグラフト実施施設  
腹部ステントグラフト実施施設  
日本動脈硬化学会専門医制度教育施設  
日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設  
日本神経学会認定准教育施設  
日本脳卒中学会専門医研修教育病院  
日本外科学会外科専門医修練施設  
日本消化器外科学会専門医修練施設  
日本形成外科学会認定施設  
日本脳神経外科学会専門医認定研修施設  
日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設

外科周術期感染管理教育施設  
日本がん治療認定医機構認定研修施設  
日本乳癌学会認定施設  
日本脈管学会認定研修関連施設  
三学会構成心臓血管外科専門医認定関連施設  
日本麻酔科学会麻酔科認定病院  
日本病理学会研修登録施設  
日本口腔外科学会認定准研修施設  
日本有病者歯科医療学会研修施設  
日本診療放射線技師会医療被ばく低減施設  
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関  
日本医学放射線学会画像診断管理認定施設  
日本臨床栄養代謝学会 NST 稼働施設  
日本栄養療法推進協議会認定 NST 稼働施設  
日本病態栄養学会栄養管理・NST 実施施設  
マンモグラフィ検診施設画像認定施設  
臨床研修指定病院 (医科・歯科)

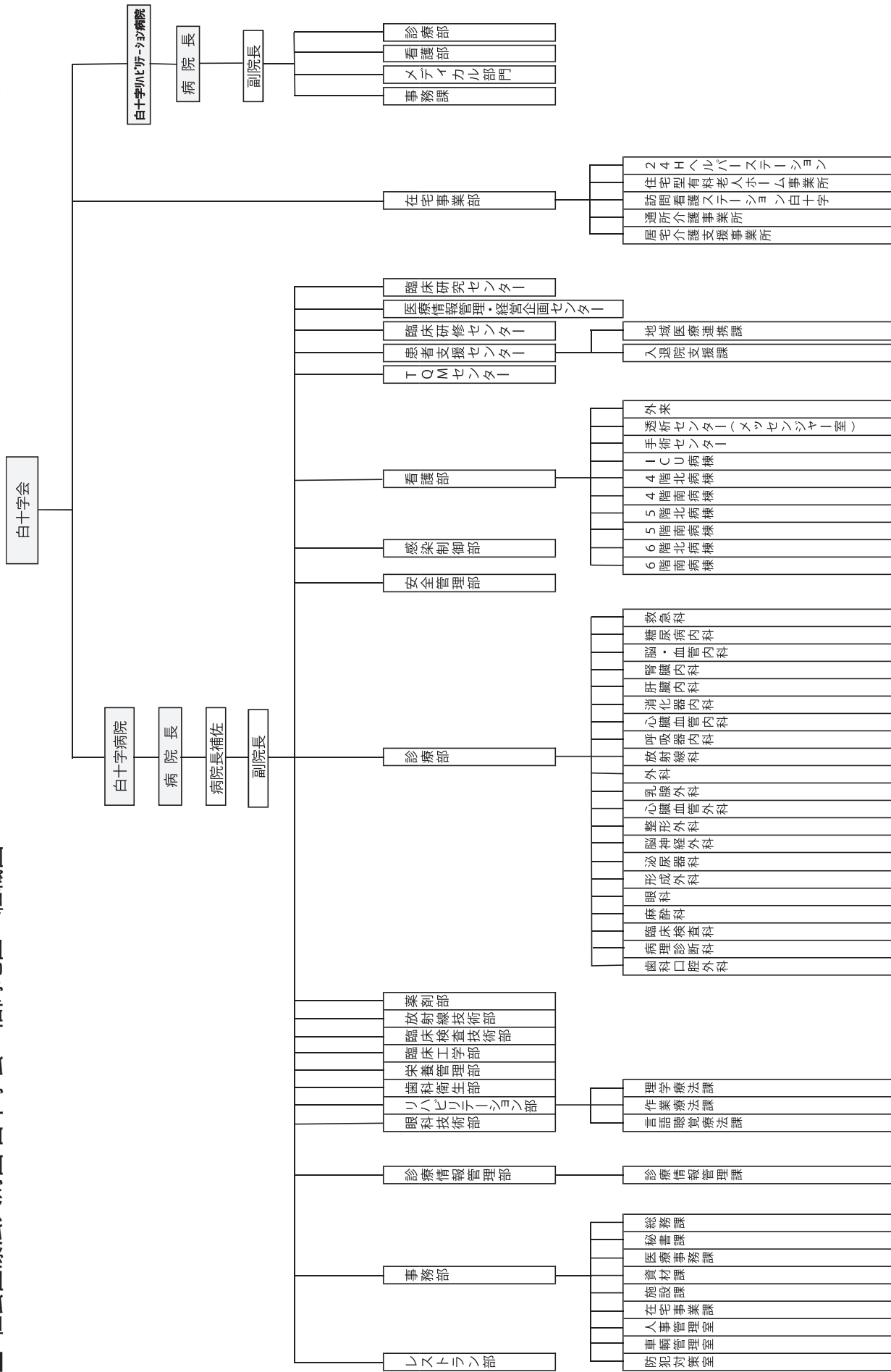
## ■ 診療内容

| 診療科目                   |         | 内 容                                                                                                                                                                        |
|------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 内科                     | 糖 尿 病   | 糖尿病、糖尿病合併症、低血糖症、肥満、代謝性疾患                                                                                                                                                   |
|                        | 脳・血管    | 虚血性脳血管障害（脳梗塞、一過性脳虚血発作）、中枢神経感染症、頸動脈狭窄症など                                                                                                                                    |
|                        | 消 化 器   | 消化管疾患一般、消化管悪性腫瘍、消化管良性腫瘍、消化管出血、炎症性腸疾患、消化管感染症、消化管異物                                                                                                                          |
|                        | 肝 臓     | 肝臓、肝臓癌治療、肝機能障害の診断、ウイルス性肝炎の治療、食道静脈瘤治療、肝硬変治療、腹部超音波検査                                                                                                                         |
|                        | 腎 臓     | 腎臓、腎生検、血液透析、腹膜透析                                                                                                                                                           |
|                        | 心 臓 血 管 | 心臓カテーテル検査、経皮的冠動脈インターベンション、高速回転式経皮的冠動脈形成術、恒久ペースメーカー植え込み術、下肢血管造影、下肢血管内治療、運動負荷心電図、ホルター心電図、動静脈血管エコー検査、（経食道）心エコー検査、心筋シンチグラフィ、心臓MRI検査、心肺運動負荷試験（CPX）、心臓リハビリテーション、終夜睡眠ポリグラフ（PSG）検査 |
|                        | 呼 吸 器   | 気管支喘息、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、間質性肺炎、呼吸器感染症など呼吸器疾患全般                                                                                                                                 |
| 外科                     |         | 食道、胃・十二指腸、大腸、小腸、虫垂、肛門、肝臓、胆嚢、胆管、膵臓、腹腔鏡下手術、胸腔鏡下手術、ERCP（胆・膵内視鏡）、PTBD（胆道経皮的治療）、ヘルニア、腹部救急疾患、癌化学療法、癌終末期医療                                                                        |
| 乳 腺 外 科                |         | 乳腺疾患、乳癌検診                                                                                                                                                                  |
| 整 形 外 科                |         | スポーツ障害、膝関節疾患、肩関節疾患、外傷（骨折・脱臼）、骨粗鬆症、変形性関節症、関節リウマチ、関節鏡手術、膝骨切り手術、人工関節手術                                                                                                        |
| 形 成 外 科                |         | 瘢痕、ケロイド、熱傷、顔面外傷、褥瘡、皮膚腫瘍、爪疾患、手の外傷、眼瞼下垂、手根管症候群、皮膚潰瘍                                                                                                                          |
| 脳 神 経 外 科<br>（脳血管内治療科） |         | くも膜下出血、未破裂脳動脈瘤、脳出血、脳腫瘍、頭部外傷、頸動脈狭窄症                                                                                                                                         |
| 心 臓 血 管 外 科            |         | 心臓弁膜症手術（低侵襲心臓手術：MICS手術含む）、冠動脈バイパス手術、胸部・腹部大動脈瘤手術、ステントグラフト手術、閉塞性動脈硬化症（外科手術、血管内治療）、下肢静脈瘤                                                                                      |
| 泌 尿 器 科                |         | 尿路結石症（ESWL・TUL・PNL）、腎癌、腎盂癌、尿管癌、膀胱癌、前立腺癌、精巣癌、尿路感染症、前立腺肥大症、内視鏡の手術、尿路変向、腹腔鏡下手術、前立腺生検、尿失禁                                                                                      |
| 眼 科                    |         | 糖尿病網膜症、白内障、緑内障、ぶどう膜炎、網膜色素変性症、加齢黄斑変性、網膜剥離、眼循環、角膜・結膜疾患、屈折矯正コンタクトレンズ、ドライアイ、神経眼科、全身性眼疾患、眼感染症、ロービジョン外来                                                                          |
| 放 射 線 科                |         | CT、MRI、RI、血管造影、放射線診断、IVR                                                                                                                                                   |
| 歯 科 口 腔 外 科            |         | 口腔外科、基礎疾患のある方の歯科治療、歯科心身症                                                                                                                                                   |

## ■ 専門診療施設

| 施設名        | 担当責任者         |
|------------|---------------|
| 脳卒中センター    | 脳神経外科 林 修 司   |
| 心臓・弁膜症センター | 心臓血管外科 住 瑞 木  |
| 肝胆膵センター    | 外科 谷 博 樹      |
| 糖尿病センター    | 糖尿病内科 岩 瀬 正 典 |
| 内視鏡センター    | 消化器内科 井 浦 登志実 |
| 透析センター     | 腎臓内科 平 野 直 史  |
| 乳腺センター     | 乳腺外科 松 尾 文 恵  |





# ■ 職種別人員数

2021年 4 月 1 日

(白十字病院)

| 職 種                                    | 常 勤 |     | 非常勤 |     | 職 種           | 常 勤 |    | 非常勤 |    |
|----------------------------------------|-----|-----|-----|-----|---------------|-----|----|-----|----|
|                                        | 男   | 女   | 男   | 女   |               | 男   | 女  | 男   | 女  |
| 医 師<br>( 歯科医師含む )                      | 58  | 15  | 44  | 18  | 理 学 療 法 士     | 14  | 6  | 0   | 0  |
| 診 療 看 護 師                              | 0   | 1   | 0   | 0   | 理学療法士 助手      | 0   | 0  | 0   | 2  |
| 看 護 師<br>放射線・検査(パ)・<br>コロナワクチン担当含む     | 27  | 258 | 0   | 26  | 作 業 療 法 士     | 4   | 10 | 0   | 0  |
| 准 看 護 師<br>検査(パ)含む・<br>コロナワクチン担当含む     | 0   | 0   | 0   | 2   | 言 語 療 法 士     | 2   | 4  | 0   | 1  |
| ケアスタッフ                                 | 0   | 9   | 0   | 13  | 臨 床 工 学 技 士   | 13  | 3  | 0   | 0  |
| 介 護 福 祉 士                              | 1   | 4   | 0   | 0   | 視 能 訓 練 士     | 1   | 2  | 0   | 0  |
| リハビリ 秘書                                | 0   | 0   | 0   | 1   | M・S・W         | 2   | 6  | 0   | 0  |
| 外来アシスタント                               | 0   | 1   | 0   | 30  | 事 務 員         | 13  | 51 | 0   | 42 |
| 安全・感染看護師                               | 0   | 2   | 0   | 0   | 事 務 員 ( 在 宅 ) | 1   | 1  | 0   | 0  |
| 薬 剤 師                                  | 6   | 13  | 0   | 1   | 車 輦 管 理 室     | 4   | 1  | 0   | 0  |
| 薬 剤 師 助 手                              | 0   | 0   | 0   | 3   | S E           | 5   | 0  | 0   | 0  |
| 検 査 技 師                                | 9   | 19  | 0   | 1   | 病 棟 ク ラ ー ク   | 0   | 1  | 0   | 12 |
| 臨床検査技術部<br>アシスタント                      | 0   | 0   | 0   | 2   | 施 設 技 術 員     | 2   | 0  | 0   | 0  |
| 放 射 線 技 師                              | 11  | 3   | 0   | 1   | 清 掃 作 業 員     | 0   | 0  | 2   | 0  |
| 歯 科 衛 生 士                              | 0   | 4   | 0   | 1   | 厨 房 助 手       | 0   | 0  | 0   | 1  |
| 歯 科 助 手                                | 0   | 0   | 0   | 1   | レ ス ト ラ ン 部   | 1   | 0  | 0   | 0  |
| 栄 養 士                                  | 2   | 8   | 0   | 0   |               |     |    |     |    |
| 合 計                                    | 114 | 337 | 44  | 100 | 合 計           | 62  | 85 | 2   | 58 |
| 白十字病院合計 802 名 ( 常勤 598 名 ・ 非常勤 204 名 ) |     |     |     |     |               |     |    |     |    |

## 2. 2021年度 白十字病院のあゆみ

### 2021年

|         |                                                                                                                                             |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月1日    | <p>新病院へ引越<br/>白十字リハビリテーション病院開院<br/>S-QUE院内研修（オンデマンド）<br/>特別企画 第48回『看護職のための診療報酬UP講座』<br/>講師：株式会社リンクアップラボ 代表 酒井 麻由美 氏</p>                     |
| 5日      | <p>開院式<br/>S-QUE院内研修</p>                                                                                                                    |
| 16日     | <p>入社式<br/>新入職員研修</p>                                                                                                                       |
| 19日     | S-QUE院内研修                                                                                                                                   |
| 21日～22日 | 1年次研修（A班）                                                                                                                                   |
| 26日     | ドリームケア白十字事業所移転                                                                                                                              |
| 27日～28日 | <p>1年次研修（B班）<br/>【白十字病院】<br/>許可病床数282床<br/>・一般病床282床（急性期病床237床、地域包括ケア病床45床）<br/>〔診療報酬改正 施設基準届出〕<br/>分院に伴い、全ての施設基準出し直し</p>                   |
| 5月1日    | クールビズ開始                                                                                                                                     |
| 6日      | S-QUE院内研修                                                                                                                                   |
| 15日     | 昇格試験                                                                                                                                        |
| 17日     | <p>地域医療支援病院運営委員会（COVID-19感染拡大防止のため書面会議）<br/>S-QUE院内研修</p>                                                                                   |
| 19日     | <p>第109回 そったく会（福岡市医師会共催8回）<br/>（COVID-19感染拡大防止のためZOOM配信）<br/>〔診療報酬改正 施設基準届出〕<br/>体外衝撃波腓骨骨折術</p>                                             |
| 6月1日    | <p>S-QUE院内研修<br/>特別企画 第49回『病院機能評価2021 病院に求められる課題と対応<br/>～よく寄せられる質問を中心に～』<br/>講師：社会医療法人財団仙養会 北摂総合病院 病院長 小林 一郎 氏<br/>あすなろグループ 顧問 井上 由紀子 氏</p> |
| 7日      | S-QUE院内研修                                                                                                                                   |
| 21日     | S-QUE院内研修                                                                                                                                   |
| 29日     | 2年次研修                                                                                                                                       |
| 30日     | 3年次研修                                                                                                                                       |

|      |                                                                                                                             |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7月5日 | S-QUE院内研修<br>新任考課者研修                                                                                                        |
| 19日  | S-QUE院内研修                                                                                                                   |
| 21日  | 第110回 そったく会（ハイブリッド開催（会場参加とZOOM））<br>S-QUE院内研修                                                                               |
| 29日  | OJT前期研修<br>〔診療報酬改正 施設基準届出〕<br>特定集中治療室管理料 3                                                                                  |
| 8月1日 | S-QUE院内研修<br>特別企画 第50回『医療の安全に関する研修 安全な与薬と多職種連携』<br>講師：宮崎大学医学部看護学科臨床薬理 教授 柳田 俊彦 氏                                            |
| 3日   | 選択型研修<br>『キャリアデザイン研修』<br>講師：日本経営協会 高橋 美紀 氏                                                                                  |
| 4日   | 選択型研修<br>『わかりやすい文章作成研修』<br>講師：日本経営協会 白梅 英子 氏                                                                                |
| 5日   | 選択型研修<br>『わかりやすい文章作成研修』<br>講師：日本経営協会 白梅 英子 氏                                                                                |
| 10日  | S-QUE院内研修                                                                                                                   |
| 16日  | 地域医療支援病院運営委員会（COVID-19感染拡大防止のため書面会議）                                                                                        |
| 23日  | S-QUE院内研修<br>新任考課者研修（初期研修）                                                                                                  |
| 30日  | 新任考課者研修（初期研修）<br>〔診療報酬改正 施設基準届出〕<br>急性期看護補助体制加算25対1 看護補助者 5割以上<br>100対1 夜間看護補助加算<br>夜間看護体制加算<br>地域包括ケア病棟入院料 2<br>看護職員夜間配置加算 |
| 9月6日 | S-QUE院内研修<br>新任考課者研修（初期研修）                                                                                                  |
| 18日  | コグニサイズ実務者研修会                                                                                                                |
| 21日  | S-QUE院内研修                                                                                                                   |

|          |                                                                                                                                                                                            |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10月 1 日  | 『弁膜症スクリーニング外来』開設<br>S-QUE院内研修<br>特別企画 第51回『コロナ禍における感染対策<br>～安心して病院にきていただくために』<br>講師：埼玉医科大学総合医療センター総合診療内科感染症科 教授 岡 秀昭 氏<br>医療法人社団直和会平成立石病院 看護部長 高橋 素子 氏<br>日本大学 名誉教授/JCHO横浜中央病院 名誉院長 大道 久 氏 |
| 4 日      | S-QUE院内研修                                                                                                                                                                                  |
| 13日      | 1 年次研修                                                                                                                                                                                     |
| 18日      | S-QUE院内研修                                                                                                                                                                                  |
| 19日      | 監督者選択型研修<br>『交渉力向上～Win-Winの着地点を超える交渉術～』<br>講師：日本経営協会 境 英利 氏                                                                                                                                |
| 20日      | 監督者選択型研修<br>『怒りをコントロールする、アンガーマネジメント』<br>講師：日本経営協会 高橋 美紀 氏                                                                                                                                  |
| 31日      | クールビズ終了<br>〔診療報酬改正 施設基準届出〕<br>特別の療養環境の提供の実施（変更）報告書 変更                                                                                                                                      |
| 11月 8 日  | S-QUE院内研修                                                                                                                                                                                  |
| 10日      | OJT後期研修                                                                                                                                                                                    |
| 13日～14日  | ユマニチュード入門コース                                                                                                                                                                               |
| 15日      | 地域医療支援病院運営委員会（通常開催）<br>新任考課者研修                                                                                                                                                             |
| 17日      | 第111回 そったく会（ハイブリッド開催（会場参加とZOOM））                                                                                                                                                           |
| 22日      | S-QUE院内研修                                                                                                                                                                                  |
| 24日      | リーダー研修（中級）                                                                                                                                                                                 |
| 25日      | リーダー研修（初級）<br>〔診療報酬改正 施設基準届出〕<br>排尿自立支援加算<br>病棟薬剤業務実施加算 1 取り下げ                                                                                                                             |
| 12月 1 日  | S-QUE院内研修<br>特別企画 第52回『未来の病院活性化に繋げる看護師特定行為研修<br>～収益化と継続教育への効果』<br>講師：水戸済生会総合病院 診療看護師/株式会社 ラブタープロジェクト代表 青柳 智和 氏<br>鹿児島大学病院看護師特定行為研修センター主任 診療看護師 福元 幸志 氏                                     |
| 1 日～ 2 日 | 新任監督者研修                                                                                                                                                                                    |
| 6 日      | S-QUE院内研修                                                                                                                                                                                  |
| 20日      | S-QUE院内研修                                                                                                                                                                                  |
| 21日      | 総合人事制度説明会                                                                                                                                                                                  |

## 2022年

|          |                                                                                                                                       |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 月 11 日 | S-QUE 院内研修                                                                                                                            |
| 19 日     | 第112回 そったく会（福岡市医師会共催 9 回）<br>（COVID-19感染拡大防止のためZOOM配信）<br>（福岡大学病院 救命救急センター 石倉 教授）                                                     |
| 24 日     | S-QUE 院内研修                                                                                                                            |
| 28 日     | 地域交流サロン『いしまるしえ』・法人内託児施設『ピュアキッズ』竣工・引渡                                                                                                  |
| 31 日     | 考課者訓練<br>〔診療報酬改正 施設基準届出〕<br>特定集中治療室管理料 3<br>早期離床・リハビリテーション加算<br>入退院支援加算 2<br>地域連携診療計画加算<br>入院時支援加算<br>総合機能評価加算<br>診療情報提供料 検査・画像情報提供加算 |
| 2 月 7 日  | S-QUE 院内研修                                                                                                                            |
| 14 日     | 新任考課者研修（初期研修）                                                                                                                         |
| 18 日     | 総合人事制度説明会                                                                                                                             |
| 21 日     | 地域医療支援病院運営委員会（予定）<br>（COVID-19感染拡大防止のため書面会議予定）<br>S-QUE 院内研修<br>新任考課者研修（初期研修）                                                         |
| 3 月 2 日  | 新指導者研修                                                                                                                                |
| 4 日      | 考課者説明会                                                                                                                                |
| 7 日      | S-QUE 院内研修<br>2 年目考課者研修                                                                                                               |
| 8 日      | 考課者説明会                                                                                                                                |
| 14 日     | 3 年目考課者研修                                                                                                                             |
| 16 日     | 第113回 そったく会（COVID-19感染拡大防止のためZOOM配信）                                                                                                  |
| 22 日     | 託児所（ピュアキッズ）の引越<br>S-QUE 院内研修<br>〔診療報酬改正 施設基準届出〕<br>CT 撮影及びMRI 撮影 変更                                                                   |

### 3. 各種センター紹介

#### ● 脳卒中センター

脳卒中センター長代行 林 修司

当脳卒中センターは、脳神経外科医、脳血管内科医（脳神経内科）、看護師スタッフ、センター専属セラピストなどの多職種体制により、脳卒中疾患（脳梗塞、一過性脳虚血発作、くも膜下出血、脳出血）および脳腫瘍、頭部外傷など各科と連携をとりながら365日、24時間体制で治療を行っています。当センターは日本脳卒中学会より「一次脳卒中センターコア施設」（PSCコア施設）の認定を受け、西区・糸島地区における脳卒中診療において中心的な役割を担っています。脳卒中が疑われる患者に対して24時間体制で頭部CT、MRI撮影が可能であり、看護部、放射線部、臨床検査部、臨床工学部その他の部門と協力して脳卒中スクランブル態勢を敷いて、日々診療を行っています。

治療に関してはクリニカルパス（患者様の治療過程を詳しくスケジュールに表したもの）を導入し、診療の質・安全性・効率性を高めるように努めています。

脳梗塞超急性期患者を対象に、従来通り血栓溶解剤アルテプラゼ（rt-PA静注療法）治療を行っていますが、これに加え本年より脳血管治療科が中心となって血栓回収療法を開始しています。

当センターのもう1つの特徴として、急性期リハビリテーションが挙げられます。これはセンター所属の理学療法士、作業療法士、言語療法士がチームとなり、リハビリ専属医の指導のもと脳卒中の発症日からリハビリテーションを行う体制で、土日祭日も行っています。さらには、院内の栄養対策チームや褥創対策チームと連携しトータルに患者様を診ていくことで、患者様が、早期にかつよりよい状態で退院できるように努めています。

#### スケジュール

脳神経外科回診 1回/週

脳血管神経内科回診 1回/週

リハビリ回診 1回/週

脳神経センター合同モーニングカンファレンス 毎朝

Journal Club 1回/週

#### ● 糖尿病センター

センター長 岩瀬 正典

今年度より新病院での診療となった。医師診察室3、療養支援室（看護師、栄養士）4、フットケア室1、個人栄養指導室2、集団栄養指導室1とほぼ旧病院と同じ規模であるが、個室化され、プライバシーが守られる環境となった。

外来患者数は昨年度より増加したが、コロナ禍の影響のため期待された新病院効果は小さかった。感染対策のため糖尿病教室への参加は制限されたが、コロナ禍で血糖コントロールが悪化した患者が多く、入院患者数は昨年とほぼ同様であった。開院1ヶ月後にはコロナ病棟が開設されたため病院全体の病棟配置が一変し、それに伴い看護スタッフの異動も多く、落ち着いた入院体制となった。その中でも看護スタッフの病棟・糖尿病センター外来の一体勤務は維持され、非常に有効に作用した。今後も地域のクリニック・診療所に頼られる糖尿病診療のHubとして精進を続けていきたい。

## スタッフ

医師 6 名（1 名非常勤、1 名育休） 看護師 6 名（病棟との兼務） 管理栄養士 12 名  
理学療法士 4 名 薬剤師 2 名 臨床検査技師 2 名 視能訓練士 1 名 糖尿病療養指導士 33 名

外来 患者数 1201 人（1 型糖尿病 64 人、インスリン治療 292 人）

糖尿病地域連携 33 件 糖尿病透析予防指導 24 件

管理栄養士 療養支援 907 件、個人栄養指導 624 件

看護師 療養支援 1306 件 新患指導 162 件 外来教育パス 98 件 自己注射指導 84 件

血糖自己測定指導 48 件 フットケア 99 件 フットチェック 144 件

持続血糖モニタリング リブレプロ 9 件 リブレ 13 人、デクスコム 2 人

消化管内視鏡検査（上部、下部） 244 件

入院 患者数 309 人（糖尿病教室参加 77 人）他科コンサルト 4176 件

糖尿病ケトアシドーシス 2 人、高血糖高浸透圧症候群 5 人、低血糖昏睡 12 人

## ● 消化器内科・内視鏡センター

内視鏡センター長 井浦 登志実

当科は日本消化器内視鏡学会の指導医 2 名、専門医 2 名、学会員 1 名の医師が消化管疾患の診療に従事しております。2021 年はコロナ禍で大変厳しい状況ではありましたが、地域の先生方に支えていただき、多数の患者さんをご紹介いただいております。2021 年度の診療実績としては、紹介件数は 786 件、上部消化管内視鏡検査は 2,150 例、下部消化管内視鏡検査は 1,333 例、早期胃癌の内視鏡的粘膜剥離術（ESD）は 17 例、大腸腫瘍の内視鏡的切除術（EMR、ポリペクトミー）は 569 例、内視鏡的止血術は 108 例、異物除去術は 13 例、胃瘻造設と交換は 30 例でした。パンデミックはなかなか終息の目途が立たない状況ではありますが、当科では日本消化器内視鏡学会の提言に基づいた十分な感染防止対策を施しており、患者さんと、ご紹介いただいた先生方に安全でご満足いただける医療を提供すべく努力しております。

## ● 乳腺センター

乳腺センター長 松尾 文恵

白十字病院が移転して 1 年経過しました。コロナ禍ではありましたが、新築であることや新患受付を毎日に変更したことで近隣からの紹介も増えて、年間手術件数が増加しました。また、昨年導入したステレオガイド下針生検装置の運用も、最初は時間がかかっていましたが、経験を積むにつれて早くなり、安定した手技となってきました。今後は患者会や患者サロン、勉強会を With コロナに合わせて、どのように開催するか、センター内で検討していきます。

## ● 透析センター

平野 直史

透析センターでは、看護師が患者さんとマンツーマンで生活指導を行い、きめ細かな看護を提供しています。現在、透析室のコンソールは25台で、常にフル稼働しています。また他施設で維持透析中に合併症を起こし、当院へ入院となられる患者さんをできる限り受け入れております（2021年度は90名受け入れました）。シャントトラブルに対してのPTAは、心カテ室を利用し、外来中心に施行しています。また、透析液のエンドトキシン低減化も継続しています。

ICUでは、重症患者に対して CHDFを迅速に開始、エンドトキシン吸着も同コンソールを使用し、行い敗血症ショックの迅速な治療が可能になっています。

検尿異常指摘された方に対しての腎生検から末期腎不全および他科腎合併症の管理に至るまで、腎臓内科の業務は多岐にわたります。今後も更なる飛躍を目指しています。

## ● 肝胆膵センター

外科診療部長・肝胆膵センター長 谷 博樹

2008年に胆石症センターを開設してから14年になりました。

胆石症に関連して発症する急性胆道炎（胆管炎・胆嚢炎）は、急性期に適切な診断と治療が必要であり、重症例は死亡する危険を伴います。白十字病院の胆石症センターは、地域の急性期医療の一端を担うものと自負し、昼夜を問わず胆石症および急性胆道炎と闘っています。

胆石は、肝臓でつくられる胆汁が固まったもので、胆汁が存在する胆管か胆嚢に発生します。3 cmを超えるものから、砂や泥の様に小さなものまで、大きさは様々です。胆石の治療は、結石が存在する場所が、胆管か胆嚢かで異なります。両方に結石が存在する場合は、一般的に胆管の治療を優先します。

胆管結石治療は、内視鏡的逆行性胆道膵管造影（ERCP）を利用した内視鏡的治療を第一に行います。患者さんの負担が少ない低侵襲治療であり、90歳以上の超高齢者も含めて安全に配慮しながら積極的に取り組んでいます。胆管の出口である十二指腸乳頭括約筋に切開(EST)やバルーン拡張(EPBD)を加え、結石を破碎除去(EML、EPLBD)します。必要に応じて胆管ステント(EBS)を留置します。

胆嚢結石治療は、手術による胆嚢摘出術であり、ほぼ全例に腹腔鏡手術を行っています。手術後の看護も含めて低侵襲治療を実践しています。クリニカルパスを使用することで標準的医療を安定して提供する一方、年齢や全身状態に応じた個別の最適な医療を提供しています。またチーム医療を実践し、より安全な医療環境の提供が出来るように努力しています。

当院の急性胆道炎診療は、すべて外科で行っており、診断・治療を単一の科で途切れず(seamless)、連続的(sequential)に行える利点を最大限に活用しています。また、診断・治療の精度向上、安全管理、コスト削減、入院期間短縮、合併症低減などに貢献して、若手外科医師の内視鏡およびIVR技術トレーニングにも役立っています。

肝癌や胆道癌、膵癌など悪性腫瘍に対しても精細に診断し、綿密な治療計画を立てます。この肝・胆・膵の領域は治療が困難であることが多く、手術は高難度で長時間におよび、合併症が深刻になることも少なくありません。合併症の少ない安全第一の手術を行いながら、高い根治性を目指しています。肝転移など遠隔臓器に転移がある進行症例は、手術適応がないと判断されることも少なくありません。そのときは、化学療法や放射線療法など適切な治療を提案しています。

胆石症センターは、新病院移転に伴い肝胆膵センターに名称変更しました。胆石症にとどまらず、肝胆膵領域の疾患により強く取り組む気持ちで決意しました。今後も地域の急性期医療に大きく貢献できるように努力し、超高齢者にも安全で優しい治療を行います。日進月歩の医学に正面から取り組み、高水準の治療を展開します。

## 手術

| 手術術式      | 症例数 |
|-----------|-----|
| 開腹胆嚢摘出術   | 1   |
| 腹腔鏡下胆嚢摘出術 | 118 |
| 総胆管切開切石術  | 1   |
| 合 計       | 120 |

## 特殊検査・治療

| 検査・治療                         | 症例数 |
|-------------------------------|-----|
| 内視鏡的逆行性膵管胆道造影（ERCP）           | 308 |
| ・内視鏡的乳頭バルーン拡張術（EPBD）          | 4   |
| ・内視鏡的乳頭括約筋切開術（EST）            | 104 |
| ・内視鏡的逆行性胆管ドレナージ：チューブステント（EBS） | 183 |
| ・内視鏡的逆行性胆管ドレナージ：金属ステント（SEMS）  | 3   |
| ・内視鏡的経鼻胆管ドレナージ（ENBD）          | 0   |
| ・内視鏡的機械碎石（EML）                | 33  |
| ・内視鏡的乳頭大口径バルーン拡張術（EPLBD）      | 0   |
| 経皮経肝胆嚢ドレナージ（PTGBD）            | 10  |
| 経皮経肝胆管ドレナージ（PTBD）             | 1   |
| ・胆管金属ステント（SEMS）               | 0   |

（重複あり）

## ● 心臓・弁膜症センター

### 住 瑞木

心臓・弁膜症センターは、2021年4月より心臓血管内科医および心臓血管外科医が常任し、専門的な診療をおこなうセンター化をおこないました。福岡西部地域の心臓・弁膜症の治療を担う責任と確かな実績を目標として掲げ、その実現のために新たな医療体制の構築をおこなっております。

心臓、大血管の病気は非常に怖いイメージがあると思いますが、医療の進歩は目覚しく、昔に比べて安全で、低侵襲（体に優しく）におこなえるようになりました。医療の進歩は単に医療の技術のみでなく、専門的な他職種(他科の医師、看護師、薬剤師、臨床工学士、リハビリ療法士 等々)の協力を得て成り立っています。病気になった患者さんは非常に不安だと思います。病気で治療をおこなわないといけないと診断された方はもっと不安で怖いことだと思います。我々は患者さんの『気持ち』に対し、できる限りの心、技術を尽くし、医療を提供していきます。スタッフ一同で優しさを持って接し、親身に向き合い、病気に立ち向かい、信頼される関係を築いて行けるよう心掛けてまいります。

## 4. 診療統計

### 1. サマリー

本年度のサマリー作成率は99.5%でした。先生・秘書の方々の協力もあり作成率は前年度より1.07%上回り、年間を通して各月98%以上、年度毎でも今までで最も高い数値となりました。今後もカルテ監査を行い先生・秘書の方々のご協力を頂きながら引き続き高い作成率が維持出来るよう取り組んでいきます。

### 2. 疾病分類

2021年度入院患者のICD10大分類の集計は、前年度と比較し大きな疾病構造の変化はありませんでした。前年度より「第XXII章 特殊目的用コード」の分類にCOVID-19が適応され、2021年度は115件使用されました。

疾病分類に用いるICD10はDPC制度により詳細な分類が求められます。

当科では「部位不明・詳細不明」のICD10コードを減らすよう、適切なコーディングを行い、より正確な統計・分析を提供できるよう取り組んでいきます。

### 3. がん登録

当院では、2009年より院内がん登録を実施しており、2020年診断症例を435件登録しました。当院では大腸癌と前立腺癌の症例数が多くなっています。2016年には「がん登録等の推進に関する法律」が施行され、国内のがん患者さんの情報を国が一元管理することによって、より正確な罹患率や生存率等が把握できるようになりました。

がん登録で得られた情報は、国のがん対策や医療の推進、地域医療計画に役立てられており、がん登録は今後もがん医療の質を高めるにあたりさらに重要となってきます。

当課では、研修会等に積極的に参加し、従事する人材の知識向上・育成・資格取得の体制整備を行い、がん医療の質向上に貢献していきます。

### 4. カルテ開示

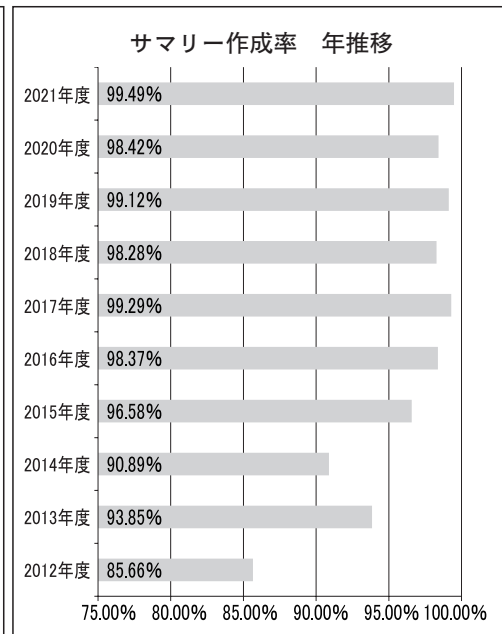
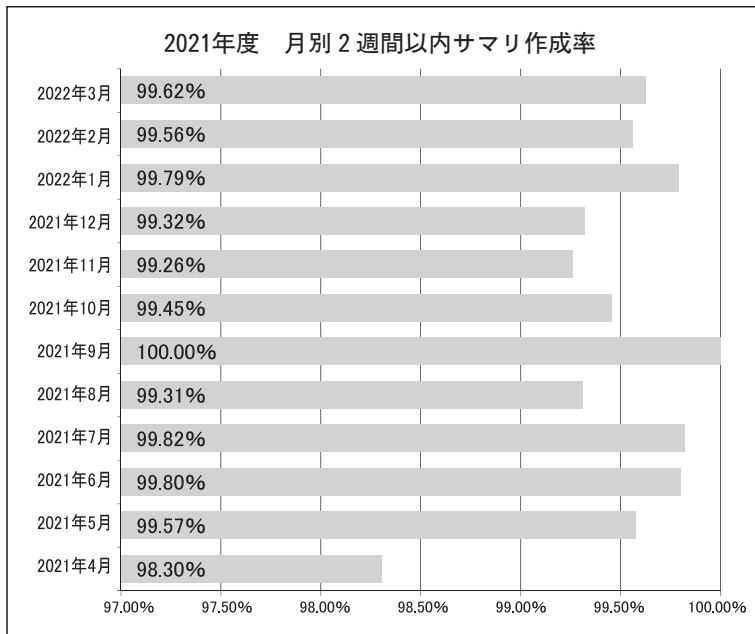
2021年度は35件、カルテ開示を行いました。全て期限内（申請より2週間以内）に提供しております。患者さんの大切な個人情報を預かる側として、診療録監査部会を中心とした、より良い診療録の作成に力を入れてまいります。引き続き職員一同、患者の皆様にご満足いただける診療情報提供を心がけていきます。

今後も、診療情報管理課は正確な情報管理に努めてまいります。

#### 【2021年度 2週間以内サマリー作成率】

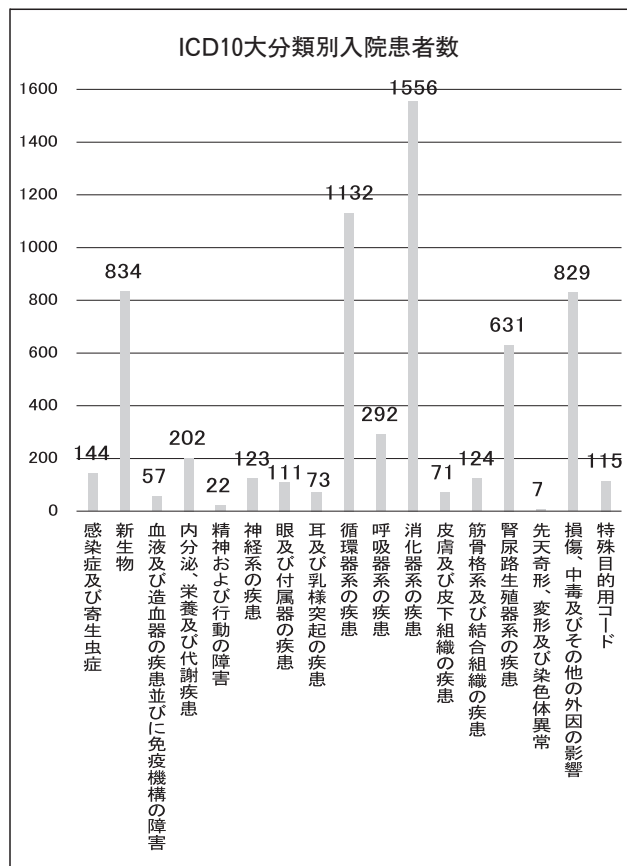
※退院後2週間以内に確定されたもの

|     | 糖尿病   | 脳内     | 消化器    | 肝臓     | 腎臓    | 心内     | 呼吸器   | 外科    | 乳外     | 心外    | 整形     | 形成     | 脳外科    | 泌尿器   | 眼科     | 救急     | 歯科     | 全体    |
|-----|-------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|
| 退院数 | 289   | 458    | 842    | 221    | 290   | 479    | 154   | 1092  | 86     | 167   | 578    | 170    | 429    | 725   | 93     | 39     | 138    | 6,250 |
| 作成数 | 285   | 458    | 842    | 221    | 288   | 479    | 153   | 1089  | 86     | 163   | 578    | 170    | 429    | 707   | 93     | 39     | 138    | 6,218 |
| 作成率 | 98.6% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 99.3% | 100.0% | 99.4% | 99.7% | 100.0% | 97.6% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 97.5% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 99.5% |



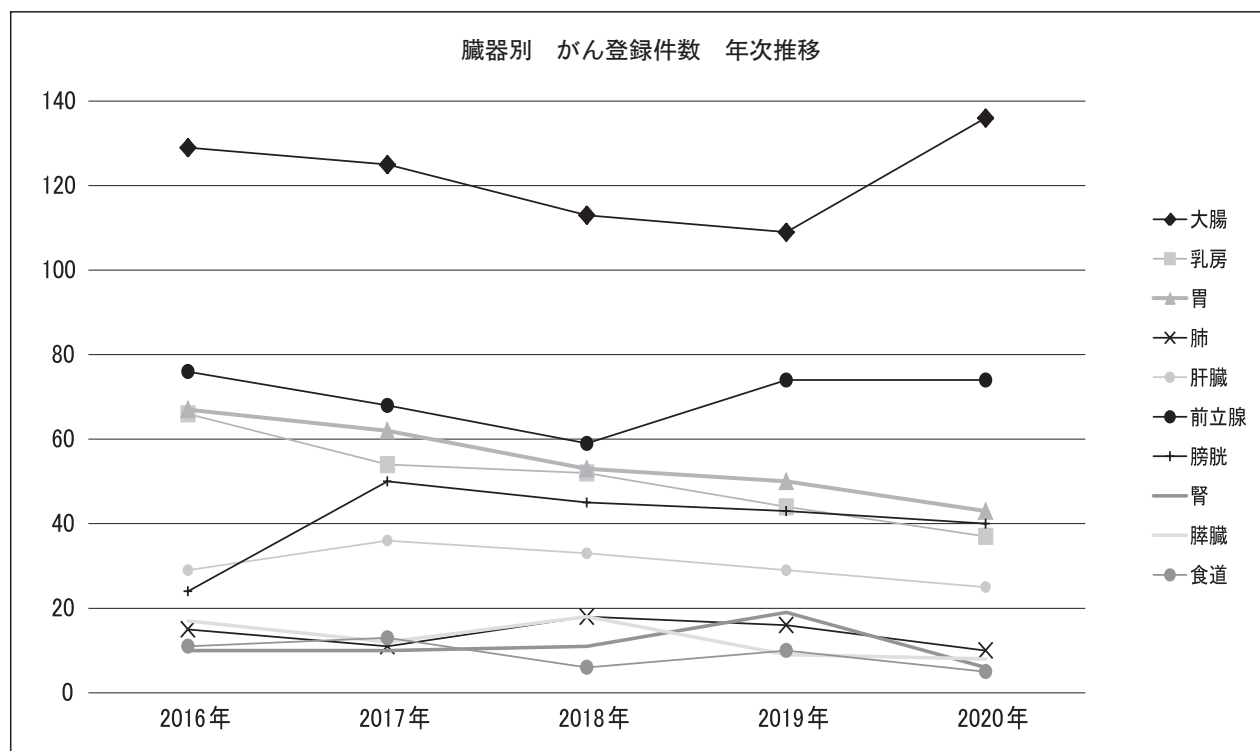
### 【2021年度 ICD10大分類別 入院患者数】

| 大 分 類 |                      | 人数    |
|-------|----------------------|-------|
| 第Ⅰ章   | 感染症及び寄生虫症            | 144   |
| 第Ⅱ章   | 新生物                  | 834   |
| 第Ⅲ章   | 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 | 57    |
| 第Ⅳ章   | 内分泌、栄養及び代謝疾患         | 202   |
| 第Ⅴ章   | 精神および行動の障害           | 22    |
| 第Ⅵ章   | 神経系の疾患               | 123   |
| 第Ⅶ章   | 眼及び付属器の疾患            | 111   |
| 第Ⅷ章   | 耳及び乳様突起の疾患           | 73    |
| 第Ⅸ章   | 循環器系の疾患              | 1,132 |
| 第Ⅹ章   | 呼吸器系の疾患              | 292   |
| 第Ⅺ章   | 消化器系の疾患              | 1,556 |
| 第Ⅻ章   | 皮膚及び皮下組織の疾患          | 71    |
| 第Ⅼ章   | 筋骨格系及び結合組織の疾患        | 124   |
| 第Ⅽ章   | 腎尿路生殖器系の疾患           | 631   |
| 第Ⅾ章   | 先天奇形、変形及び染色体異常       | 7     |
| 第ⅰ章   | 損傷、中毒及びその他の外因の影響     | 829   |
| 第ⅱ章   | 特殊目的用コード             | 115   |
| 総 計   |                      | 6,323 |



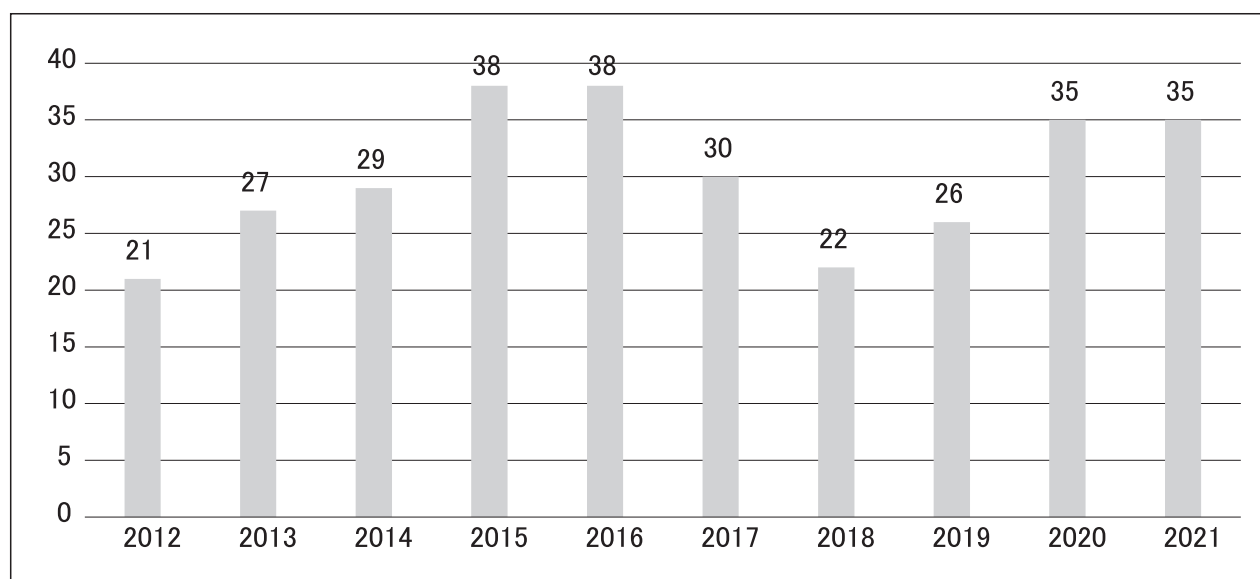
【臓器別 がん登録件数 年次推移】

| 診断年                 | 2016年       |    | 2017年       |    | 2018年       |    |
|---------------------|-------------|----|-------------|----|-------------|----|
| 診断症例数               | 514件        |    | 515件        |    | 474件        |    |
| 臓器別登録件数<br>(上位10部位) | C18 結腸      | 95 | C18 結腸      | 93 | C18 結腸      | 89 |
|                     | C61 前立腺     | 76 | C61 前立腺     | 68 | C61 前立腺     | 59 |
|                     | C16 胃       | 67 | C16 胃       | 62 | C16 胃       | 53 |
|                     | C50 乳房      | 66 | C50 乳房      | 54 | C50 乳房      | 52 |
|                     | C20 直腸      | 34 | C67 膀胱      | 50 | C67 膀胱      | 45 |
|                     | C22 肝及び肝内胆管 | 29 | C22 肝及び肝内胆管 | 36 | C22 肝及び肝内胆管 | 33 |
|                     | C67 膀胱      | 24 | C20 直腸      | 32 | C20 直腸      | 24 |
|                     | C25 膵       | 17 | C15 食道      | 13 | C34 気管支及び肺  | 18 |
|                     | C34 気管支及び肺  | 15 | C25 膵       | 12 | C25 膵       | 18 |
|                     | C15 食道      | 11 | C65 腎盂      | 11 | C64 腎       | 11 |
|                     |             |    | C34 気管支及び肺  | 11 |             |    |
| 診断年                 | 2019年       |    | 2020年       |    |             |    |
| 診断症例数               | 461件        |    | 435件        |    |             |    |
| 部位別登録件数<br>(上位10部位) | C61 前立腺     | 74 | C18 結腸      | 97 |             |    |
|                     | C18 結腸      | 73 | C61 前立腺     | 74 |             |    |
|                     | C16 胃       | 50 | C16 胃       | 43 |             |    |
|                     | C50 乳房      | 44 | C67 膀胱      | 40 |             |    |
|                     | C67 膀胱      | 43 | C20 直腸      | 39 |             |    |
|                     | C20 直腸      | 36 | C50 乳房      | 37 |             |    |
|                     | C22 肝及び肝内胆管 | 29 | C22 肝及び肝内胆管 | 25 |             |    |
|                     | C64 腎       | 19 | C34 気管支及び肺  | 10 |             |    |
|                     | C34 気管支及び肺  | 16 | C23 胆のう     | 9  |             |    |
|                     | C15 食道      | 10 | C25 膵       | 8  |             |    |
|                     |             |    |             |    |             |    |



【診療情報提供（カルテ開示）件数】

年度別開示件数（過去10年）



## ● 救急科

病院長補佐（救命救急担当） 林 修司

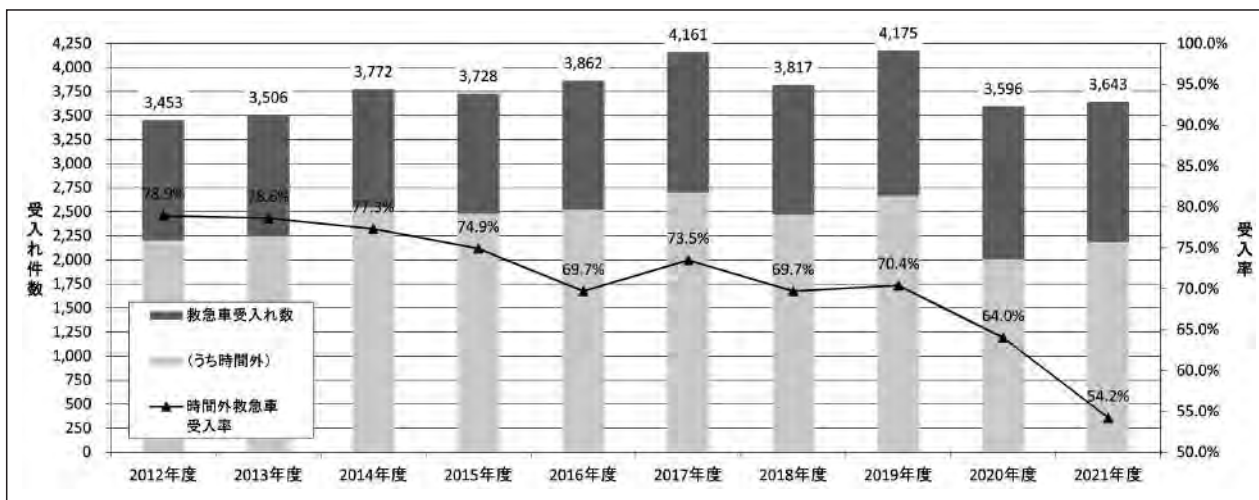
2021年4月1日の白十字病院移転に伴い、“救急センター”に名称を変更し日々急患対応を行ってまいりました。複数の発熱患者や新型コロナウイルス感染症の疑いがある患者の対応を行うため、個室での隔離病床を4床増設しました。対応に当たる医師、看護師においては個人防護具を着用し、徹底した感染防止対策を行っており、幸にもこれまで院内クラスターの発生はございません。

急患対応におきましては、これまで通り平日日勤帯は、福岡大学病院より救命医が担当し、積極的に患者の受け入れを行っております。また救急車の受け入れは、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる病床の増設により、急性期病床減少の影響で受け入れ困難な状況が続いておりますが、2021年度は3643台の救急車を受け入れており、前年度3596台と比較して微増となっております。

### 救急医療関連実績

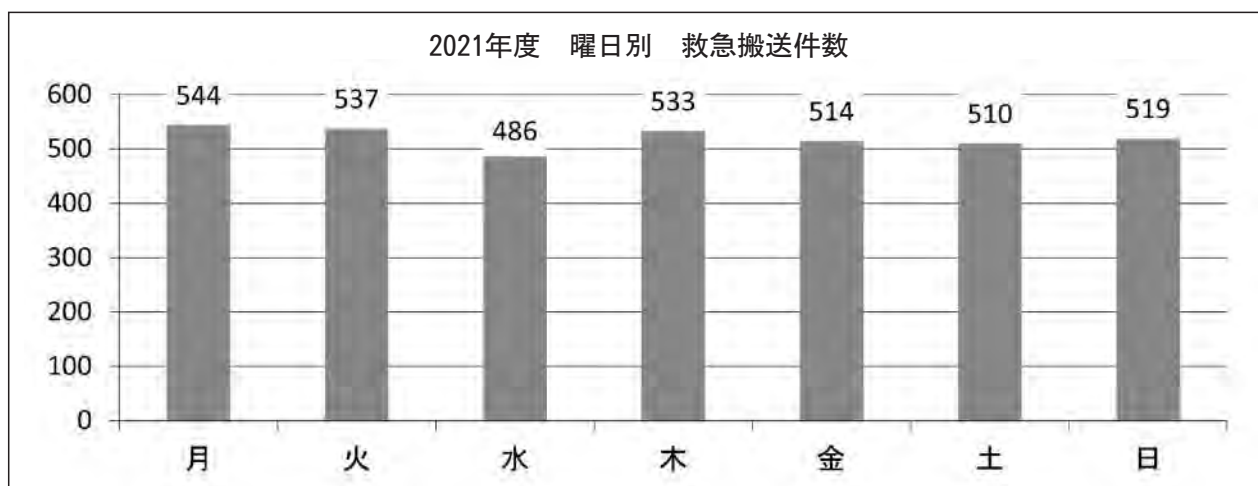
#### 【救急車受入れ台数年次推移（2012年度～2021年度）】

|            | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 救急車受入れ数    | 3,453  | 3,506  | 3,772  | 3,728  | 3,862  | 4,161  | 3,817  | 4,175  | 3,596  | 3,643  |
| （うち時間外）    | 2,204  | 2,245  | 2,542  | 2,479  | 2,521  | 2,698  | 2,468  | 2,662  | 2,005  | 2,183  |
| 時間外救急車受入れ率 | 78.9%  | 78.6%  | 77.3%  | 74.9%  | 69.7%  | 73.5%  | 69.7%  | 70.4%  | 64.0%  | 54.2%  |



#### 【2021年度 曜日別 救急搬送件数】

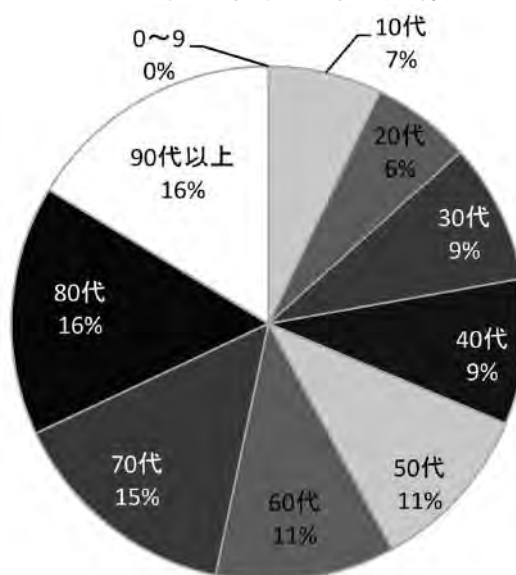
| 曜日 | 搬送件数  | 入院件数  | 入院率   |
|----|-------|-------|-------|
| 月  | 544   | 315   | 57.9% |
| 火  | 537   | 313   | 58.3% |
| 水  | 486   | 266   | 54.7% |
| 木  | 533   | 297   | 55.7% |
| 金  | 514   | 301   | 58.6% |
| 土  | 510   | 272   | 53.3% |
| 日  | 519   | 282   | 54.3% |
| 計  | 3,643 | 2,046 | 56.2% |



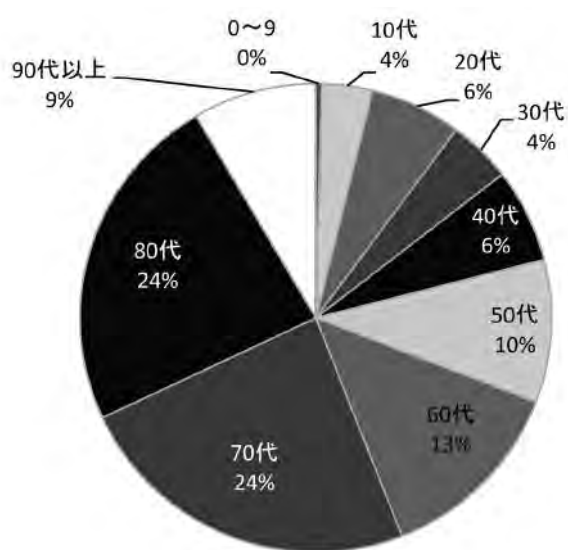
【2021年度 性別・年齢別の救急搬送件数】

| 年齢    | 全体    |       |       | 男性    |     |       | 女性    |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|
|       | 搬送数   | 入院数   | 入院率   | 搬送数   | 入院数 | 入院率   | 搬送数   | 入院数   | 入院率   |
| 0～9   | 11    | 0     | 0.0%  | 7     | 0   | 0.0%  | 4     | 0     | 0.0%  |
| 10代   | 96    | 29    | 30.2% | 61    | 20  | 32.8% | 35    | 9     | 25.7% |
| 20代   | 185   | 49    | 26.5% | 109   | 29  | 26.6% | 76    | 20    | 26.3% |
| 30代   | 132   | 49    | 37.1% | 76    | 33  | 43.4% | 56    | 16    | 28.6% |
| 40代   | 212   | 82    | 38.7% | 113   | 49  | 43.4% | 99    | 33    | 33.3% |
| 50代   | 312   | 141   | 45.2% | 172   | 85  | 49.4% | 140   | 56    | 40.0% |
| 60代   | 392   | 187   | 47.7% | 230   | 111 | 48.3% | 162   | 76    | 46.9% |
| 70代   | 789   | 490   | 62.1% | 418   | 252 | 60.3% | 371   | 238   | 64.2% |
| 80代   | 990   | 658   | 66.5% | 410   | 274 | 66.8% | 580   | 384   | 66.2% |
| 90代以上 | 524   | 361   | 68.9% | 148   | 107 | 72.3% | 376   | 254   | 67.6% |
| 全体    | 3,643 | 2,046 | 56.2% | 1,744 | 960 | 55.0% | 1,899 | 1,086 | 57.2% |

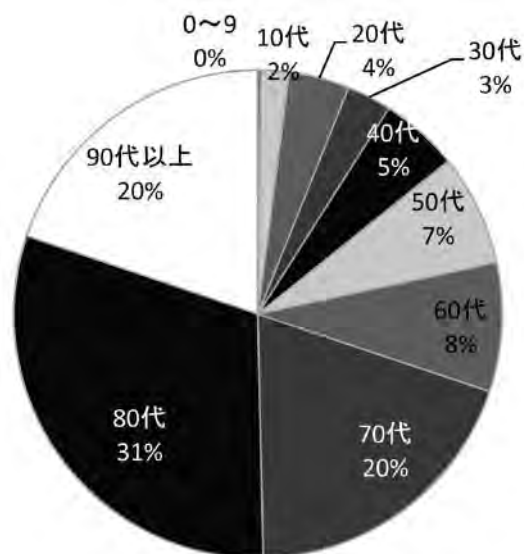
救急搬送件数年齢別割合（全体）



救急搬送件数年齢別割合（男性）



救急搬送件数年齢別割合（女性）

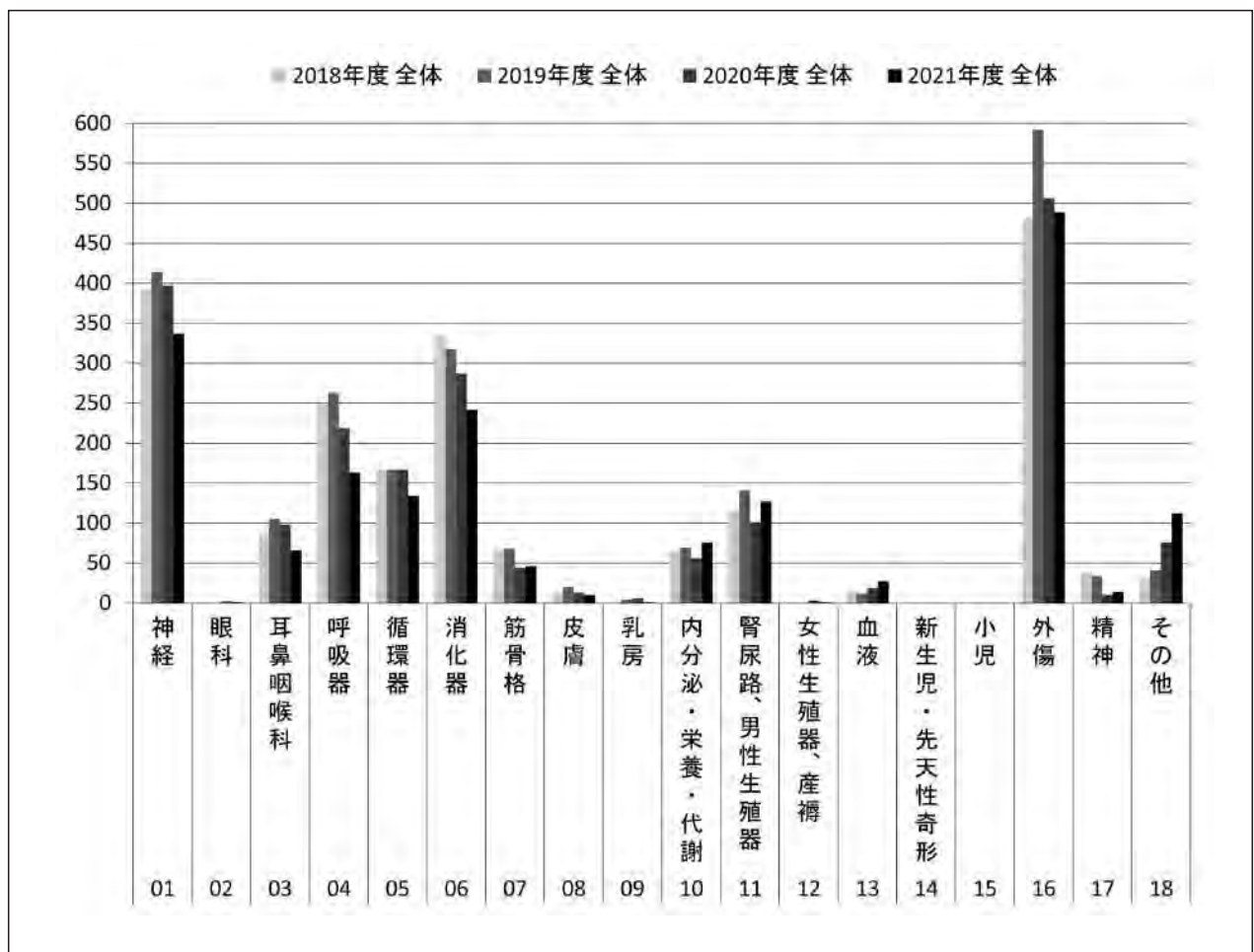


【2021年度 救急隊別搬送数と入院率】

|         |     |        | 2021年度 |       |       |       |     |       |       |       |       | 2020年度 |       |       |
|---------|-----|--------|--------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|
|         |     |        | 時間外    |       |       | 時間内   |     |       | 計     |       |       | 計      |       |       |
|         |     |        | 搬送数    | 入院数   | 入院率   | 搬送数   | 入院数 | 入院率   | 搬送数   | 入院数   | 入院率   | 搬送数    | 入院数   | 入院率   |
|         |     |        | 2,187  | 1,133 | 51.8% | 1,456 | 913 | 62.7% | 3,643 | 2,046 | 56.2% | 3,596  | 2,005 | 55.8% |
| 福岡市消防局  | 西   | 西 本 署  | 333    | 173   | 52.0% | 251   | 147 | 58.6% | 584   | 320   | 54.8% | 524    | 277   | 52.9% |
|         |     | 姪浜出張所  | 346    | 157   | 45.4% | 182   | 110 | 60.4% | 528   | 267   | 50.6% | 715    | 348   | 48.7% |
|         |     | 壱岐出張所  | 454    | 233   | 51.3% | 289   | 169 | 58.5% | 743   | 402   | 54.1% | 782    | 420   | 53.7% |
|         |     | 元岡出張所  | 185    | 88    | 47.6% | 98    | 57  | 58.2% | 283   | 145   | 51.2% | 296    | 148   | 50.0% |
|         |     | 計      | 1,318  | 651   | 49.4% | 820   | 483 | 58.9% | 2,138 | 1,134 | 53.0% | 2,317  | 1,193 | 51.5% |
|         | 早良  | 早良本署   | 123    | 59    | 48.0% | 127   | 71  | 55.9% | 250   | 130   | 52.0% | 210    | 112   | 53.3% |
|         |     | 田隈出張所  | 105    | 54    | 51.4% | 76    | 56  | 73.7% | 181   | 110   | 60.8% | 158    | 100   | 63.3% |
|         |     | 東入部出張所 | 40     | 25    | 62.5% | 34    | 22  | 64.7% | 74    | 47    | 63.5% | 56     | 40    | 71.4% |
|         |     | 計      | 268    | 138   | 51.5% | 237   | 149 | 62.9% | 505   | 287   | 56.8% | 424    | 252   | 59.4% |
|         | 城南  | 城南本署   | 20     | 14    | 70.0% | 16    | 12  | 75.0% | 36    | 26    | 72.2% | 26     | 15    | 57.7% |
|         |     | 飯倉出張所  | 111    | 56    | 50.5% | 65    | 39  | 60.0% | 176   | 95    | 54.0% | 157    | 87    | 55.4% |
|         |     | 計      | 131    | 70    | 53.4% | 81    | 51  | 63.0% | 212   | 121   | 57.1% | 183    | 102   | 55.7% |
|         |     | その他    | 44     | 28    | 63.6% | 51    | 39  | 76.5% | 95    | 67    | 70.5% | 77     | 49    | 63.6% |
|         |     | 合 計    | 1,761  | 887   | 50.4% | 1,189 | 722 | 60.7% | 2,950 | 1,609 | 54.5% | 3,001  | 1,596 | 53.2% |
| 糸島市消防本部 | 糸島  | 糸島消防本部 | 184    | 117   | 63.6% | 111   | 82  | 73.9% | 295   | 199   | 67.5% | 265    | 191   | 72.1% |
|         |     | 前原出張所  | 100    | 51    | 51.0% | 72    | 51  | 70.8% | 172   | 102   | 59.3% | 149    | 106   | 71.1% |
|         |     | 志摩出張所  | 88     | 46    | 52.3% | 35    | 20  | 57.1% | 123   | 66    | 53.7% | 109    | 70    | 64.2% |
|         |     | 二丈出張所  | 52     | 30    | 57.7% | 37    | 28  | 75.7% | 89    | 58    | 65.2% | 71     | 42    | 59.2% |
|         |     | 計      | 424    | 244   | 57.5% | 255   | 181 | 71.0% | 679   | 425   | 62.6% | 594    | 409   | 68.9% |
|         | その他 |        | 2      | 2     | 0.0%  | 12    | 10  | 83.3% | 14    | 12    | 85.7% | 1      | 0     | 0.0%  |

【2021年度 救急搬送入院 疾患別件数（DPC2桁分類）】

|              | 2021年度 |     |     | 2020年度 |     |     | 2019年度 |     |     | 2018年度 |     |    |
|--------------|--------|-----|-----|--------|-----|-----|--------|-----|-----|--------|-----|----|
|              | 全体     | 福岡  | 糸島  | 全体     | 福岡  | 糸島  | 全体     | 福岡  | 糸島  | 全体     | 福岡  | 糸島 |
| 01 神経        | 337    | 240 | 97  | 397    | 296 | 101 | 414    | 299 | 114 | 392    | 299 | 93 |
| 02 眼科        | 1      | 0   | 1   | 2      | 2   | 0   | 0      | 0   | 0   | 1      | 1   | 0  |
| 03 耳鼻咽喉科     | 66     | 60  | 6   | 98     | 82  | 16  | 105    | 97  | 8   | 88     | 84  | 4  |
| 04 呼吸器       | 163    | 134 | 29  | 219    | 179 | 40  | 263    | 214 | 49  | 249    | 206 | 43 |
| 05 循環器       | 134    | 112 | 22  | 167    | 132 | 35  | 167    | 128 | 39  | 167    | 141 | 26 |
| 06 消化器       | 242    | 191 | 51  | 287    | 242 | 45  | 318    | 245 | 71  | 336    | 282 | 54 |
| 07 筋骨格       | 46     | 39  | 7   | 44     | 34  | 10  | 68     | 63  | 5   | 67     | 59  | 8  |
| 08 皮膚        | 10     | 8   | 2   | 13     | 10  | 3   | 20     | 20  | 0   | 14     | 10  | 4  |
| 09 乳房        | 1      | 1   | 0   | 6      | 4   | 2   | 4      | 4   | 0   | 1      | 59  | 1  |
| 10 内分泌・栄養・代謝 | 76     | 60  | 16  | 56     | 47  | 9   | 69     | 61  | 8   | 65     | 95  | 6  |
| 11 腎尿路、男性生殖器 | 127    | 102 | 25  | 101    | 88  | 13  | 141    | 109 | 31  | 117    | 1   | 22 |
| 12 女性生殖器、産褥  | 1      | 0   | 1   | 3      | 3   | 0   | 0      | 0   | 0   | 1      | 10  | 0  |
| 13 血液        | 27     | 21  | 6   | 19     | 15  | 4   | 12     | 10  | 2   | 15     | 0   | 5  |
| 14 新生児・先天性奇形 | 0      | 0   | 0   | 0      | 0   | 0   | 0      | 0   | 0   | 0      | 0   | 0  |
| 15 小児        | 0      | 0   | 0   | 0      | 0   | 0   | 0      | 0   | 0   | 0      | 0   | 0  |
| 16 外傷        | 489    | 384 | 105 | 506    | 391 | 115 | 592    | 473 | 117 | 482    | 397 | 85 |
| 17 精神        | 14     | 13  | 1   | 10     | 10  | 0   | 34     | 33  | 1   | 39     | 37  | 2  |
| 18 その他       | 112    | 90  | 22  | 76     | 61  | 15  | 41     | 31  | 10  | 30     | 20  | 9  |



### ● 糖尿病内科

岩瀬 正典

#### 【医師の異動】

井手先生は糖尿病診療に加えて、栄養委員会の委員長として入院患者の栄養管理（NST）や感染制御部医師として院内の感染対策、抗菌薬適正使用（Antimicrobial Stewardship）に精力的に取り組まれた。高木先生は4月より非常勤勤務となり、週2日の糖尿病外来を継続し、また、コロナワクチン接種業務にも携わった。平田先生は育児をしながら常勤医を1年7ヶ月間勤め、第2子出産のため5月より産休に入った。於久先生は4月に九州大学病院より大学院を兼務しながら当院に赴任された。学究生活から臨床現場への急転換で大変だったが、短期間で慣れ、臨床医に戻った。1年間と短い勤務であったが、大学院修了後は再び戻ってくることを期待したい。当院内科専門医研修プログラム初めての内科専攻医である牟田先生はカリキュラムに定められた内科領域全般にわたる研修を通じて標準的かつ全人的な内科的医療の実践に必要な知識と技能を修得中である。

#### 【診療実績】

糖尿病センターの項をご参照ください。

#### 【論文発表】（当院所属以外の著者省略）

- 1) Iwase M, Ide H, et al. : Defecation frequency and glycemic control in patients with diabetes : The Fukuoka Diabetes Registry. J Diabetes Complications. 2021 ; 35 (2) : 107751.
- 2) Iwase M, Ide H, et al. : Incidence of stroke and its association with glycemic control and life style in Japanese patients with type 2 diabetes mellitus : The Fukuoka diabetes registry. Diabetes Res Clin Pract. 2021 ; 172 : 108518.
- 3) Iwase M, Ide H, et al. : Constipation and diabetic kidney disease : The Fukuoka Diabetes Registry. Clin Exp Nephrol. 2021 ; 25 (11) : 1247-1254.

#### 【学会発表】

- 1) 大隈 俊明、岩瀬 正典、井手 均ら：糖尿病患者において便秘は慢性腎臓病と関連する：Fukuoka Diabetes Registry (FDR)，第64回日本糖尿病学会年次学術集会、Web、2021.5
- 2) 小森田 祐二、岩瀬 正典、井手 均ら：2型糖尿病患者においてポリファーマシーは骨折リスク上昇と関連する：Fukuoka Diabetes Registry (FDR)，第64回日本糖尿病学会年次学術集会、Web、2021.5
- 3) 小森田 祐二、岩瀬 正典ら：2型糖尿病患者における骨折のリスク因子と予後に関する疫学研究：福岡県糖尿病患者データベース研究（Fukuoka Diabetes Registry） 第64回日本糖尿病学会年次学術集会、Web、2021.5
- 4) 原 規子、平田 詩乃、高木 可南子、於久 祐太郎、井手 均、岩瀬 正典、五島 大祐、大隈 俊明、北園 孝成：HLA-DRB1\*0404を有した超高齢インスリン自己免疫症候群（IAS）の1例，第59回日本糖尿病学会九州地方会、沖縄、2021.10

## 【入院患者数】

| 脳血管内科診療実績（入院）       |        |        |        |        |        |
|---------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                     | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
| 急性期虚血性血管障害          |        |        |        |        |        |
| アテローム血栓性脳梗塞         | 24     | 28     | 34     | 21     | 34     |
| ラクナ梗塞               | 28     | 18     | 38     | 39     | 29     |
| 心原性脳塞栓症             | 50     | 37     | 43     | 33     | 53     |
| その他の脳梗塞             | 134    | 137    | 125    | 143    | 138    |
| 一過性脳虚血発作（TIA）       | 23     | 23     | 27     | 22     | 7      |
| 虚血性脳血管障害精査          | 32     | 21     | 29     | 36     | 32     |
| 小 計                 | 291    | 264    | 296    | 294    | 293    |
| 脳梗塞以外の疾患            | 237    | 308    | 249    | 244    | 194    |
| 総入院数                | 528    | 572    | 545    | 538    | 487    |
| * 超急性期 rt-PA 血栓溶解療法 | 21     | 16     | 25     | 19     | 18     |

## 【論文】

- 1) Left atrial appendage flow velocity and multiple infarcts in cryptogenic stroke.  
Tokunaga K, Hashimoto G, Mizoguchi T, Mori K, Shijo M, Jinnouchi J, Kuwashiro T, Yasaka M, Kitazono T, Okada Y.  
Cerebrovasc Dis. 2021 ; 50 : 429-434. 2021 Mar 30
- 2) Clopidogrel response predicts thromboembolic events associated with coil embolization of unruptured intracranial aneurysms : A prospective cohort study.  
Higashi E, Matsumoto S, Nakahara I, Hatano T, Ishii A, Sadamasa N, Ohta T, Ishihara T, Tokunaga K, Ando M, Chihara H, Furuta K, Hashimoto T, Tanaka K, Sonoda K, Koge J, Takita W, Hashikawa T, Funakoshi Y, Kondo D, Kamata T, Tsujimoto A, Matsushita T, Murai H, Matsuo K, Kitazono T, Kira J.  
PLoS One. 2021 Apr 8 ; 16 : e0249766.
- 3)  $\beta$ -Cell Function and Clinical Outcome in Nondiabetic Patients With Acute Ischemic Stroke.  
Kiyohara T, Matsuo R, Hata J, Nakamura K, Wakisaka Y, Kamouchi M, Kitazono T, Ago T ; FSR Investigators.  
Stroke. 2021 ; 52 : 2621-2628. 2021 May 14
- 4) Multiple Thrombectomies for Cerebral and Coronary Artery Occlusion in Trousseau Syndrome  
Shota Sakai, Yuichiro Tsurusaki, Takao Morita, Kenji Miki, Daisuke Inoue, Sei Haga, and Shoji Arihiro.  
Journal of Neuroendovascular Therapy, 2022 ; 16 : 116-122, Online, 2021 June 26
- 5) Intraplaque high-intensity signal on time-of-flight magnetic resonance angiography and restenosis after carotid artery stenting.  
Tokunaga K, Tokunaga S, Hara K, Yasaka M, Okada Y, Kitazono T, Tsumoto T.  
J Neurosurg, 2021 Sep 24 ; 24 ; 136 (4) : 1029-1034, Online ahead of print.
- 6) Bridging therapy with heparin before starting rivaroxaban in ischemic stroke or transient ischemic attack with non-valvular atrial fibrillation.  
Tokunaga K, Yasaka M, Toyoda K, Mori E, Hirano T, Hamasaki T, Yamagami H, Nagao T,

Yoshimura S, Uchiyama S, Minematsu K, RELAXED Study Investigators.  
Circ J, 2021 Nov 17, Online ahead of print.

7) 心原性脳塞栓症の急性期治療

熊井康敬

最新臨牀脳卒中学 (第2版) 下 -最新の診断と治療-, P175-180, 2022年

【講演】

1) 脳卒中診療における抗血栓療法と注意事項

熊井康敬

福岡市歯科医師会支部学術講演, 福岡, 2021.11.12

2) 脳血管障害と糖尿病について

熊井康敬

福岡西エリアの糖尿病と脳血管障害を考える会, 福岡, 2022.2.17

3) 脳血管障害における抗血小板療法について

熊井康敬

総合内科医のための脳疾患セミナー, 福岡, 2022.2.18

【勉強会】

1) ウロキナーゼ (UK) 動注が有効であったM3閉塞の1例

安部大介、竹山龍平、古賀嵩久、坂井翔建、徳永敬介、福田健治

第12回九州脳血管内治療勉強会, 福岡 (web), 2021.12.11

【学会発表】

1) 入院患者への認知症ユマニチュード技法に関するテキストマイニング

入江克実

第32回日本老年学会総会／第63回日本老年医学会学術集会, web, 2021.6.11-13

2) FVH-DWI mismatchと急性期脳梗塞に対する血行再建術後機能転帰の関連

徳永敬介、原 健太、徳永 聡

第37回日本脳神経血管内治療学会総会, 福岡, 2021.11.27

3) 急性期脳梗塞患者におけるGNRIと機能転帰の関係

安部大介、清原卓也、坂井翔建、徳永敬介、由比智裕、熊井康敬

日本脳卒中学会 (STROKE2022) 第47回学術集会, web (ポスター), 2022.3.17-19

## ● 消化器内科

井浦 登志実

当科は富永理事長、井浦、亀田、近藤、田中にて、主に消化管疾患の診断と治療に当たっております。

### 【近隣医療機関よりの紹介件数】

786件（2021年度）

640件（2020年度）

754件（2019年度）

### 【入院患者数】

876名（2021年度）

### 【当科（当センター）で検査、治療にあっている疾患】

上下部消化管悪性腫瘍（食道、胃、十二指腸、小腸、大腸、直腸）

上下部消化管良性腫瘍（食道、胃、十二指腸、小腸、大腸、直腸）

上下部消化管出血（胃十二指腸潰瘍、憩室出血、虚血性腸炎など）

炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病など）

感染性腸炎（細菌性、ウイルス性）

ヘリコバクター・ピロリ菌の除菌療法（保険適応疾患に限る）

逆流性食道炎、急性・慢性胃炎、過敏性腸症候群、便秘など

消化管異物、胃ろう造設・交換

### 【検査と治療実績（2021年4月1日～2022年3月31日・カルテベース）】

#### 検査：

|            |         |
|------------|---------|
| 上部消化管内視鏡検査 | 2,150 例 |
| 下部消化管内視鏡検査 | 1,333 例 |

#### 治療：

|                            |       |
|----------------------------|-------|
| 内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）           | 17 例  |
| 内視鏡的大腸ポリープ切除術（EMR＋ポリペクトミー） | 569 例 |
| 内視鏡的止血術                    | 108 例 |
| 内視鏡的異物除去術                  | 13 例  |
| 胃ろう造設、交換                   | 30 例  |

## ● 肝臓内科

内田 洋太郎

近隣の諸先生方におかれましては、患者様をご紹介頂き誠に感謝しております。

現在、肝臓内科は二人体制で診療を行っており、肝疾患を中心に、胆膵疾患も一部診療対象としております。胆膵疾患の多くは当院では外科的処置を要するものが多いですが、外科医師と連携し遅滞なく診療を行っております。

肝疾患の診療内容は、慢性肝疾患・肝硬変合併症・肝臓に大別されます。

慢性肝疾患の原因は、ウイルス性、代謝性、自己免疫性が主なものです。国内にて慢性肝炎の多くを占めていたC型慢性肝炎は、インターフェロンフリー療法の開始によりますます患者数は減っているものの、依然として紹介頂く機会は多く、当院でも可能な限り外来通院にて抗ウイルス療法を行っ

ております。その他の肝疾患に対しては診断のため積極的に肝生検も行い、診断・治療を行っております。

肝硬変の方に対しては合併症を中心に診療しております。主なものとしては、静脈瘤（食道、胃、直腸など）、胸腹水、肝性脳症および肝癌になります。静脈瘤破裂に対しては24時間体制で対応を行っております。難治性の胸腹水に対しては利尿剤を中心に治療を行っておりますが、必要によりCART（腹水濾過濃縮再静注法）や外科に相談し腹腔静脈シャント療法（Denver shunt）を行う方もいらっしゃいます。

肝癌の治療には、外科的治療、肝動脈化学塞栓療法、ラジオ波焼灼術、化学療法、放射線療法などがあります。当科では肝動脈化学塞栓療法（放射線科と共同）、ラジオ波焼灼術および化学療法を行っております。

最近では糖尿病などを基礎疾患とした非アルコール性脂肪肝炎（NASH）を背景肝に肝硬変や肝癌に至る患者様も増えてきております。発癌率の高い方を拾い上げるにはまだ基準となるものも少ないですが、線維化が進行している方や肝硬変の方は当科外来では定期的にフォローしておりますので、脂肪性肝炎が疑われる方がいらっしゃいましたら、一度ご相談ください。

今後とも近隣の先生方にご指導頂くとともに、地域医療の充実に少しでも貢献できるよう尽力していく所存です。白十字病院肝臓内科を今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

#### 【入院患者内訳】

|               |        |
|---------------|--------|
| 急性肝炎、肝障害      | 11 例   |
| 慢性肝炎          | 7 例    |
| 肝硬変症（腹水等、肝不全） | 60 例   |
| 食道静脈瘤         | 12 例   |
| 肝癌/肝腫瘍        | 43/8 例 |
| 胆道系疾患（悪性腫瘍含む） | 5 例    |
| 膵炎            | 17 例   |
| その他           | 79 例   |
| 入院総患者数        | 242 例  |

#### 【肝臓内科処置】

|                    |      |
|--------------------|------|
| 内視鏡的静脈瘤治療（EVL・EIS） | 17 例 |
| ラジオ波焼灼術（RFA）       | 6 例  |
| 肝動脈化学塞栓術（TACE）     | 17 例 |
| 肝生検                | 22 例 |
| 腹水濾過濃縮再静注法（CART）   | 23 例 |

## ● 腎臓内科

平野 直史

入院 375 名（腎臓内科 270 名、内科総合 105 名）

|            |      |               |      |
|------------|------|---------------|------|
| 慢性糸球体腎炎    | 3 名  | 低アルブミン血症      | 0 名  |
| ネフローゼ症候群   | 4 名  | 腎盂腎炎          | 7 名  |
| 急性腎不全      | 11 名 | 多発性嚢胞腎        | 2 名  |
| 慢性腎不全      | 69 名 | 腎生検           | 3 名  |
| 血液透析導入     | 44 名 | 腎臓病教室目的の入院    | ／    |
| 腹膜透析導入     | 1 名  | 内シャント造設術      | 40 名 |
| 血液透析患者の合併症 | 29 名 | 腹膜カテーテル留置術    | 1 名  |
| 腹膜透析患者の合併症 | 4 名  | SMAP          | 0 名  |
| 高カリウム血症    | 16 名 | PET 検査        | 5 名  |
| 低カリウム血症    | 8 名  | シャント PTA（入院）  | 31 名 |
| 低ナトリウム血症   | 6 名  | シャント PTA（日帰り） | 15 名 |
| 高ナトリウム血症   | 2 名  |               |      |

他施設の維持透析患者の合併症 90 名

|        |      |        |      |
|--------|------|--------|------|
| 泌尿器科   | 2 名  | 肝臓内科   | 5 名  |
| 脳神経外科  | 3 名  | 腎臓内科   | 9 名  |
| 整形外科   | 11 名 | 消化器内科  | 16 名 |
| 外科     | 7 名  | 脳・血管内科 | 0 名  |
| 乳腺外科   | 0 名  | 心臓血管内科 | 10 名 |
| 心臓血管外科 | 14 名 | 糖尿病内科  | 3 名  |
| 眼科     | 2 名  | 呼吸器内科  | 0 名  |
| 歯科口腔外科 | 0 名  | 形成外科   | 8 名  |

腎臓内科では、腎臓内科常勤医 5 名 臨床工学技師 17 名（他科兼務有） 看護師 13 名 医療秘書 3 名で、患者さんに満足して頂けるような医療を提供すべく日夜努力しております。

腹膜透析は、現在 5 名の患者さんが加療を継続しています。血液透析に関しては、シャント作成 40 名 透析導入 44 名でした。今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため腎臓病教室は開催を見送り、個別に入院教育を行いました。検尿異常や腎障害の精査のための入院はネフローゼ症候群 急性腎不全 慢性腎不全の 84 名でした。腎臓内科入院数は、昨年度 361 名今年度 375 名となっています。

## ● 心臓血管内科

三戸 隆裕

2021 年 4 月より当科は、循環器内科から心臓血管内科へ呼称を変更し、心臓・弁膜症センター所属となりました。これらの変更は、心臓血管内科医と心臓血管外科医による新たな「ハートチーム」の構築を行うためのものです。私たち「ハートチーム」は、福岡西部において心血管疾患および弁膜症の中心的な治療に携わると共に、切磋琢磨してより良い治療を提供できるようにより更に綿密な関係となりました。

心臓・弁膜症センター元年としては、心臓血管外科医と連携し、ハートチームとして心疾患の患者さんの治療に携われるような土台作りをスタートさせました。これまでの心臓血管疾患症例の診療に加えて、まずは、弁膜症外来の創設、ならびに、近隣医家へのPR活動から取り組み、一年間で心臓・弁膜症センターの素地が完成しました。

今後は、新しく赴任された江石清行 心臓・弁膜症センター長の元、内科部門、外科部門一丸となって心臓・弁膜症患者さんに関する地域連携の強化を含めた診療体制を更に前進させていきたいと考えております。また、脳卒中センターの拡充にも伴い、日本循環器学会が掲げる「脳卒中と循環器病克服5カ年計画：ストップCVD（脳心血管病）」にも積極的に参画すると共に、これら疾患の予防にも何らかの社会貢献を行いたいと企画しております。

|            |                            | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度        |
|------------|----------------------------|--------|--------|---------------|
| カテーテル検査・治療 | PCI<br>内Diamondback        | 128 件  | 96 件   | 106 件<br>20 件 |
|            | PTA                        | 10 件   | 2 件    | 1 件           |
|            | CAG                        | 328 件  | 237 件  | 250 件         |
| 不整脈治療      | ペースメーカー植込<br>内リードレスペースメーカー | 26 件   | 26 件   | 21 件<br>6 件   |
|            | ペースメーカー交換                  | 10 件   | 4 件    | 4 件           |

|             |                       | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
|-------------|-----------------------|--------|--------|--------|
| 入院患者数       |                       | 688 名  | 501 名  | 487 名  |
| 虚血性心疾患      | 虚血性心疾患<br>(急性冠症候群を除く) | 177 名  | 122 名  | 102 名  |
|             | 急性冠症候群                | 51 名   | 41 名   | 36 名   |
| うっ血性心不全     |                       | 107 名  | 89 名   | 92 名   |
| 弁膜症         |                       | 8 名    | 14 名   | 9 名    |
| 心膜心筋炎および心筋症 |                       | 5 名    | 4 名    | 5 名    |
| 動脈疾患        | 閉塞性動脈硬化症              | 15 名   | 2 名    | 1 名    |
|             | 大動脈解離                 | 4 名    | 2 名    | 4 名    |
|             | 大動脈瘤                  | 2 名    | 0 名    | 0 名    |
| 静脈疾患        | 静脈血栓塞栓症               | 5 名    | 10 名   | 6 名    |
| 不整脈         | 房室ブロック・洞不全症候群         | 31 名   | 31 名   | 19 名   |
|             | 心房細動・心房粗動・発作性<br>上室頻拍 | 20 名   | 18 名   | 9 名    |
|             | 心室頻拍・心室性期外収縮          | 3 名    | 4 名    | 1 名    |
| 睡眠時無呼吸症候群   |                       | 15 名   | 10 名   | 9 名    |

## ● 呼吸器内科

猪島 尚子

当院の呼吸器内科では気管支喘息やCOPD（慢性閉塞性肺疾患）、間質性肺炎といった特有の疾患と呼吸器感染症など呼吸器疾患全般にわたって診療をおこなっています。

胸部異常陰影の診療にあたっては放射線科医と連携を取りながら、患者さんにとってより最適な診療をおこなうことを目指しています。

悪性疾患（特に肺がん）については、近隣の病院と連携して検査、治療をおこないます。

### 【診療実績】

退院患者数 155人（死亡退院 16人）

### 【入院疾患内訳】

|            |    |     |
|------------|----|-----|
| 感染性肺炎・気管支炎 | 76 | (1) |
| 誤嚥性肺炎      | 8  | (1) |
| 慢性閉塞性肺疾患   | 2  |     |
| 喘息         | 2  | (1) |
| 気管支拡張症     | 0  |     |
| 間質性肺炎      | 13 | (4) |
| 肺悪性腫瘍      | 2  |     |
| 肺悪性腫瘍疑い    | 0  |     |
| 胸膜炎・膿胸・胸水  | 4  | (1) |
| 気胸         | 1  | (1) |
| 肺膿瘍        | 0  |     |
| 結核         | 0  |     |
| 肺非結核性抗酸菌症  | 0  |     |
| 声帯浮腫       | 0  |     |
| 咯血         | 0  |     |
| 呼吸リハビリ     | 2  | (1) |
| 縦隔気腫（特発性）  | 0  |     |
| 一般内科       | 45 | (6) |

### 【呼吸器内科処置】

|         |    |
|---------|----|
| 胸水穿刺    | 34 |
| 胸腔ドレナージ | 0  |
| IPPV    | 2  |
| NIPPV   | 1  |

## ● 放射線科

中島 力哉

CT、MRI、RI検査及び読影、血管造影検査及びTACE、動脈止血術等のIVRを施行しています。各科との連携を密にし、臨床に役立つ診断・治療を行う様、心がけています。

放射線治療は行っていません。

### 【2021年度 検査件数】

|              | 2019年度  | 2020年度  | 2021年度  |
|--------------|---------|---------|---------|
| CT 検査        | 12,663件 | 12,919件 | 13,328件 |
| MRI 検査       | 3,908件  | 3,864件  | 3,863件  |
| RI 検査        | 374件    | 315件    | 381件    |
| アンギオ検査（TACE） | 30件     | 26件     | 18件     |

### 【業績・主催研修会】

コロナ禍で開催なし

## ● 病理診断科

大谷 博

主な業務は、病理診断、細胞診断、病理解剖などの病理業務である。福岡大学病理学講座と連携しながら、病理・細胞診断の精度向上と研究・教育活動に専念している。研究・社会活動に関しては、病理検査室のmedical staff、秘書さん、臨床の先生方にご協力いただきながら、実臨床に役立つようなテーマに取り組んでいる。2021年度は例年と同様に、泌尿器、乳腺、消化管の“癌の早期発見・早期診断”および“画像と病理の対比”に関する活動が中心となった。病院の新築移転を契機に、病理、細胞診、病理解剖の件数が増えてきたが、可能な限り迅速で有用なレポートを届けるよう努めている。

### 【論文】

- 1) Intracerebral hemorrhage due to vasculitis following COVID-19 vaccination : a case report.  
Takeyama R, Fukuda K, Kouzaki Y, Koga T, Hayashi S, Ohtani H, Inoue T.  
Acta Neurochir (Wien). 2022 ; 164 (2) : 543-547.

### 【学会発表・講演】

- 1) 第29回日本乳癌学会学術総会 2021年 7 月, Web開催  
「de novo Stage IV乳癌の治療戦略について」  
松尾文恵、大谷 博、古賀晶子
- 2) 第308回日本泌尿器科学会福岡地方会 2021年 7 月24日, Web開催  
「術後11年目に小腸転移をきたした腎細胞癌の1例」  
丸田紘子、松岡和福、阿部裕典、吉田一博、大谷 博
- 3) 第75回日本食道学会 2021年 9 月23日, Web開催  
「食道胃接合部に発生した神経内分泌癌の1例」  
山名一平、大谷 博、佐原くるみ、武富啓能、橋本竜哉、大石 純、谷 博樹
- 4) 第46回日本臨床細胞学会細胞診断学セミナー 2021年 9 月 9 日～9 月27日, Web開催  
各論講義：泌尿器  
大谷 博
- 5) 第20回泌尿器細胞診カンファレンス in 別府 2022年 2 月12日, ハイブリッド開催  
シンポジウム：Atypical cellについて語る  
「本邦報告様式に沿った異型細胞の評価」  
大谷 博<sup>1)</sup>, 小出祐子<sup>2)</sup>, 森 健一<sup>2)</sup>
- 6) 第37回鹿児島県臨床細胞学会総会・学術集会 2022年 3 月19日, ハイブリッド開催  
特別講演Ⅱ  
「日常遭遇する尿路上皮病変の細胞診断と病理診断」  
大谷 博

### 【座長】

- 1) 第60回日本臨床細胞学会秋期大会 2021年11月20日, 米子  
ワークショップ 6 尿細胞診における細胞形態の重要性  
座長：大谷 博, 大崎博之

### 【社会活動】

- ・長崎大学非常勤講師（病理学総論特別講義）
- ・日本病理学会評議員、男女共同参画委員会委員
- ・日本臨床細胞学会評議員
- ・日本臨床細胞学会九州連合会雑誌編集委員、広報委員
- ・福岡県臨床細胞学会理事
- ・泌尿器細胞診カンファレンス副会長
- ・福岡乳腺カンファレンス世話人（病理解説担当）

### ● 外科

外科診療部長 谷 博樹

2021年度は瀧野泰秀（病院長:1985年卒）、谷博樹（外科診療部長、肝胆膵センター長：1993年卒）、橋本竜哉（外科部長：1998年卒）、大石純（外科部長：1999年卒）、山名一平（外科副部長：福大消化器外科：2005年卒）、佐原くるみ（長崎大学第一外科：2012年卒）室田昂良（福大消化器外科：2013年卒）、と、乳腺外科の松尾文恵（乳腺外科部長：1990年卒）で、一般・消化器外科7名と乳腺外科1名、合計8名の陣容で診療を行いました。

手術症例は一般・消化器外科463例（内視鏡下手術339例）で、乳腺外科51例を加えると合計514例でした。腹腔鏡下手術は、近年とくに大腸手術とヘルニア手術に力を入れて、症例数は年々増加しています。腹腔鏡下大腸手術は、福岡大学病院消化器外科長谷川傑教授を当院に招き、手術室における実際の指導や、動画を用いた講義を受けており、手術技術の飛躍的な向上が得られています。腹腔鏡下ヘルニア手術は、若手外科医の登竜門であり、手術時間が長いことが課題でしたが、日々研鑽し技術が向上し時間を短縮しています。腹腔鏡下胆嚢摘出術は、当院では高度炎症を伴い困難症例が多い特徴がありますが、開腹移行や合併症は少なく、安全で確実に手術しています。ERCP技術を利用した胆膵内視鏡治療は、当科において手術と両輪であり、291例行いました。急性胆道炎や胆石性膵炎に対する緊急治療が多く、地域の救急医療に大きく貢献し、超高齢者にも安全で優しい治療を行っています。肝胆膵の悪性腫瘍に対しても、内視鏡技術を用い精細に診断し、高難度の肝切除術や膵頭十二指腸切除術を17例行いました。緊急手術は2020年度80例から2021年度96例と増加しました。これは外科手術の約20.7%を占めており、地域の救急医療に貢献しています。

外科合同カンファレンスを毎週月曜日、木曜日に行っており、外科、乳腺外科、消化器内科、肝臓内科、放射線科、麻酔科、手術室看護師、外科病棟看護師が参加しています。この合同カンファレンスにより院内の診療科間で良好な連携を確保しチーム医療を実践しています。毎週金曜日には、術後手術カンファレンスを行い、手術の振り返りをして、手術技術の向上とチームワークの強化を図っています。金曜日は化学療法カンファレンスも行い、血液腫瘍内科、薬剤師、がん看護専門看護師、外来化学療法室看護師、病棟看護師と共に症例検討を行い、病状の進行や副作用など問題を把握し、適切な治療方針を緩和医療に至るまで幅広く話し合い、より良い医療を提供出来るように努力しています。2018年度よりがん看護専門看護師が就業しており、医師・多職種と連携して患者・家族のケア・サポートを充実させています。また診療と多職種連携を円滑に行うために、外科医師の一日のスケジュール、診療予定を毎朝9時のミーティングで確認し共有しています。

外科病棟には、薬剤師1名、管理栄養士1名、メディカルソーシャルワーカー1名が専属配置されており、多職種協働による円滑な質の高いチーム医療を行っています。

英語論文の抄読会を、病理医、研修医を含めて毎週水曜日に行い、外科と乳腺外科の最新の医療情報を全員で共有するように努めています。薬剤や医療機器の勉強会も不定期開催し、また参加した学術集会で得た最新情報を報告し、全員にフィードバックしています。

外科の医療秘書は、古寺和恵、工藤麻里、木村幸子の3人体制で務めています。医療秘書業務は、医師の診療外業務を高い質で分担することにより、負担を軽減し、診療業務に専念する環境を作ることにより大きく寄与し、医療の質の向上に繋がっています。

これからも白十字病院外科は“地域の中で頼りにされる外科”であるために、今後も「紹介を断らない。しっかり治す。きちっと報告する。」の3原則を遂行して行きます。また“充実した修練ができる外科”であることも任務と考え、チーム全員で努力を続けます。

【入退院患者数】 入院患者数 1,072名 退院患者数 1,075名

## 【手術症例数】

## 2021年度外科手術症例数

| 臓 器    | 手術術式                | 症例数       |
|--------|---------------------|-----------|
| 食道・胸部  | 食道悪性腫瘍手術（鏡視下）       | 0         |
|        | 胸腔鏡下肺切除術            | 1 (1)     |
|        | 食道裂孔・横隔膜ヘルニア手術（鏡視下） | 0         |
| 胃・十二指腸 | 局所切除術（鏡視下）          | 1 (1)     |
|        | 幽門側胃部分切除術（鏡視下）      | 11 (10)   |
|        | 噴門側胃部分切除術（鏡視下）      | 0         |
|        | 胃全摘術（鏡視下）           | 4 (1)     |
|        | 胃空腸バイパス術（鏡視下）       | 2 (2)     |
|        | 穿孔性潰瘍の閉鎖            | 2         |
|        |                     |           |
| 小腸・大腸  | 結腸部分切除術（鏡視下）        | 44 (28)   |
|        | 半結腸切除術（鏡視下）         | 9 (7)     |
|        | 直腸前方切除（鏡視下）         | 9 (8)     |
|        | Miles手術             | 0         |
|        | イレウス解除術（鏡視下）        | 13 (3)    |
|        | 経肛門的直腸腫瘍切除術         | 2         |
|        | 小腸切除術（鏡視下）          | 10 (3)    |
|        | 虫垂切除術（鏡視下）          | 45 (43)   |
|        | 人工肛門造設術（鏡視下）        | 9 (6)     |
|        | 人工肛門閉鎖術             | 9         |
|        | ハルトマン手術             | 7         |
|        | バイパス術（鏡視下）          | 2 (1)     |
|        |                     |           |
| 肝臓     | 肝切除術（鏡視下）           | 9 (2)     |
|        | 肝嚢胞天蓋切除術（鏡視下）       | 2 (2)     |
| 胆嚢・胆道  | 開腹胆嚢摘出術             | 1         |
|        | 腹腔鏡下胆嚢摘出術           | 118 (118) |
|        | 胆管切除術               | 0         |
|        | 総胆管切開切石術            | 1         |
| 膵臓     | 膵頭十二指腸切除術           | 6         |
|        | 膵尾側切除術（鏡視下）         | 2 (1)     |
|        | バイパス術（鏡視下）          | 2 (2)     |
| その他    | 単径・大腿ヘルニア根治術（鏡視下）   | 96 (84)   |
|        | 腹壁癭痕・臍ヘルニア根治術       | 11 (6)    |
|        | 閉鎖孔ヘルニア根治術          | 4 (3)     |
|        | 腹膜炎手術               | 0         |
|        | 痔核根治術[PPH]          | 4         |
|        | 直腸脱手術               | 0         |
|        | その他（鏡視下）            | 27 (7)    |
|        |                     |           |
|        | 合計                  | 463       |

うち鏡視下手術 (339)

# 【特殊検査・治療】

| 検査・治療                       | 症例数 |                  |
|-----------------------------|-----|------------------|
| 経皮内視鏡的胃瘻造設術（PEG）            | 14  | （外科施行症例のみ）       |
| 内視鏡的逆行性膵管胆道造影（ERCP）         | 308 | （詳細は胆石症センターの項参照） |
| 経皮経肝胆嚢・胆管ドレナージ（PTGBD, PTBD） | 11  | （詳細は胆石症センターの項参照） |

# 【学会・研究会・講演会発表】

| No | 題 名                                                                   | 発表学会名           | 開催地   | 期 日                        | 発 表 者                                                                                                                                               |
|----|-----------------------------------------------------------------------|-----------------|-------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | The characteristics of complicated right-sided colonic diverticulitis | 第121回日本外科学会     | オンライン | 2021年 4 月 8 日<br>～4 月10 日  | Ippei Yamana、<br>Jun Ohishi、<br>Kurumi Sahara、<br>Hirotaka Taketomi、<br>Tatsuya Hashimoto、<br>Hiroki Tani、<br>Shinichi Iwanaga、<br>Yasuhide Fuchino |
| 2  | 大腸癌閉塞に対し緩和目的の大腸ステント留置を行った27例の検討                                       | 第76回日本消化器外科学会総会 | オンライン | 2021年 7 月 7 日<br>～ 7 月 9 日 | 山名一平、大石 純、<br>佐原くるみ、武富啓能、<br>橋本竜哉、谷 博樹                                                                                                              |
| 3  | 食道胃接合部に発生した神経内分泌癌の 1 例                                                | 第75回日本食道学会学術集会  | オンライン | 2021年 9 月23 日<br>～ 9 月24 日 | 山名一平、大谷 博、<br>佐原くるみ、武富啓能、<br>橋本竜哉、大石 純、<br>谷 博樹                                                                                                     |
| 4  | 血液透析患者の横行結腸癌に対し腹腔鏡下横行結腸切除術を施行し術後吻合部出血・縫合不全をきたした 1 例                   | 第83回日本臨床外科学会総会  | オンライン | 2021年11月18 日<br>～11月20 日   | 山名一平、大石 純、<br>佐原くるみ、武富啓能、<br>橋本竜哉、谷 博樹                                                                                                              |
| 5  | 腹腔鏡下胆嚢全摘術における Barbed suture系を用いた縫合閉鎖法の有用性                             | 第34回日本内視鏡外科学会総会 | 神戸    | 2021年12月 2 日<br>～12月 4 日   | 山名一平、大石 純、<br>佐原くるみ、武富啓能、<br>橋本竜哉、谷 博樹                                                                                                              |
| 6  | Conversion surgery 可能となった StageIV 胃癌の 1 例                             | 第25回七隈癌治療フォーラム  | 福岡    | 2022年 1 月21 日              | 室田昂良                                                                                                                                                |

# 【論文】

| No | 題 名                                      | 発表雑誌名 | 発行年、巻、号、頁           | 筆 者                                     |
|----|------------------------------------------|-------|---------------------|-----------------------------------------|
| 1  | 緩和目的の大腸ステント留置を行った大腸癌閉塞34例                | 日臨外会誌 | 2021.82 : 1057-1062 | 山名一平、大石 純、<br>佐原くるみ、橋本竜哉、<br>谷 博樹、長谷川 傑 |
| 2  | Barbed suture系を用いた縫合閉鎖を行った腹腔鏡下胆嚢全摘術の 5 例 | 日臨外会誌 | 2021.82 : 1418-1422 | 山名一平、大石 純、<br>武富啓能、谷 博樹、<br>長谷川 傑       |

## ● 乳腺外科

乳腺外科部長 松尾 文恵

【入退院患者数】 入院患者数 84 名 退院患者数 86 名

### 【手術症例数】

| 臓器             | 手術術式          | 手術件数 |
|----------------|---------------|------|
| 乳腺             | 乳房温存術         | 17   |
|                | 乳房切除術         | 20   |
|                | 腫瘍摘出術         | 7    |
|                | その他（再発など）     | 7    |
|                | 同時乳房再建術（形成外科） | 3    |
| 合計（再建術は数には含まず） |               | 51   |

### 【外来】

|                         |       |
|-------------------------|-------|
| マンモグラフィー<br>（検診からの切替含む） | 848   |
| エコー                     | 1,080 |

### 【検診】

|           |     |
|-----------|-----|
| 福岡市検診     | 187 |
| 自費検診      | 11  |
| 自費検診でのエコー | 134 |
| 職員検診      | 123 |

### 【化学療法】

|      |     |
|------|-----|
| 症例数  | 32  |
| 施行回数 | 302 |

### 【学会業績一覧】

| No | 題 名                     | 発表学会名            | 開催地   | 期 日                        | 発 表 者                             |
|----|-------------------------|------------------|-------|----------------------------|-----------------------------------|
| 1  | de novo Stage4乳癌の治療について | 第29回日本乳癌学会学術総会   | オンライン | 2021年 7 月 1 日<br>～ 7 月 3 日 | 松尾文恵、大谷 博、<br>古賀晶子                |
| 2  | 職員乳がん検診の実績と満足度について      | 第31回日本乳癌検診学会学術総会 | オンライン | 2021年11月26日<br>～11月27日     | 中島碧泉、佐藤圭紀、<br>田代尚子、千葉亜紀子、<br>松尾文恵 |

## ● 整形外科

宇藤 一光

2021年度は常勤医が1人増員となり、4名で診療を行いました。新型コロナウイルス感染症による影響もありましたが、手術件数も何とか目標に達しました。

|           |     |         |
|-----------|-----|---------|
| 入院患者数     |     | 597 名   |
| 外来患者数     | 初診  | 395 名   |
|           | 再診  | 4,562 名 |
| 手術数       |     | 367 例   |
| 骨折・偽関節の手術 | 上肢  | 64 例    |
|           | 下肢  | 148 例   |
|           | 骨盤  | 0 例     |
|           | その他 | 11 例    |

|       |      |      |
|-------|------|------|
| 関節の手術 | 人工関節 | 9 例  |
|       | 人工骨頭 | 61 例 |
|       | 肩    | 10 例 |
|       | 膝    | 12 例 |
|       | その他  | 5 例  |
| 脊椎の手術 |      | 1 例  |
| 腱の手術  |      | 5 例  |
| 腫瘍摘出術 |      | 0 例  |
| 抜釘術   |      | 39 例 |
| 神経の手術 |      | 0 例  |
| その他   |      | 2 例  |

## ● 形成外科

形成外科部長 眞鍋 剛

### <診療内容・特色>

当院形成外科では、手の外傷（切断指や手指骨骨折、腱断裂）を中心として化膿性腱鞘炎などの感染症、弾発指などの炎症性疾患、手根管症候群や肘部管症候群などの絞扼性神経障害も含めた手外科領域を専門に治療しています。手根管症候群の手術は皮切 1 cm で内視鏡を用いた手術を行っています。その他、形成外科領域一般に扱う疾患も対象に診療活動を展開しております。疾患領域は新鮮熱傷、顔面骨骨折を含めた顔面外傷、良性・悪性腫瘍瘢痕拘縮や肥厚性瘢痕、ケロイド、陥入爪、巻き爪、糖尿病性皮膚潰瘍、褥瘡潰瘍などです。当科の方針として心がけていることは、患者さんが納得して治療を受けられるように診断根拠をしっかりと提示し、説明することです。またご高齢の患者さんは形成外科疾患以外に重篤な内科的疾患を合併していることが多く、他科との連携が必要になることがあります。全身的局所的治療を他科と協力して診療活動を行っています。

入院患者数 176 名

退院患者数 168 名

### 【手術症例数】

(2021年 4 月 1 日～2022年 3 月31日)

|                               |     |
|-------------------------------|-----|
| ① 新鮮熱傷                        | 1   |
| ② 顔面骨骨折及び顔面軟部組織損傷             | 47  |
| ③ 唇裂・口蓋裂                      | 0   |
| ④ 手、足の先天異常、手、足の外傷             | 52  |
| ⑤ その他の先天異常                    | 2   |
| ⑥ 母斑、血管腫、良性腫瘍                 | 153 |
| ⑦ 悪性腫瘍及びそれに関連する再建             | 9   |
| ⑧ 瘢痕、瘢痕拘縮、肥厚性瘢痕、ケロイド          | 15  |
| ⑨ 褥瘡、難治性潰瘍                    | 58  |
| ⑩ 美容外科                        | 0   |
| ⑪ その他（陥入爪、炎症・変性疾患、手、足以外の外傷など） | 58  |
| 合 計                           | 395 |

## ● 脳神経外科

### 脳神経外科 林 修司

脳神経外科は、各科と連携をとりながら脳血管障害、頭部外傷、脳腫瘍をはじめとした脳神経外科疾患全般に対応して24時間体制で診療を行っています。

2021年度は、新型手術用顕微鏡、神経内視鏡、超音波メスに加え新たにハイブリッド手術室内に脳血管撮影装置（バイプレーン）を設置し、脳動脈瘤に対してコイル塞栓術、頸内頸動脈狭窄に対してステント留置術および脳血栓による急性期主幹動脈閉塞に対して血栓回収術を脳血管内科と協力して行っています。

また、脳神経センター所属の理学療法士、作業療法士、言語療法士がチームとなり、超急性期より365日リハビリを行っています。また、ロボットスーツHAL福祉用（以後HAL）を使用したりハビリも継続して行っています。ロボットスーツHALの導入は、福岡大学病院と協力し急性期から回復期へのHAL連携も行っています。さらには、院内の栄養対策チームや褥創対策チームと連携しトータルに患者様を診ていくことで、患者様が、早期にかつよりよい状態で退院できるように努めています。

### 2021年度診療実績

|       |         |       |
|-------|---------|-------|
| 外来患者数 | 新患、再来のべ | 2,646 |
| 入院患者数 |         | 454   |
| 手術症例数 | 総合計     | 237   |

#### 〈直達手術〉

|                |               |     |
|----------------|---------------|-----|
| 開頭クリッピング術      | 未破裂脳動脈瘤       | 2   |
|                | 破裂脳動脈瘤        | 0   |
| 脳動静脈奇形摘出術（AVM） |               | 1   |
| 頸動脈内膜剥離術（CEA）  |               | 1   |
| 開頭脳腫瘍摘出術       |               | 8   |
| 脳室腹腔シャント術（VP）  |               | 5   |
| 腰椎腹腔シャント術（LP）  |               | 7   |
| 開頭血腫除去術        | 急性硬膜外血腫（AEDH） | 3   |
|                | 急性硬膜下血腫（ASDH） | 5   |
|                | ・内視鏡使用        | 1   |
|                | 脳出血           | 7   |
|                | ・内視鏡使用        | 12  |
|                | 慢性硬膜下血腫（CSDH） | 1   |
| 穿頭血腫洗浄ドレナージ術   | 慢性硬膜下血腫（CSDH） | 71  |
| 脳室ドレナージ術       |               | 2   |
| 頭蓋形成術          |               | 6   |
| パクロフェンポンプ埋め込み  |               | 1   |
| その他            |               | 14  |
| 直達手術合計         |               | 147 |

〈脳血管内手術〉

|                   |    |
|-------------------|----|
| 未破裂脳動脈瘤           | 20 |
| 破裂脳動脈瘤            | 8  |
| 血栓回収術             | 27 |
| 頸動脈ステント留置術（CAS）   | 14 |
| 頭蓋内経皮血管形成術（PTA/S） | 7  |
| 頭蓋外経皮血管形成術（PTA/S） | 4  |
| 脳腫瘍栄養血管塞栓術        | 4  |
| 脳動静脈奇形（AVM）塞栓術    | 1  |
| 硬膜動静脈瘻（AVF）塞栓術    | 1  |
| その他               | 4  |
| 脳血管内手術合計          | 90 |

スケジュール

|              |       |
|--------------|-------|
| 脳神経外科回診      | 1 回／週 |
| リハビリ回診       | 1 回／週 |
| Journal Club | 1 回／週 |

● 泌尿器科

副院長 泌尿器科 阿部 裕典

【入院統計】

入院患者数、疾患名については電子カルテの退院サマリー主病名から抽出した。

入院患者は751人（転科は含めず）で昨年に比べ85人増加した。臓器別では前立腺、尿管、膀胱、腎の順に多かった。疾患順では腫瘍、結石、炎症の順に多かった。

後腹膜、副腎、腎、尿管疾患での入院患者は312人で尿管結石が166人で最も多く、昨年に比べ8人減少した。次いで腎盂腎炎49人、腎結石27人の順となった。

膀胱、前立腺、尿道、陰嚢内容疾患での入院患者は439人で、膀胱腫瘍が106人で最も多く、次いで前立腺腫瘍疑いが95人、前立腺肥大症81人、前立腺腫瘍38人の順であった。

【手術統計】

手術数、手術名については電子カルテの手術登録から抽出した。

手術室で施行された手術は370件で昨年と比べ19件増加した。後腹膜、副腎、腎、尿管の手術では腎癌に対し、腹腔鏡下根治的腎摘除10件、腹腔鏡下腎部分切除1件を施行し、また腎盂尿管癌に対し、後腹膜鏡下腎尿管全摘を8件施行した。腎および尿管悪性腫瘍に関しては2005年から腹腔鏡下手術が第一選択になっているが、開腹手術より腹腔鏡手術が定着している。

膀胱、前立腺、尿道、陰嚢内容の手術ではTUR-BTが102件と最も多く、TUR-Pが44件であった。2019年より治療レーザー【ツリウムレーザー】を導入し前立腺蒸散術（ThuVAP）37件施行した。

また前立腺全摘は2件施行し、昨年と同様であった。

体外衝撃波結石破砕術（ESWL）はドルニエDelta II を使用して新患89件の尿路結石に対しESWLを118回（1例につき平均1.33回）施行した。

【西部泌尿器科医会】

当科では年4回（2月、4月、6月、10月）西区、早良区の泌尿器科医が集まり、白十字病院が事務局となり症例検討会（西部泌尿器科医会）を主催しているが、コロナのため全て中止となった。

表 1  
後腹膜、副腎、腎、尿管疾患

|        |     |
|--------|-----|
| 腎腫瘍    | 15  |
| 腎盂腫瘍   | 11  |
| 腎盂腫瘍疑い | 4   |
| 腎嚢胞    | 5   |
| 腎結石    | 27  |
| 腎盂腎炎   | 49  |
| 腎不全    | 9   |
| 腎損傷    | 2   |
| 腎膿瘍    | 1   |
| 水腎症    | 3   |
| 尿管腫瘍   | 16  |
| 尿管腫瘍疑い | 4   |
| 尿管結石   | 166 |
| 合計     | 312 |

表 2  
膀胱、前立腺、尿道、陰嚢内容疾患

|         |     |
|---------|-----|
| 膀胱腫瘍    | 106 |
| 膀胱結石    | 15  |
| 慢性膀胱炎   | 2   |
| 間質性膀胱炎  | 1   |
| 膀胱出血    | 8   |
| 神経因性膀胱  | 1   |
| 膀胱頸部硬化症 | 1   |
| 膀胱脱     | 2   |
| 前立腺腫瘍   | 38  |
| 前立腺腫瘍疑い | 95  |
| 前立腺肥大   | 81  |
| 急性前立腺炎  | 7   |
| 尿膜管膿瘍   | 1   |
| 尿道損傷    | 1   |
| 尿道狭窄    | 4   |
| 尿道結石    | 1   |
| 外尿道口のう腫 | 1   |
| 包茎      | 2   |
| 精巣上体炎   | 4   |
| 精巣腫瘍    | 5   |
| 精液溜     | 1   |
| 陰嚢水腫    | 6   |
| 敗血症     | 3   |
| 尿路感染症   | 21  |
| その他     | 32  |
| 合計      | 439 |

表 3  
腎尿管手術

|                        |     |
|------------------------|-----|
| 根治的腎摘除術（鏡視下）           | 10  |
| 腎部分切除術（鏡視下）            | 1   |
| 根治的腎尿管全摘（鏡視下）          | 8   |
| 腹壁膿瘍切開排膿ドレナージ          | 1   |
| 腎盂尿管生検                 | 3   |
| 尿管鏡                    | 22  |
| 尿管切石術                  | 1   |
| 経皮的尿路結石除去術（PNL）        | 1   |
| 経尿道的尿路結石除去術（TUL）（レーザー） | 84  |
| 経尿道的尿路結石除去術（TUL）（その他）  | 3   |
| 尿管狭窄拡張術                | 1   |
| 尿管ステント留置術              | 20  |
| 尿管ステント抜去術              | 1   |
| 合計                     | 156 |

表 4  
膀胱、前立腺、尿道、陰嚢内容手術

|                        |     |
|------------------------|-----|
| 経尿道的膀胱腫瘍切除術            | 102 |
| 膀胱全摘術                  | 3   |
| 尿管皮膚瘻造設術               | 2   |
| 回腸新膀胱                  | 1   |
| 膀胱部分切除術                | 3   |
| 膀胱脱根治術                 | 3   |
| 膀胱瘻造設術                 | 3   |
| 経尿道的膀胱碎石術              | 27  |
| 経尿道的電気凝固術・経尿道的凝固（TU-C） | 3   |
| 経尿道的前立腺切除術（TUR-P）      | 19  |
| 経尿道的前立腺蒸散術（レーザー）       | 37  |
| 経尿道的前立腺核出術             | 25  |
| 前立腺全摘除術（開腹）            | 2   |
| 環状切除術                  | 2   |
| 内尿道切開                  | 2   |
| 尿道結石摘出術                | 1   |
| 外陰唇切開術                 | 1   |
| 陰嚢内血腫除去                | 1   |
| 傍外尿道口嚢胞切除術             | 1   |
| 陰嚢水腫根治術                | 6   |
| 精巣摘出術                  | 4   |
| 精巣固定術                  | 1   |
| 除辜術                    | 10  |
| 精液溜根治術                 | 1   |
| その他                    | 12  |
| 合計                     | 272 |

## ● 眼科

眼科 藤原 恵理子

### 【外来】

外来新患者数： 344 名

外来再来患者数：3,734 名

### 【入院】

入院患者数：93 名

### 【外来検査】

|                 |         |          |       |
|-----------------|---------|----------|-------|
| 眼底カメラ           | 1,029 例 | 眼球運動     | 43 例  |
| OCT             | 1,892 例 | Mチャート    | 35 例  |
| OCTA            | 185 例   | 超音波Aモード  | 21 例  |
| 前眼部OCT          | 7 例     | 超音波Bモード  | 35 例  |
| 蛍光眼底造影検査（FAG）   | 27 例    | OA-1000  | 61 例  |
| 自発蛍光眼底造影検査      | 11 例    | トポ       | 4 例   |
| 視野検査（HFA）       | 176 例   | スペキュラー   | 124 例 |
| 視野検査（G-P）       | 206 例   | 色覚検査     | 2 例   |
| 網膜電位図（ERG）      | 78 例    | 中心フリッカー  | 15 例  |
| 全視野精密ERG        | 3 例     | ヘルテル     | 3 例   |
| 多局所網膜電位図（mfERG） | 8 例     | アデノチェック  | 4 例   |
| VEP             | 6 例     | ロービジョンケア | 29 例  |
| レチバルDR判定        | 144 例   |          |       |

### 【外来・外来処置室で施行された手術】

|            |       |
|------------|-------|
| アイリーア硝子体注射 | 93 例  |
| ルセンチス硝子体注射 | 17 例  |
| 網膜光凝固術     | 31 例  |
| YAGレーザー    | 24 例  |
| 総数         | 165 例 |

### 【手術室で施行された手術】

|                            |      |                              |      |
|----------------------------|------|------------------------------|------|
| 白内障手術                      | 71 例 | ルセンチス硝子体注射                   | 5 例  |
| 硝子体手術                      | 1 例  | マキュエイドテノン嚢下注射<br>＋アイリーア硝子体注射 | 1 例  |
| 硝子体手術（白内障手術と併施）            | 5 例  | マキュエイドテノン嚢下注射<br>＋ルセンチス硝子体注射 | 2 例  |
| 硝子体手術（眼内レンズ 2 次移植術<br>と併施） | 1 例  | マキュエイドテノン嚢下注射                | 1 例  |
| アイリーア硝子体注射                 | 11 例 | 総数                           | 98 例 |

## ● 麻酔科

平井 孝直

白十字病院麻酔科は、常勤 4 名（平井 孝直、佐々木 繁、三原 慶介、崎原 紫宝）、福岡大学病院からの麻酔科応援医師の計 5－6 名で、主に手術中の麻酔管理をおこなっている。

手術症例および麻酔科管理症例は年々増加しており、看護師、臨床工学技士、薬剤師など多職種の連携と協力によって、手術室を運営している。2021年度の年間手術症例数は2,134例、麻酔科管理症例数は1,552例であった。また、心臓血管外科手術症例数は152例（開心術 42件）であった。

麻酔法は、全身麻酔を主におこない、硬膜外麻酔、脊髄くも膜下麻酔、伝達麻酔（腕神経叢ブロックなど）を併用している。

日本麻酔科学会認定病院であり、福岡大学病院麻酔科専門医研修プログラムの専門研修連携施設となっている。

|             | 全麻  | 硬＋全 | 脊＋全 | 伝＋全 | 硬 | 脊 | 伝 | 局   | 合計    |
|-------------|-----|-----|-----|-----|---|---|---|-----|-------|
| 外 科         | 188 | 116 | 6   | 172 | 0 | 0 | 0 | 23  | 505   |
| 整形外科        | 19  | 1   | 156 | 168 | 0 | 0 | 0 | 7   | 351   |
| 脳 外 科       | 88  | 0   | 1   | 1   | 0 | 0 | 0 | 166 | 256   |
| 脳 内         | 1   | 0   | 0   | 0   | 0 | 0 | 0 | 54  | 55    |
| 泌尿器科        | 41  | 25  | 305 | 7   | 0 | 0 | 0 | 1   | 379   |
| 形成外科        | 36  | 1   | 7   | 8   | 0 | 0 | 0 | 125 | 177   |
| 内 科         | 2   | 0   | 0   | 0   | 0 | 0 | 0 | 0   | 0     |
| 腎臓内科        | 0   | 0   | 0   | 1   | 0 | 0 | 0 | 50  | 51    |
| 肝臓内科        | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 | 0 | 0 | 7   | 7     |
| 心臓血管<br>外 科 | 94  | 0   | 12  | 10  | 0 | 0 | 0 | 36  | 152   |
| 歯 科         | 91  | 0   | 1   | 0   | 0 | 0 | 0 | 0   | 92    |
| 眼 科         | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 | 0 | 0 | 99  | 99    |
| 放射線科        | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 | 0 | 0 | 10  | 10    |
| 合 計         | 558 | 143 | 488 | 367 | 0 | 0 | 0 | 578 | 2,134 |

## ● 歯科・歯科口腔外科

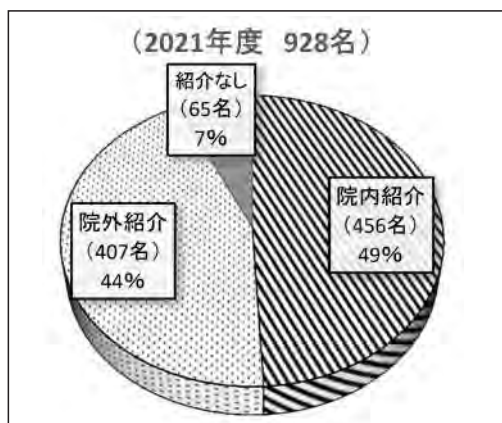
嶋村 知記

病院移転に伴い、2021年度の歯科口腔外科診療は急性期が主体となり、これまでの回復期病棟入院患者の歯科診療は白十字リハビリテーション病院への週2回（木、金午後）の訪問診療で対応した。そのため歯科医師を非常勤医2人採用していただき、常勤医2名（嶋村、青柳）、非常勤医4名（近藤福岡大学医学部教授、豊福東京医科歯科大学歯学部教授、眞野福岡大学医学部助手、石田同大学医学部助手）の診療体制で行った。

歯科診療は新患者数、院外紹介患者数、入院患者数、手術室を利用した手術件数、周術期等口腔機能管理患者数のいずれも飛躍的な伸びを示した。また、COVID-19感染禍も2年目を迎えたが、適切に院内感染対策を講じて行った。幸い歯科診療がきっかけとなった感染事例は生じていない。

### 【Ⅰ：診療実績】

#### 新患者の来院経路



|                   | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
|-------------------|--------|--------|--------|
| 新患者数 (名)          | 892    | 893    | 928    |
| 院外紹介患者数 (名)       | 332    | 329    | 456    |
| 紹介率 (%)           | 37     | 37     | 49     |
| 院内紹介新患者数 (名)      | 538    | 551    | 407    |
| 入院患者数 (名)         | 72     | 64     | 141    |
| 手術件数（手術室利用） (件)   | 44     | 38     | 91     |
| 周術期等口腔機能管理患者数 (名) | 174    | 170    | 208    |
| 嚥下機能検査件数 (件)      | 98     | 90     | 58     |

### 【Ⅱ：学会発表および講演】

#### 1) 播種性血管内凝固症候群が原因と考えられた舌壊死患者の口腔衛生管理

米玉利由紀、小川順子、吉田静香、赤坂真理、田村智子、青柳直子、近藤誠二、嶋村知記  
第18回 日本口腔ケア学会総会・学術大会（2021.4）

#### 2) クリオグロブリン血症血管炎に関連し抜歯後出血を繰り返したと考えられた一例

青柳直子、近藤誠二、嶋村知記  
第30回日本有病者歯科医療学会学術大会（2021.7）

### 3) 誤嚥性肺炎を発症した要介護高齢者の栄養状態と嚥下機能の臨床的特徴

嶋村知記、井出均、佐原くるみ、大石晶子、安楽朝美、松永亜紀、宮本明日香、島井里佳、平子ゆい、澤山有利菜、川村峰子、是松文恵、石井雅子、吉田静香、友村加絵  
第36回日本臨床栄養代謝学会学術集会（2021.7）

## ● 心臓血管外科

住 瑞木

白十字病院に心臓血管外科を2017年4月に開設いたしました。2021年4月に西部青果市場跡地へ新病院を設立移転しました。心臓弁膜症・虚血性心疾患・大血管疾患を内科、外科の垣根を越えて総合的に治療を行うべく、また当院の専門的な分野を強調し、**心臓・弁膜症センター**を立ち上げました。

心臓血管外科は心臓や血管の外科手術を担当する診療科です。具体的には、心臓弁膜症手術（**大動脈弁形成術**や右小開胸で行う**低侵襲心臓手術；MICS手術での僧帽弁形成術**含め）、冠動脈バイパス手術、動脈瘤・動脈解離などに対する人工血管置換術等の心臓手術や、ステントグラフト手術、閉塞性動脈硬化症に対するバイパス手術、血管内治療、急性動脈閉塞に対する血栓除去術、下肢静脈瘤（レーザー焼却術）などの末梢血管手術をおこなっています。

新病院へ移転し、手術室が4室から6室に増え、ハイブリッド手術室を設立したことで大きく治療の幅が広がりました。そして何より近隣の先生方より多くの患者様をご紹介頂き、手術件数を大幅に増やすことが出来ました。

2021年度はMICS手術を含めた心大血管手術を57例、うち開心術を46例、胸部大動脈瘤に対するステント治療11例、腹部大動脈瘤に対するステント治療16例を含めた末梢血管手術を97例おこないました。救急患者に対する緊急手術も多数おこなっております。

多くの手術をきっちりとおこなう事で、手術室、ICU、病棟、スタッフともに**いつも通りの**準備、治療をおこなう事が可能になりました。白十字病院コメディカルの総合力の高さによるものと思います。

これからも病気になり不安を抱えている患者さんに対し、スタッフ一同で親身に向き合い、きちんとした治療をおこない、信頼される関係を築いて行けるよう心掛けて参ります。

2022年4月より、**長崎大学病院 心臓血管外科の江石 清行（えいし きよゆき）教授**を心臓・弁膜症センターのセンター長としてお招きし、手術治療、特に高度な心臓弁膜症手術をおこなっています。（江石 清行医師；2022年3月に長崎大学病院を定年退官、これまで心臓・弁膜症手術4500例の手術件数を経験、2020年に発表された日本循環器学会/日本胸部外科学会/日本血管外科学会/日本心臓血管外科学会合同ガイドラインの弁膜症ガイドライン作成の班長）

尚、2022年1月1日より当院は心臓血管外科専門医認定機構規定の基幹施設として認定されました。

これからも福岡西部地域の心臓・弁膜症の治療を担う責任と確かな実績を目標として掲げ、その実現のために新たな医療体制の構築をおこなっていきます。

●MICS手術とは

## 小さな傷できちんと直す(MICS手術)

- ・手術が必要と判断された場合でも、患者さんの負担を小さくするため、我々は低侵襲心臓手術(MICS)での手術を積極的に取り入れています。傷は小さいですが、これまでの正中での手術と同じく質の高い手術を行っています。



通常の正中切開の傷 約25cm

MICSでの傷 約5cm

診療実績：2021年度

□心臓・胸部大血管手術 計57例

開心術 46例

◆心臓弁膜症手術 30例、

●大動脈弁手術 12例

大動脈弁形成術 2例、

大動脈弁置換術 10例

MICSでの弁置換術 2例、

大動脈弁疾患＋上行大動脈瘤に対する大動脈弁置換術＋部分弓部置換術 2例、

IEに対する大動脈弁置換術＋僧帽弁置換術 1例

肥大型心筋症＋大動脈弁狭窄症に対する拡大心筋切除術＋大動脈弁置換術 1例

大動脈弁置換術＋両肺静脈隔離術＋左心耳閉鎖術 1例

●僧帽弁手術17例

IEに対する大動脈弁置換術＋僧帽弁置換術 1例、僧帽弁形成術 1例

僧帽弁閉鎖不全症に対する僧帽弁形成術 16例 うちMICS手術 15例

(1例はTAP+Mazeを併施 1例はCABGと併施)

◆冠動脈バイパス手術 12例 単独 11例、 併施 1例

人工心肺不使用 off-pump 11例

人工心肺使用 on-pump beating 1例 (併施 1例 大動脈弁置換術)

(1箇所；2例，2箇所；2例，3箇所；5例，4箇所；3例)

◆胸部大動脈瘤手術 17例

弓部全置換術 4例 (弓部全置換術＋AVR 1例、弓部全置換術＋左室瘤閉鎖術 1例)

部分弓部置換術 2例 (2例ともに大動脈弁置換術を併施)

胸部大動脈瘤ステントグラフト (TEVAR) 11例

◆その他 2例

左房内血栓に対する血栓摘除術 1例

心損傷での心タンポナーデに対する開胸止血術 1 例

□末梢血管＋その他 計97例

◆腹部大動脈瘤 24例

人工血管置換術 8 例

腹部大動脈瘤ステントグラフト(EVAR) 16例

◆閉塞性動脈硬化症 35例

バイパス手術 12例 (PTAと併施 4 例)

経皮的血管形成術 (PTA) 27例

◆血栓除去術 3 例

◆下肢静脈瘤 15例

うちレーザー焼却術 9 例

◆心タンポナーデに対する心膜開窓 1 例

□その他 8 例

# 【診療実績】

|                     | 2017年度       | 2018年度     | 2019年度           | 2020年度          | 2021年度          |
|---------------------|--------------|------------|------------------|-----------------|-----------------|
| 心臓大血管手術<br>〔うち入院死亡〕 | 13<br>〔0〕    | 21<br>〔0〕  | 33<br>〔2〕        | 35<br>〔1〕       | 57<br>〔2〕       |
| 心臓弁膜症               | 8            | 6          | 15               | 23              | 30<br>〔1〕       |
| MICS<br>僧帽弁/大動脈弁/他  | 2<br>1/0/1   | 5<br>5/0/0 | 11<br>7/4/0      | 18<br>15/1/2    | 17<br>15/2/0    |
| 冠動脈バイパス手術           | 8 (併施 4)     | 16 (併施 2)  | 13 (併施 2)<br>〔1〕 | 9 (併施 3)<br>〔1〕 | 12 (併施 1)       |
| Off-pump            | 4            | 10         | 10               | 5               | 11              |
| On-pump beating     | 0            | 4 (EF35%↓) | 1 (EF35%↓)       | 1 (EF35%↓)      | 1 (併施 1)        |
| Conventional        | 4 (併施 4)     | 2 (併施 2)   | 2 (併施 2)         | 3 (併施 3)<br>〔1〕 | 0               |
| 胸部大動脈瘤              | 0            | 1          | 7                | 1               | 17 (併施 2)       |
| 上行弓部置換術             |              |            |                  |                 | 6 (併施 2)<br>〔1〕 |
| 胸部ステントグラフト          |              |            |                  |                 | 11              |
| その他                 | 1 (MICS-ASD) | 0          | 2<br>〔1〕         | 2               | 2<br>〔1〕        |
| 末梢血管総数              | 34<br>〔2〕    | 70<br>〔0〕  | 49<br>〔0〕        | 70<br>〔0〕       | 97<br>〔0〕       |
| 腹部大動脈瘤              |              |            |                  |                 | 24              |

|            | 2017年度    | 2018年度    | 2019年度    | 2020年度     | 2021年度     |
|------------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|
| 腹部人工血管置換術  |           |           |           |            | 8          |
| 腹部ステントグラフト |           |           |           |            | 16         |
| 末梢血管その他    |           |           |           |            | 64         |
| その他        | 0         | 1         | 9         | 11         | 9          |
| 手術総数       | 47<br>〔2〕 | 92<br>〔0〕 | 91<br>〔2〕 | 116<br>〔1〕 | 154<br>〔2〕 |

#### 【施設認定】

- 心臓血管外科専門医認定機構基幹施設（2022年1月1日より）
- 日本脈管学会認定研修関連施設
- 下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術実施施設
- 胸部ステントグラフト実施施設（2021年5月より）
- 腹部ステントグラフト実施施設（2021年4月より）

## 5. 看護部

看護部長 佐伯 美穂子

2021年度看護部運営方針は、①安全で専門性の高い看護を提供します②地域のニーズに応える救急医療を提供します③地域連携・法人内連携を強化します④新しい生活様式、働き方に対応し経営基盤の強化に努めますと掲げました。

4月1日に新病院への引っ越し、新生白十字病院として再スタートしました。また、新病院に慣れてきたかという5月31日には、5階北をC病棟とするために組織再編を余儀なくされました。これまでにない大きな変化を求められて、看護部管理者が一丸となれた一年となりました。

2021年当初より、ケアスタッフの急性期夜勤配置を開始し、8月に100：1看護補助夜勤配置加算、看護補助体制加算25：1（5割以上）取得できました。

### 【看護部データ】

#### 1. 看護職員実態

1) 2021年6月1日現在の看護部要員（ ）うち非常勤

- ・看護師：280名（22名）
- ・介護福祉士：4名
- ・ケアスタッフ：23名（12名）
- ・病棟クラーク：13名（12名）
- ・外来アシスタント：34名（33名）
- ・産休・育休者：看護師：18名

2) 在職者年齢・在職年数

|        | 看護部全体 | 看護部管理者 | 主任看護師 |
|--------|-------|--------|-------|
| 平均年齢   | 36.8歳 | 45.4歳  | 41.6歳 |
| 平均勤続年数 | 10年   | 17.6年  | 13.1年 |

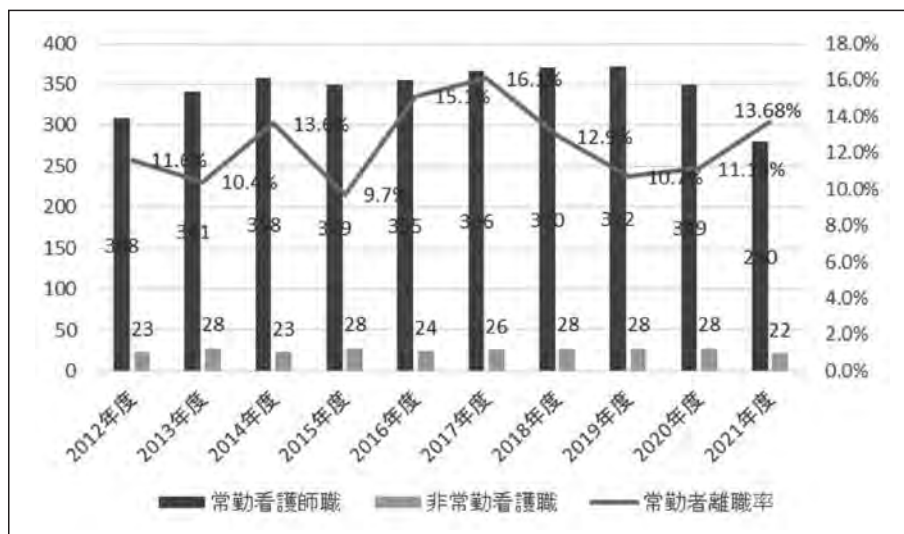
3) 看護師年齢別構成（6月1日調べ）

| 24歳未満 | 25～29歳 | 30～34歳 | 35～39歳 | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55歳以上 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 69名   | 79名    | 65名    | 54名    | 41名    | 37名    | 13名    | 3名    |

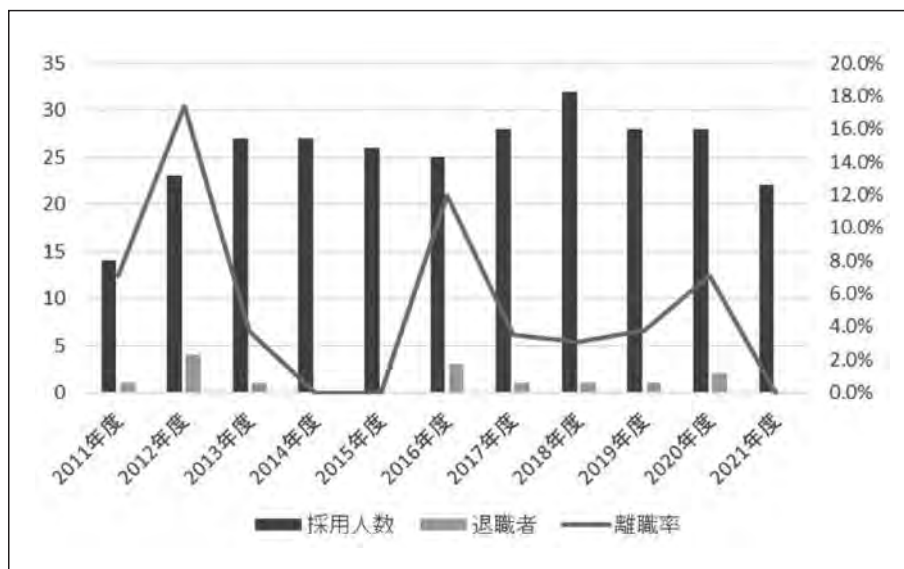
4) 看護師在職年数別構成（6月1日調べ）

| 1年未満 | 1年以上<br>3年未満 | 3年以上<br>5年未満 | 5年以上<br>10年未満 | 10年以上<br>15年未満 | 15年以上<br>20年未満 | 20年以上<br>25年未満 | 25年以上 |
|------|--------------|--------------|---------------|----------------|----------------|----------------|-------|
| 30名  | 67名          | 53名          | 67名           | 45名            | 77名            | 8名             | 9名    |

## 5) 看護職数と常勤看護師離職率の推移



## 6) 新卒看護師採用人数と1年以内の離職率



## 2. 看護体制

### 1) 稼働病床数と看護職員の配置基準

| 病床機能     | 許可病床 | 施設基準                                 | 職員配置       |
|----------|------|--------------------------------------|------------|
| 急性期病床    | 225床 | 7対1入院基本料                             | 看護職：7対1    |
|          |      | 急性期看護補助加算25対1<br>夜間100対1 急性期看護補助体制加算 | 看護補助者：25対1 |
| I C U    | 12床  | 特定集中管理料 3                            | 看護職：常時 2対1 |
| 地域包括ケア病棟 | 45床  | 地域包括ケア病棟入院料 2                        | 看護職：13対1   |
|          |      | 看護職員配置加算（50対1以上）                     |            |

### 3. キャリア支援

#### 1) 日本看護協会専門認定看護師

|        |    |              |    |
|--------|----|--------------|----|
| がん看護専門 | 1名 | クリティカルケア     | 1名 |
| 感染管理   | 1名 | 脳卒中リハビリテーション | 1名 |
| 緩和ケア   | 2名 | 手術看護         | 1名 |
| 皮膚排泄ケア | 2名 | 看護管理者        | 1名 |

#### 2) 法人内認定者

|         |     |                 |    |
|---------|-----|-----------------|----|
| 説明支援ナース | 10名 | 脳卒中リハビリテーションナース | 1名 |
| 皮膚ケアナース | 2名  | 急性期看護           | 4名 |
| NSTナース  | 3名  | がん化学療法ナース       | 4名 |

#### 3) 学会認定等の資格取得者

|            |     |                    |     |
|------------|-----|--------------------|-----|
| ACLS       | 15名 | 看護管理（ファースト）        | 9名  |
| ICLS       | 12名 | 看護管理（セカンド）         | 3名  |
| ISLS       | 11名 | 看護管理（サード）          | 1名  |
| BLS        | 50名 | 実習指導講習会            | 8名  |
| 日本糖尿病療養指導士 | 1名  | 新人看護職員研修責任者        | 3名  |
| 福岡糖尿病療養指導士 | 10名 | 新人看護職員教育担当者        | 9名  |
| 呼吸療法認定士    | 2名  | 医療安全管理者研修          | 10名 |
| 認知症ケア専門士   | 3名  | ユマニチュード入門研修受講者     | 30名 |
| 栄養サポート     | 1名  | 心電図検定3級            | 1名  |
| 消化器内視鏡技師   | 3名  | インターベーションエキスパートナース | 2名  |

### 4. 急性期病棟：重症度、医療・看護必要度の月別推移

(%)

| 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 30.15 | 33.12 | 37.17 | 34.60 | 37.87 | 37.78 | 34.78 | 34.55 | 34.72 | 34.67 | 38.71 | 34.07 |

今年度は新人看護職員23名を迎え、離職ゼロの目標を達成できた。コロナ禍も2年目となり、感染対策を十分強化して時間を短くすることで、研修を開催することができた。このような環境の中で、今後はOJTが主体となってくるため、何度も同じ指導をしなくても、繰り返し見れる動画教材を作成し、次年度から使用できるように看護技術の33項目を電子カルテのeラーニングに掲載した。次年度中には残りの動画教材を完成させていく。

今年度から新人教育と現任教育を合わせて、教育委員会へ編成となった。

日本看護協会のクリニカルラダーを導入するために今年度は準備を行い、計画通りに次年度から組み込むことできた。次年度は運用方法を構築していく。

## 1. ラダー取得状況

※2021年度対象看護師 247名

| 階層   | 取得人数（割合）   |
|------|------------|
| ラダーⅠ | 79名（32%）   |
| ラダーⅡ | 52名（21.4%） |
| ラダーⅢ | 7名（3%）     |
| ラダーⅣ | 0名（0）      |
| 合計   | 138名（56%）  |

## 2. 看護部院内研修開催実績

| ラダーⅠ |                                                  |      |                                                               |
|------|--------------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------|
| 4/13 | 入職時研修                                            | 9/15 | 6か月フォローアップ研修<br>・皮膚ケア<br>・看護実践現場での振り返り                        |
| 4/30 | 1か月フォローアップ研修<br>・フィジカルアセスメント研修（胸腹部）<br>・1か月の振り返り | 9/29 | 倫理研修                                                          |
| 7/6  | 3か月フォローアップ研修<br>・急変時の対応<br>・救急カートについて<br>・BLS演習  | 12/8 | 9か月フォローアップ研修<br>・感染・接遇の振り返り<br>・報告の仕方（ISBARC）<br>・先輩看護師のナラティブ |
| 8/5  | 4か月フォローアップ研修<br>・医療安全（KYT）<br>・夜勤後フォローアップ研修      | 3/3  | 12か月フォローアップ研修<br>・「心に残った看護」発表                                 |

| ラダーⅡ |               |       |         |
|------|---------------|-------|---------|
| 7/28 | フィジカルアセスメント研修 | 10/15 | 看護倫理研修A |

| ラダーⅢ |         |       |         |
|------|---------|-------|---------|
| 8/11 | 実習指導者研修 | 10/16 | 看護倫理研修B |

| ラダーⅣ |        |      |      |
|------|--------|------|------|
| 7/14 | 意思決定支援 | 7/26 | 管理研修 |

#### 4. 実習生受け入れ

| 学 校 名                     | 実習領域  | 期 間            | 実習場所             |
|---------------------------|-------|----------------|------------------|
| 精華女子高等学校 看護科 2 年生<br>6名   | 基礎実習Ⅱ | 11月 1 日～11月19日 | 5 階南病棟           |
| 福岡県私設病院協会看護学校 3 年生<br>20名 | 成人看護Ⅱ | 10月11日～11月19日  | ICU              |
| 福岡看護大学 3 年生（1 期生）<br>5 名  | 成人Ⅱ   | 10月25日～11月 5 日 | 4 階北病棟<br>6 階南病棟 |

▶受け入れ校・・・3 校

▶受け入れ人数・・・31 名

▶受け入れができなかった学校

- ・福岡市医師会看護専門学校 看護専門課程第 1 看護学科
- ・麻生看護大学校
- ・日本赤十字九州国際看護大学

#### 5. その他

▶ 8 月21日（土）ベッドマット（テルサ）311枚交換

▶ 9 月 1 日（水）エアーマットをレンタルからリースへ変更

プライムラボ 20台・オスカー 12台（中央管理→病棟管理へ変更）

▶2022年 2 月16日（水）リネン・寝衣、病棟定数化へ管理方法を変更

教育委員会

委員長 中里 友子

＜2021年度教育目標＞

全看護職員が、教育に関わり部署と自らを成長させる。

＜活動内容＞

- ①ラダー研修や目標カードの学習目標を達成するために、部署でOJTを実践できるように支援する。
- ②主任、CNS、CN、法人内認定看護師と協働して院内の看護手順に沿ったe-ラーニング教材を作成し、e-ラーニングを活用できる環境を構築する。教育で使用する物品の管理手順を作成する。
- ③中堅スタッフが参加できる看護倫理A研修を計画し開催する。
- ④各部署、新人看護師教育年間指導計画表を作成し内容を部署内で共有し指導できるように支援する。
- ⑤中途入職者のオリエンテーションマニュアルを作成する。

＜評価＞

- ①OJTシートを活用し目標管理ができる事を掲げたが活用できていなかった。シートを活用することで目標や課題を可視化する狙いがあったが、管理・監督者、教育LS（以下LS）がOJTシートの目的を明確にできておらず、周知やLSへの支援が不十分であったことが要因と考える。
- ②e-ラーニング教材の完成度には、ばらつきはあるが33のe-ラーニング教材が完成した。
- ③中堅スタッフが参加できる看護倫理A研修を開催し、中堅スタッフ17名（看護師14名 ケアスタッフ3名）が参加した。倫理A、倫理B含めると51名の看護職員が受講できた。
- ④新人看護職員離職者0名。新人看護職員が1年以内に経験し習得をめざす項目はほぼ達成できた。
- ⑤各部署、中途入職者オリエンテーションマニュアルを完成し活用できている。

＜今後の課題＞

今年度、部署全体の教育を担う役割としてLSを設置したが、新人教育に偏る傾向がみられた。LS、メンター等それぞれの役割を明確化し、現任教育においても常に実践を振り返る場を提供することでLSが意図的に各部署での教育を計画的・継続的に行うための支援体制の構築を目指す。

- ・CNS・CNによる研修の開催により自己研鑽の機会を増やし学習ニーズの充足を図る。
- ・e-ラーニング教材の完成度を高め現場で活用できるものにし、指導に活かすことを目指す。
- ・今年度以上に臨地実習が不足した状態で社会に出るといふ新人看護職の特性を現場が理解し、個々の新人看護職のレディネスに応じたOJTとリアリティショックへの対応を強化する。
- ・クリニカルラダー導入に向け、自己の成長に繋ぐための動機づけとなる教育計画の立案と実施を目指す。

**<2021年度目標>**

1. 経路（場面）別感染予防対策が実施できる→①吸引②食事介助（OPE室・外来は患者に触れる前の手指消毒）③黙食④マスク使用方法に限定。
2. 2年目のNSが下半期までにPPE着脱、ゾーニングの理解が出来る

## 評価指標

1. 感染ラウンドチェック表の項目1～4の達成率が下半期までに100%となる
2. PPEはチェックリストを用いた実技、ゾーニングは講義・ペーパーテストを実施し、実技、講義受講、テスト（80点以上）すべてクリアで合格(理解できた)とする

**<活動内容>**

1. 感染環境ラウンド
  - ①吸引、食事介助、黙食、マスク使用方法のチェックシートを作成
  - ②感染リンクスタッフが自部署をチェック、担当委員（課長・主任）シートを提出した。
  - ③委員による抜き打ちチェックも行った。
  - ④看護部（病棟）全員にゴーグルを配布した。
  - ⑤担当委員は月別、部署別に結果を入力、担当部署のリンクスタッフと部署の課題と対策を協議した。
2. 2年目NSへの感染予防策の指導
  - ①ゾーニングについての講義資料の作成
  - ②ゾーニングについてeラーニングを使用した講義、チェックリストを使用したPPE実技テスト・ゾーニングテスト、ゾーニング体験を行った。

**<評価>**

## 評価指標1について

- ・経路別感染予防策の4項目のうち、①食事介助時のゴーグル着用、④マスクの使用が達成できた。②患者に触れる前の手指消毒（OPE室、外来）、③黙食が未達成となった。

## 評価指標2について

- ・チェックリストを用いたPPE実技・ゾーニング講義、テストで全員合格できた。

**<今後の課題>**

1. 感染ラウンドの継続
2. 感染症院内発生時に、病棟看護師が感染を最小限にとどめることができるようにフローチャートや動画を作成する。
3. C病棟勤務ができる看護師の育成継続
4. 感染制御部と活動が重複しないようにし、効果的且つ効率の良い指導を行う。

**<2021年度教育目標>**

看護師全員が、統一した方法で患者確認ができる

**<活動内容>**

- 1) 患者確認方法を毎週火曜日の朝礼時に復唱し、確認方法の周知を図る。
  - ①患者確認方法のポスターを作成する
  - ②各部署で病棟リンクスタッフを中心に週1回、朝礼時に患者確認方法のポスターを参照し、復唱を行う（復唱する曜日、方法は各部署で決定する）
  - ③指差呼称に関しては、復唱時に指差呼称行動を全員で行う
- 2) 課長・主任、病棟リンクスタッフは、病棟スタッフが患者確認をマニュアル通りに実施しているのか、チェック表を用いてチェックする。
  - ①患者確認方法のチェック表を作成する。
  - ②実際の場面（配薬時や配膳時など）でチェック表を用いてチェックする。
  - ③各部署で8月から11月の期間にスタッフ全員のチェックを行い、全員合格する。
  - ④各部署で12月に再度チェックをする。
- 3) 病棟リンクスタッフは、委員会までに『患者誤認 各部署評価』に入力する。
- 4) 委員会で『患者誤認 各部署評価』をもとに各病棟の指導方法をまとめ、対策や注意点など、各病棟課長・主任、病棟リンクスタッフに伝達する。病棟リンクスタッフは、その情報を病棟スタッフに周知・徹底をする。

**<評価>**

ポスターを作成し、週に1回病棟で復唱を行ったことで患者確認方法の周知は図れたが、患者確認において、指差し確認行動が徹底できなかった。対策として、ラベル（食札・点滴など）確認時、患者名にラインを引き、指差し確認行動の強化を図った。その結果、前年度と今年度のインシデント・アクシデント件数を比較すると、白十字病院が20件から14件へ、白十字リハビリテーション病院が4件から1件へと減少している。このことは、看護師全員が統一した方法で患者確認方法の意識付けが図れたのではないかと考える。

**<今後の課題>**

1. 今年度は各病棟のリンクスタッフを中心とする活動であったため、次年度は安全課長・主任で担当部署を決め、安全ラウンドを実施する。
2. 患者確認不足によるインシデント・アクシデント事例の共有・分析・対策の立案を行う。

## 部署紹介

### ● 外来

課長 八尋 裕美

#### <2021年外来目標評価>

##### 1. 夜勤3名体制の確立 オンコールの廃止

2020年度は、夜勤3名体制は週4日であり、週3日オンコール体制であった。

2021年4月新病院移転後、CPA患者増加（表1）や救急センター受診件数（表2）の増加、新型コロナウイルス蔓延に伴う感染対策に伴い、週3日夜勤2名体制では迅速な患者対応が困難な状況であった。まずは、夜間の緊急心臓カテーテル検査や内視鏡検査、透視検査の介助技術を取得したスタッフの育成を行った。（表3）

段階的に夜勤3名体制曜日を増加するに伴い、日勤人数の減少による日勤帯のマンパワー不足が懸念された。そこで、透析センターのご支援の元、救急センターで夜勤業務ができる透析センター看護師の育成を行った。それにより、救急センターで業務ができる透析センター看護師は3名となった。それにより、週6日夜勤3名体制となり、オンコールは週1日となった。今後も、検査介助につける看護師を増員し、全曜日夜勤3名体制を目指す。

表1. CPA搬送件数

|        |     |
|--------|-----|
| 2020年度 | 33件 |
| 2021年度 | 77件 |

表2. 救急センター受診内訳

|        | 救急車受け入れ件数 | 自主来院件数 | 合計     |
|--------|-----------|--------|--------|
| 2020年度 | 3,596件    | 1,016件 | 4,897件 |
| 2021年度 | 3,643件    | 1,484件 | 5,146件 |

表3. 各種検査育成人数

| 検査名       | 育成人数 | 検査名   | 育成人数 |
|-----------|------|-------|------|
| 心臓カテーテル検査 | 2名   | 透視検査  | 3名   |
| 内視鏡検査     | 2名   | 泌尿器検査 | 1名   |

##### 2. 外来（2階外来・1階救急センター）内部での応援体制の構築

勤務帯リーダー（診療部・救急センター・内視鏡センター）間で各セクションの応援体制を円滑、迅速にできるようになるために、各セクションの必要人員の整理や応援依頼の方法、パート看護師が担当できる診療科の増加を行った。それにより、応援依頼や応援に出すことがスムーズになった。また、従来、パート看護師は勤務帯リーダーをしていなかったが、1名勤務帯リーダーができるようになった。診療部や救急センター、内視鏡センターの勤務帯リーダーを育成し、増員した。

外来アシスタントは、チーム制を取り入れ、リーダーを立て役割を分担することで、問題に対し対策を考え、実行した。受付や担当できる診療科（診療補助）を増やし、アシスタント業務の補完に努めた。

特に、セクションリーダーは課題に対するPDCAサイクルを回し、改善策を多く実行することができていた。新病院となり、問題が山積していたが、問題に対して一つ一つ主任やセクションリーダー、スタッフ全員が改善にむけて取り組んだことで、外来スタッフ全員のチームとしての成長があった。

#### <2021年度 新病院での新たな取り組みの報告>

##### ①外来（検査含む）受診、次回受診のシステム化

- 1) 基本カード（手書き）廃止し、受付票（システム化）の導入、システム改修 2 回
- 2) サイネージ（外来受付のモニター画面）に受診順番の表示の導入、システム改修 1 回
- 3) 診察室呼び出しシステム導入、システム改修 1 回
- 4) 診察券（手書き）廃止し、予約票（オーダーから紐づけ）の導入、システム改修 2 回

②新型コロナウイルス感染対策

- 1) 予定入院患者、緊急入院患者の新型コロナウイルススクリーニング検査
- 2) 救急センターの隔離ブースの増加 1 床⇒3 床  
2 階外来の隔離ブースの増加 1 床⇒3 床
- 3) 救急センター 全患者フルPPE装着  
2 階外来 全患者N95マスク装着
- 4) 職員の新型コロナウイルススクリーニング検査（2022年 1 月17日まで）

③緊急手術適応患者の手術センターへ直接入室 27件

- 1) 脳血栓回収術適応患者 手術センターへ直接入室方法の構築
- 2) 緊急外科手術適応患者 手術センターへ直接入室方法の構築

## ● 透析センター

課長 吉村 節子

### <2021年度目標>

1. 多職種と協働し、安全で安心な看護を提供します。
2. 地域のニーズに合わせ、臨時透析患者を迅速に受け入れます。
3. 透析センター看護師が救急センターで勤務することで、救急患者の受け入れに貢献します。

今年度は臨床工学士（以下、ME）と協働し、新型コロナウイルス陽性患者（以下、陽性患者）や濃厚接触患者の受け入れのための感染対策を行った。維持透析の陽性患者を自宅からの受け入れと、C 病棟からの受け入れのマニュアルを作成・改訂し、シミュレーションを行った。その他、ベッド用テントを作成し、感染対策を強化した。今年度は、透析センターから陽性患者はなかった。

業務改善では、8 月期の勤務から早出業務を 2 名から 1 名に減らし（看護師 1 名、ME 1 名体制）、日勤勤務者を増員した。夜間透析に関しては、患者人数が増えたため、11 月期の勤務から準夜勤務を 3 名（看護師 2 名、ME 1 名）から 4 名（看護師 2 名、ME 2 名）に増員した。

臨時透析患者の受け入れは 78 件（前年度 100 件）で、緊急透析患者の受け入れは 21 件であった。

救急センターで勤務できる看護師を 3 名育成し、休日の日勤や夜勤を担うことで救急センターの夜勤 3 名体制に貢献することができた。

### 《各種データ》

|              | 4 月   | 5 月   | 6 月   | 7 月   | 8 月   | 9 月   | 10 月  | 11 月  | 12 月  | 1 月   | 2 月   | 3 月   | 累計    | 2020 年度 |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| HD 件数        | 672   | 694   | 685   | 662   | 638   | 656   | 666   | 726   | 771   | 716   | 681   | 761   | 8328  | 8208    |
| 稼働率 (%)      | 77.15 | 83.41 | 82.33 | 77.25 | 76.68 | 78.85 | 80.05 | 87.26 | 88.40 | 86.06 | 88.67 | 88.80 | 82.91 | 79.58   |
| HD 導入件数      | 5     | 3     | 5     | 1     | 2     | 3     | 3     | 3     | 4     | 6     | 6     | 2     | 43    | 40      |
| PD 導入件数      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 1     | 1     | 0       |
| 説明支援<br>介入件数 | 1     | 2     | 3     | 1     | 2     | 2     | 4     | 3     | 1     | 2     | 2     | 7     | 30    | 62      |
| PD 外来件数      | 7     | 5     | 6     | 5     | 5     | 6     | 6     | 6     | 5     | 4     | 4     | 4     | 63    | 81      |

## ● 手術センター

課長 中島 公子

### <2021年度目標>

1. 安全で専門性の高い周術期看護を提供する
2. チーム医療を発揮し効率的運用を行う
3. 倫理観を持った人材育成を行う

2021年4月に新病院に移転し、手術室も6室と増室されスタートし、手術件数は右肩上がりに増加していった。(手術利用件数も2134件)ハイブリット室ができ、血栓回収療法も開始となった。よりスピーディかつ安全に治療が開始出来るよう、新病院移転前より勉強会・シュミレーション等を多職種(診療部、臨床工学技士、放射線技師、ICU、救急外来など)で行った。毎回の事例を振り返ることで改善を重ねシステムを構築することができたと考える。

コロナ禍で刻々と感染者数が増加していく中で、手術が必要なCOVID-19患者にも迅速に対応できるように、ゾーニング・PPEの着脱・マニュアルの整備等を行った。シミュレーションを繰り返し行いディスカッションすることでより実践可能なマニュアルを作成することができた。

手術センターの看護師は、手術患者が病棟に入院後からの関わりであった。がん看護専門看護師の協力を得て外来から患者に関われるよう調整を行い、意思決定の場に同席する機会を作った。高齢社会の中で手術を受ける患者の年齢層も高くなってきている。その中でどのような思いで病状を理解し手術に同意したかを知ること、より患者に寄り添った周術期看護を実践できるのではないかと考える。今後、外来から介入出来るようなシステム構築を行っていきたい。

### 《手術件数》

|               | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 手術件数          | 1,741件 | 1,714件 | 1,707件 | 1,640件 | 1,657件 | 2,134件 |
| その内<br>緊急手術件数 | 246件   | 266件   | 199件   | 185件   | 212件   | 272件   |

### 《診療科別手術件数》

|        | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 腎臓内科   | 24     | 25     | 27     | 69     | 51     | 50     |
| 脳血管内科  | -      | -      | -      | -      | -      | 52     |
| 肝臓内科   | -      | -      | -      | -      | -      | 6      |
| 外科     | 504    | 246    | 454    | 395    | 378    | 459    |
| 整形外科   | 371    | 326    | 308    | 331    | 317    | 351    |
| 脳神経外科  | 132    | 158    | 121    | 129    | 125    | 258    |
| 心臓血管外科 | -      | 12     | 24     | 35     | 92     | 152    |
| 泌尿器科   | 247    | 359    | 335    | 329    | 344    | 378    |
| 形成外科   | 179    | 146    | 146    | 126    | 124    | 177    |
| 眼科     | 267    | 175    | 208    | 134    | 152    | 99     |
| 歯科口腔外科 | 19     | 16     | 32     | 44     | 38     | 91     |

## ● ICU病棟

課長 吉野 勝也

### <2021年度病棟目標>

質の高い看護が提供できる

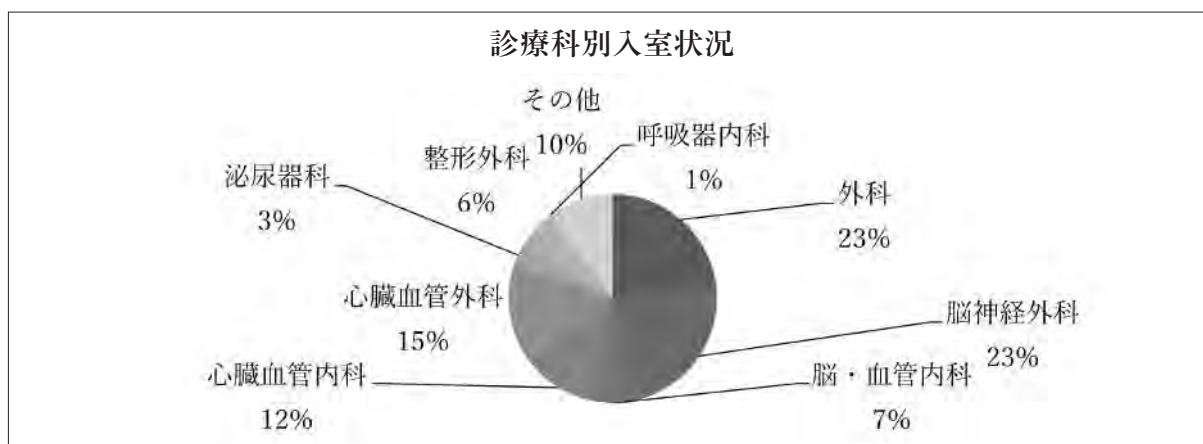
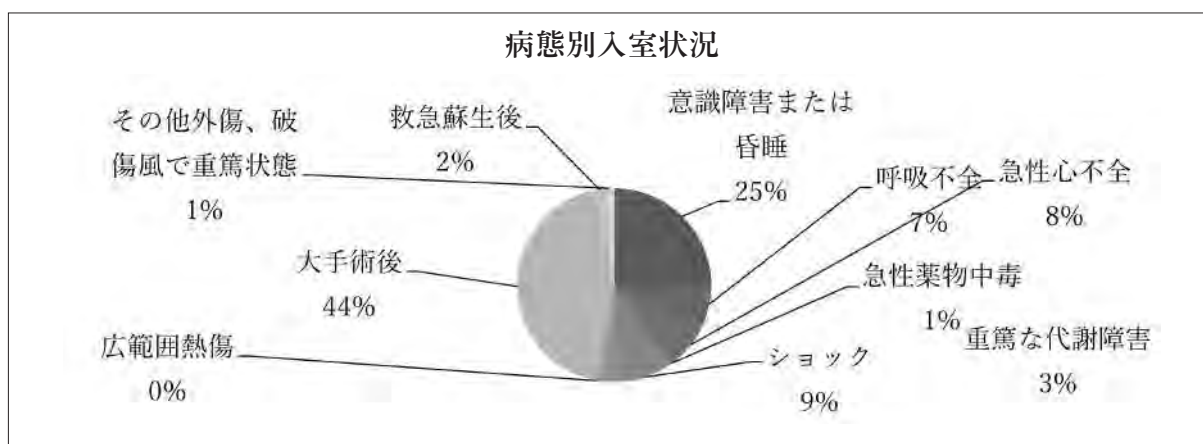
今年度は新病院へ移転となり、弁膜症センターや脳血管内治療の立ち上げ、特定集中治療室管理料3の認定も受ける事が出来た。慌ただしい1年となったが、その中で4つの小チームを編成し、各チームが病棟目標を達成するための行動計画を立て、他チームと連携し多職種とも協働できるように取り組んだ結果、各患者に対して最善と考える医療（看護）を提供できてきた。今後は症例数や重症度の更なる上昇が予測されるため、病棟全体で知識・技術の向上をはかり、地域から信頼される救急医療の提供が出来るように努めていく。

### 《2021年度ICU各種データ》

| 平均患者数 | 病床稼働率 | 新規入院患者数 | 平均在棟日数 | 平均看護必要度 |
|-------|-------|---------|--------|---------|
| 8.3%  | 73.3% | 392人    | 4.8日   | 89.5%   |

### 《専門的処置件数》対象者/延べ回数or日数

| CHDF    | IABP    | PCPS  | rt-PA |
|---------|---------|-------|-------|
| 19人/94回 | 10人/22日 | 3人/9日 | 18人   |



## ● 4 階北病棟

課長 安樂 朝美

### <2021年度目標>

1. 心臓リハビリテーション介入により、患者のセルフケアマネジメント能力を向上できるようにチームで支援します。
2. 地域のニーズに応える救急医療を提供します。
3. チーム医療を発揮し、入院早期より退院支援を行います。
4. 新しい生活様式・働き方に対応し経営基盤の強化に努めます。

2021年度は新病院への移転があり、心臓・弁膜症センターとして今まで以上に病棟の総合的なレベルアップが求められた年であった。心臓血管外科の手術件数は152件に達し、2020年度の95件と比較して大幅に増加した。術後は、包括的心臓リハビリテーションで患者のセルフケアマネジメント能力向上へのアプローチがチームで支援できた。また、心臓・弁膜症センター戦略ミーティングで、心臓血管外科・内科合同でのセンター化に向けた取り組みを話し合い、10月より弁膜症スクリーニング外来が開設し、広報誌の発行、ロゴマーク・記念品の作成、院外訪問など意欲的に活動した。

腎臓内科、肝臓内科に関しても、内シャント手術や腹膜透析の導入、肝生検やRFA・CART・TACEなど、専門領域における知識・技術の向上に加え、医師やリハビリ、MSWとの連携を強化し専門的な生活指導、退院支援が実践できたと考える。

今後は、心臓カテーテル検査やペースメーカー植え込み術など、病棟スタッフが心カテ室での処置に対応できるように、教育・育成を進め外来との連携をより強固なものへ繋げていきたい。

### 《 各種・管理データ 》

| 入院総数   | 緊急入院件数 | 平均入院<br>在院患者数 | ICUより<br>転入数 | 病床稼働率 | HCU稼働率 |
|--------|--------|---------------|--------------|-------|--------|
| 1,222名 | 655件   | 40.9名         | 204件         | 97.5% | 111%   |

| 手術搬入<br>総件数 | 心臓血管外科<br>手術件数 | 重症度、医療<br>看護必要度 | 心臓リハビリ<br>介入件数 | 地域包括ケア病棟<br>転出件数 |
|-------------|----------------|-----------------|----------------|------------------|
| 232件        | 152件           | 31%             | 189件           | 113件             |

## ● 4 階南病棟

課長 中里 友子

### <2021年度目標>

1. 多職種と協働し、安全で質の高い脳卒中看護を行います。
2. 患者、家族の意向を確認しニーズに応じた退院支援を行い、転院先で継続看護が行えるようにします。

新病院へ移転後、4 階南病棟は脳卒中センターとして稼働したが 6 月に新型コロナウイルス感染症対応病床の設置に伴い病棟編成が行われ泌尿器科との混合病棟になった。コイル塞栓術、頸動脈内膜剥離術、頸動脈ステント留置術など新たな血管内治療に加え、新しい診療科に対する知識や技術面への不安も大きかったが、多職種での勉強会や画像をみながらのカンファレンスを定期的に行うことで知識を深めることができた。また11月から、日勤帯で必ず担当患者を受け持ち、入院時から退院後の生活を見据えた関わりができるよう退院支援にも力を入れている。担当看護師としての役割認識が高まり、患者、家族のニーズに応えられるよう積極的にコミュニケーションを図り、病前の生活状況の把握など聴取したうえで退院支援カンファレンスを行う機会も増えた。

来年度はSCU開設予定である。コメディカルスタッフと連携を取り、迅速に患者を受入れ高度な

治療を行える体制を構築していきたい。

< 病床管理データ >

| 平均在院患者数 | 病床稼働率 | HCU稼働率 | 白十字リハビリテーション<br>病院への転院件数 | 平均重症度医療<br>看護必要度Ⅱ |
|---------|-------|--------|--------------------------|-------------------|
| 41名     | 98.6% | 116%   | 160名                     | 38.18%            |

< 診療科別入院件数 >

| 脳神経外科 | 脳血管内科 | 泌尿器科 | 他科   | 合計     |
|-------|-------|------|------|--------|
| 319人  | 305人  | 335人 | 260人 | 1,219名 |

< 年間手術件数 >

| 脳神経外科 | 脳血管内科 | 泌尿器科 | 他科  | 合計   |
|-------|-------|------|-----|------|
| 166件  | 36件   | 237件 | 38件 | 477件 |

## ● 5 階北病棟

課長 藤田 美保

< 2021年度目標 >

1. 安全で専門性の高い周手術期看護を提供します。
2. 地域のニーズにこたえる救急医療を提供するために、スムーズな入院受け入れを行います。
3. 地域連携・法人内連携を強化し、途切れのない看護につなげ、適切な入院期間を提供します。
4. 高齢の患者さんにも安心して入院生活が出来るような看護を提供し、経営基盤の強化に努めます。

当病棟においては、4/21からCOVID-19感染症患者の受け入れが再開し、感染症病床 6 床でスタートした。その後感染拡大を受け、5/31から病棟編成を行い、陽性即応病床15床対応した。軽症から中等症の患者の受け入れを行った。また感染状況が減少しているときには、急性期病棟として稼働した。多職種方々のご協力のもと、感染状況の変動に伴い柔軟に病床編成を行うことができた。看護部全体で日々PPE装着の練習を行ったため、感染症患者対応時には即戦力となり人員配置ができたと考えている。

|                  | 4 月    | 5 月     | 6 月   | 7 月   | 8 月   | 9 月   | 10 月  | 11 月  | 12 月  | 1 月   | 2 月   | 3 月   |
|------------------|--------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 平均在院患者数<br>(静態)  | 34.6   | 27.3    | 3.9   | 3.5   | 8.4   | 9.4   | 8.9   | 31.3  | 32.3  | 25.7  | 13.3  | 7.8   |
| 入院数/退院数          | 104/95 | 104/101 | 16/8  | 16/4  | 27/19 | 16/21 | 20/19 | 61/78 | 83/91 | 72/69 | 27/20 | 11/15 |
| 重症度、医療・<br>看護必要度 | 41.53  | 46.59   | 44.44 | 40.91 | 59.92 | 37.10 | 16.73 | 23.90 | 27.71 | 30.34 | 54.67 | 47.52 |
| 時間外              | 279    | 178     | 4     | 12    | 18    | 7     | 30    | 170   | 113   | 68    | 51.9  | 3.2   |

## ● 5 階南病棟

課長 馬場 聖子

### <2021年度目標>

1. 安全で専門性の高い看護を提供します。
2. 地域のニーズに応える救急医療を提供するため、スムーズな入院受け入れができるように努めます。
3. 地域連携・法人内連携を強化し、シームレスなケアが行えるよう努めます。
4. 超高齢化社会のニーズに対応した職場環境の構築に努めます。

2020年11月16日より、看護提供方式を固定チームナースング＋機能別看護に変更し、時間外勤務時間の減少とチームワークの向上に取り組んだ。スタッフが主体的に改善に取り組み時間外勤務時間は、1人当たり月平均19時間（4月）から、2.4時間（3月）まで減少することができた。時間外勤務時間の減少にスタッフが主体的に協力して取り組んだ結果、個々がチームリーダー及びメンバーとしての自覚を持つことができ、チームワークも向上した。セラピストと協力し、自立支援・退院支援に向けた多職種カンファレンスを積極的に開催し、チームで患者の社会復帰に向けて取り組む体制を構築することができた。

### 《 5 階東病棟各種データ 》

|                      | 4月    | 5月   | 6月   | 7月   | 8月    | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月    | 3月   |
|----------------------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|-------|------|
| 平均在院患者数（静態）          | 37.9  | 41   | 38.5 | 38.9 | 42.1  | 41.2 | 40.6 | 38.3 | 40.5 | 41.8 | 44.1  | 43.6 |
| 病床稼働率                | 89.6  | 95   | 93   | 94.3 | 100.6 | 99.4 | 97.8 | 92.2 | 97.1 | 97.4 | 104.4 | 104  |
| 白十字リハ病院への<br>転院数     | 17    | 11   | 12   | 13   | 16    | 13   | 14   | 16   | 15   | 11   | 9     | 19   |
| 手術搬入件数               | 41    | 52   | 50   | 51   | 60    | 53   | 59   | 61   | 62   | 48   | 46    | 63   |
| 超過勤務時間<br>（1人あたり月平均） | 19.00 | 7.04 | 6.04 | 5.6  | 7.8   | 3.7  | 4.5  | 4.5  | 2.7  | 2.7  | 4.9   | 2.4  |

## ● 6 階北病棟

課長 三村 美和

### <病棟目標>

1. 多職種と協働し、内科的緊急入院患者のスムーズな受け入れを目指します。
2. チーム医療を発揮し、患者家族が目指す退院支援を促進します。
3. 糖尿病センターの特色を最大限に活かし患者のセルフマネジメントの能力を支援します。
4. がん看護活動を専門・認定看護師と連携し、地域貢献を目指します。

4月の新病院移転時は、糖尿病内科・肝臓内科・呼吸器内科・消化器内科の内科系混合病棟であったが、5月31日に新型コロナウイルス感染症患者受け入れ病棟開設のため、糖尿病内科、呼吸器内科、外科・乳腺外科の病棟へと編成した。消化器外科と糖尿病内科と、それぞれが専門的知識が必要な診療科であるが、スタッフ同士で互いに教え合い、協力し合いながら知識習得に努め安全な看護の提供を実施することができた。消化器外科においては、開腹術直後の患者や重症患者の受け入れができるようにHCU・重症個室の有効な病床管理を行い、HCUの平均稼働率は101.1%であった。

糖尿病センターでは、糖尿病療養指導士を中心に糖尿病内科外来への通院患者への療養支援とフットケア、糖尿病教育入院患者への講義・指導を行っている。今後も専門的な指導や退院支援が行えるよう、病棟全体で計画的に人材育成を行っていく。

< 6 階北病棟各種データ >

| 病床稼働率 | 年間入院数  | 年間退院数  | 平均在院日数 | 平均患者数  | 平均看護必要度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 96.9% | 1,463人 | 1,350人 | 9.7日   | 39.78人 | 35.68%  |

< 入院数 >

| 外科   | 乳腺外科 | 糖尿病内科 | 呼吸器内科 | 他科   | 合計     |
|------|------|-------|-------|------|--------|
| 729人 | 66人  | 96人   | 27人   | 545人 | 1,463人 |

< 3 階南病棟手術件数 >

| 3 階南病棟手術件数 | 外科/乳腺外科 | その他  |
|------------|---------|------|
| 463 件      | 379 件   | 84 件 |

## ● 6 階南病棟

課長 樋口 文子

< 2021年度目標 >

地域の救急医療に対するニーズに応える為に、post acuteとしての役割を担っていることを自覚し、MSWやセラピスト、医師と協働して退院支援を進め、病床を有効に活用することができる。

< 結果 >

|    | 1 日平均患者数 | 必要度Ⅱ   | 在宅復帰率 | 平均在棟日数 | 平均待機日数 |
|----|----------|--------|-------|--------|--------|
| 目標 | 43人      | 11%以上  | 70%以上 | 30日    | 5 日以内  |
| 実績 | 42.9人    | 20.89% | 81.9% | 19.2日  | 1.5日   |

< まとめ >

白十字リハビリテーション病院と分院したことで、急性期からの転床をpost acuteとしてまずは引き受ける役割が前年度より大きくなった。急性期もそれぞれに退院支援を行ってはいるが、まだ治療継続中である患者も転床してこられることも多く、家族も交えた指導やカンファレンスも担当することが増えていると思われる。前年度に引き続きコロナ禍での指導や退院支援は感染予防策を取りながら行わなくてはならず、当病棟だけでなく苦勞した点であったと思われる。オンライン面会やオンラインカンファレンス、ガラス越し面会など、コロナ禍なりの工夫がなされた。

病床の運用としては稼働率が101%で利用率も95.6%となっており、短期検査入院や糖尿病教育の患者も積極的に受け入れた結果と言える。まずまず高回転で運用できたと考える。今後もMSWやセラピストと協働して退院支援を進めていく。

## 6. 感染制御部

呼吸器内科部長 猪島 尚子

施設基準： 感染防止対策加算 1 感染防止対策地域連携加算

取得認定資格： 感染管理認定看護師（ICN）1 名、法人内認定看護師 1 名

呼吸器内科部長 猪島尚子、看護課長 山口佐月（ICN、院内感染管理者）、薬剤部副主任 八木美里、臨床検査技術部主任 助川悠紀子を中心とし、感染対策委員会と各部会にて活動を行った。病院内で問題となる感染症の発生状況を把握し、感染予防と感染拡大を防止し、患者さん及び職員を守り、医療経済の面でも貢献する事を目的として活動した。環境、抗菌薬、黙食、手指衛生等のコンプライアンスに関する巡回、マニュアルの整備、全体研修や部署ごとの研修、職員や患者さん向けの広報活動などを行った。2021年4月からは新型コロナウイルス感染症の協力医療機関として対応を行った。病院長、呼吸器内科部長、看護部長、感染制御部課長、微生物検査室主任、事務長メンバー員で、会議を重ね対策を講じた。新型コロナウイルスの職員発生は見られたが、患者に水平伝播することはなかった。福岡県新型コロナウイルス感染症調整本部、行政と協力して地域での役割を果たしつつ、病院内での感染対策強化を行った。問題事例が発生した際には直ちに対策を練り対応した。抗菌薬適正使用のためのラウンドは、前年度よりコロナ対策を重視し、介入件数が減った。加算1施設との相互訪問については、参加者の人数を制限し、新型コロナウイルスを受け入れている病棟のラウンドや情報共有を行った。ICT交流会や西部地区連携カンファレンスはWEBにて開催された。（詳細は、「感染対策委員会」参照）。

## 7. 薬剤部

白十字病院は2021年4月の分院後、急性期病院となり診療体制も変化してきました。薬剤部に求められる役割も変化し、薬剤部業務フローや人員配置の見直しが必要となりました。一方、佐世保地区への人事異動や年度途中の退職者および育児休暇の取得等により薬剤師の人員が減り薬剤師の病棟配置や診療報酬の算定にも影響がありました。

これを機に「業務の見える化」による効率的かつ効果的な人員配置および薬剤部業務フローの見直しを行う事としました。「業務の見える化」は業務の数値化により現状を客観的に把握することができ、様々な課題を抽出することができます。外来と病棟業務、中央業務（調剤、医薬品供給における薬剤師配置人数の見直し）や業務フローの見直しを行いました。

### 1. 職員定数

薬剤師：21名、アシスタント5名

### 2. 業務実績

#### 1) 中央業務実績

| 項 目      |     | 件 数     |
|----------|-----|---------|
| 調剤件数     | 外 来 | 6,077   |
|          | 入 院 | 127,437 |
|          | 注 射 | 148,808 |
| 持参薬鑑別件数  |     | 4,633   |
| 抗がん剤調製件数 |     | 842     |

#### 2) 病棟業務、外来業務実績

| 項 目               | 件 数   |
|-------------------|-------|
| 薬剤管理指導料 1         | 1,598 |
| 薬剤管理指導料 2         | 3,047 |
| 薬剤管理指導料（算定対象外）    | 122   |
| 麻薬管理指導料           | 73    |
| 退院時薬剤管理指導料        | 993   |
| 退院時薬剤管理指導料（算定対象外） | 18    |
| 病棟薬剤業務実施加算 1      | 7,394 |
| 外来化学療法患者指導（算定対象外） | 59    |
| 予定入院患者における薬剤師介入件数 | 2,342 |

#### 3) 回診、カンファレンスへの介入

NST回診における薬剤情報提供件数：1,163件

嚥下性肺炎サポートチーム介入件数：124件（嚥下性肺炎パス使用患者数：66名）

4) 薬剤師の処方提案件数

| 内 容                   | 件 数 | 結 果 |     |        |
|-----------------------|-----|-----|-----|--------|
|                       |     | 採 用 | 不採用 | 採用率(%) |
| TDMの実施、投与計画の提案        | 492 | 485 | 7   | 98.6   |
| 症状に基づいた薬剤の追加、中止、変更の提案 | 377 | 344 | 33  | 91.2   |
| 生理機能に基づいた投与量の提案       | 194 | 168 | 26  | 86.6   |
| 検査（生化学、微生物）の提案        | 55  | 52  | 3   | 94.5   |
| 適正使用に基づいた処方変更提案       | 40  | 34  | 6   | 85.0   |
| 剤形選択、調剤方法の変更提案        | 30  | 30  | 0   | 100    |
| 禁忌、副作用重篤化の回避          | 28  | 20  | 8   | 71.4   |
| 用法、投与方法の変更            | 18  | 18  | 0   | 100    |
| 相互作用の回避               | 8   | 8   | 0   | 100    |
| 重複処方の中止               | 7   | 7   | 0   | 100    |
| 術前中止薬の提案              | 3   | 3   | 0   | 100    |
| その他                   | 4   | 4   | 0   | 100    |

5) 薬学部実務実習受け入れ実績

第一薬科大学5年生：4名（実習期間：2021年8月23日～11月5日）

## 8. 放射線技術部

2021年4月に新病院が開設となり、診療放射線技師2名が増員され15名体制でスタートすることになりました。

CTやMRIなどの医療機器も最新のものに更新されました。また、ハイブリッド手術室に最新のバ イプレーン型血管造影装置が導入され、新たに脳血管内手術や胸部・腹部大動脈瘤ステントグラフト手術などが可能となりました。

また、昨年同様「安全・安心な検査の提供」「チーム医療の推進」を目標に掲げ活動しました。チーム医療の推進では、読影力向上を目的に放射線科医師との合同カンファレンスを行うことで医師への読影補助体制を強化しました。

今後も、最新の医療機器を駆使し、安全で安心な医療の提供を行い、患者および関わるスタッフから信頼される放射線技術部をめざして努力を継続します。

【スタッフ数】診療放射線技師15名、受付事務1名、検査アシスタント1名、看護師1名

【資格者一覧】第1種放射線取扱主任者2名、マンモグラフィ撮影認定技師3名、放射線管理士8名、放射線機器管理士8名、医用画像情報精度管理士4名、X線CT認定技師2名、救急撮影認定技師2名

### 【放射線技術部検査件数・2021年度】

|            | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 合計     |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 一般撮影       | 2,072 | 2,042 | 2,097 | 2,181 | 2,216 | 2,189 | 2,307 | 2,378 | 2,541 | 2,439 | 2,271 | 2,362 | 27,095 |
| CT         | 1,021 | 1,028 | 1,075 | 1,058 | 1,112 | 1,116 | 1,188 | 1,195 | 1,290 | 1,130 | 1,022 | 1,093 | 13,328 |
| MRI        | 291   | 311   | 336   | 318   | 312   | 341   | 340   | 351   | 380   | 298   | 267   | 318   | 3,863  |
| RI         | 27    | 25    | 27    | 28    | 40    | 35    | 27    | 41    | 39    | 29    | 35    | 28    | 381    |
| ANGIO      | 24    | 24    | 16    | 25    | 22    | 31    | 29    | 31    | 32    | 24    | 24    | 30    | 312    |
| 心カテ        | 23    | 25    | 21    | 18    | 24    | 21    | 31    | 20    | 21    | 26    | 28    | 25    | 283    |
| 胃透視・小腸透視   | 3     | 3     | 4     | 1     | 3     | 5     | 5     | 5     | 3     | 4     | 2     | 5     | 43     |
| 注腸         | 3     | 3     | 2     | 4     | 3     | 6     | 2     | 2     | 4     | 2     | 1     | 2     | 34     |
| ERCP       | 16    | 29    | 22    | 24    | 34    | 22    | 25    | 32    | 25    | 30    | 24    | 25    | 308    |
| ミエロ        | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |
| IVP・DIP    | 22    | 18    | 27    | 32    | 27    | 22    | 32    | 24    | 39    | 20    | 33    | 21    | 317    |
| UG・CG      | 2     | 3     | 3     | 4     | 5     | 2     | 2     | 4     | 2     | 2     | 6     | 4     | 39     |
| マンモグラフィ    | 60    | 52    | 99    | 83    | 67    | 77    | 101   | 88    | 91    | 42    | 38    | 79    | 877    |
| 術中イメージ     | 21    | 30    | 28    | 31    | 37    | 36    | 36    | 32    | 36    | 30    | 25    | 36    | 378    |
| その他透視検査    | 33    | 21    | 23    | 13    | 21    | 13    | 30    | 24    | 26    | 19    | 27    | 28    | 278    |
| 健診 胸部      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 1     | 0     | 0     | 1     | 0     | 0     | 2      |
| 健診 胃透視     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |
| 健診 マンモグラフィ | 14    | 9     | 12    | 98    | 12    | 17    | 53    | 53    | 15    | 2     | 13    | 22    | 320    |
| 脳ドック       | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 2     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 2      |
| 合計         | 3,632 | 3,623 | 3,792 | 3,918 | 3,935 | 3,933 | 4,211 | 4,280 | 4,544 | 4,098 | 3,816 | 4,078 | 47,860 |

【院外検査依頼数・2021年度】

|     | CT 院外検査依頼数 |        |         | MRI 院外検査依頼数 |       |         | RI 院外検査依頼数 |     |         |
|-----|------------|--------|---------|-------------|-------|---------|------------|-----|---------|
|     |            | 総件数    | 依頼率 (%) |             | 総件数   | 依頼率 (%) |            | 総件数 | 依頼率 (%) |
| 4 月 | 51         | 1,021  | 5.0%    | 40          | 291   | 13.7%   | 9          | 24  | 37.5%   |
| 5 月 | 30         | 1,028  | 2.9%    | 21          | 311   | 6.8%    | 6          | 17  | 35.3%   |
| 6 月 | 36         | 1,075  | 3.3%    | 26          | 336   | 7.7%    | 6          | 24  | 25.0%   |
| 7 月 | 24         | 1,058  | 2.3%    | 30          | 318   | 9.4%    | 9          | 27  | 33.3%   |
| 8 月 | 35         | 1,112  | 3.1%    | 20          | 312   | 6.4%    | 5          | 29  | 17.2%   |
| 9 月 | 34         | 1,116  | 3.0%    | 30          | 341   | 8.8%    | 6          | 34  | 17.6%   |
| 10月 | 33         | 1,188  | 2.8%    | 37          | 340   | 10.9%   | 11         | 37  | 29.7%   |
| 11月 | 34         | 1,195  | 2.8%    | 34          | 351   | 9.7%    | 13         | 27  | 48.1%   |
| 12月 | 45         | 1,290  | 3.5%    | 21          | 380   | 5.5%    | 14         | 33  | 42.4%   |
| 1 月 | 17         | 1,130  | 1.5%    | 22          | 298   | 7.4%    | 9          | 31  | 29.0%   |
| 2 月 | 30         | 1,022  | 2.9%    | 30          | 267   | 11.2%   | 14         | 30  | 46.7%   |
| 3 月 | 46         | 1,093  | 4.2%    | 32          | 318   | 10.1%   | 6          | 2   | 300.0%  |
| 合計  | 415        | 13,328 | 3.11%   | 343         | 3,863 | 8.88%   | 108        | 315 | 34.29%  |

【学術発表および講演】

第 7 回福岡県診療放射線技師会学術大会

- ・「簡易散乱線除去具による職業被ばく低減の取り組み」

熊谷 衛

第31回日本乳がん検診学会学術総会

- ・「乳がん職員健診の精度管理と満足度について」

中島 碧泉

## 9. 臨床検査技術部

臨床検査技術部では、患者さんの一日も早い社会復帰のために、正確かつ迅速な検査結果・情報を提供し、医療チームの一員として24時間体制で業務にあたっている。今年度は、4月に病院新築移転し、各セクションの検査は、問題や不具合、運用未確定などからのスタートとなったが、修正、運用決定し徐々に安定した稼働が可能となった。また、新型コロナウイルス感染症対応も昨年度から続いた一年であった。遺伝子検査の24時間対応、入院時検体採取（鼻腔）などの新たな業務が追加となった。学会や研修会等の開催は、まだWeb開催がメインではあるが、現地でも開催されるようになり、Web開催と現地開催とのハイブリッド開催が主流となっていった。

### 1) 職員数

医師 3 名（臨床検査科統括責任者 1 名、臨床検査科部長 1 名、病理診断科部長 1 名）  
臨床検査技師（常勤）28 名、臨床検査技師（パート）1 名、看護師（パート）1 名、  
準看護師（パート）1 名、アシスタント（パート）3 名

### 2) 所有資格

超音波検査士 5 名（体表 1 名、消化器 4 名、循環器 3 名）、細胞検査士 2 名、国際細胞検査士 1 名、  
認定病理検査技師 1 名、認定一般検査技師 3 名、認定心電図専門士 1 名、二級臨床検査士 8 名  
（免疫血清 1 名、病理 2 名、血液 1 名、微生物 4 名、循環生理学 1 名）、緊急臨床検査士 6 名、  
福岡県糖尿病療養指導士 2 名、分析機器・試薬アナリスト検定 1 名、心電図検定 2 級 1 名、精度  
管理責任者育成講習会修了 1 名、臨床検査技師臨地実習指導者講習会修了 1 名、上級バイオ技術  
者 1 名、中級バイオ技術者 1 名、健康食品管理士 1 名、医療情報技師 1 名、第 2 種 ME 技術実力検  
定試験 1 名、第一種衛生管理者免許 1 名、特定化学物質作業主任者 1 名、有機溶剤作業主任者 1  
名、毒物劇物取扱者 3 名、上級救命講習修了 1 名、普通救命講習修了 2 名

### 3) 活動

- ・一般社団法人福岡県臨床衛生検査技師会 福岡地区 副地区長 森 健一
- ・一般社団法人福岡県臨床衛生検査技師会 福岡地区 臨床検査総合部門 部門長 森 健一
- ・一般社団法人福岡県臨床衛生検査技師会 福岡地区 臨床一般部門 部門長 尾上 由美
- ・一般社団法人福岡県臨床衛生検査技師会 福岡地区 生化学分析部門 副部門長 津波 勇二
- ・一般社団法人福岡県臨床衛生検査技師会 総務・発送部会 委員 森 健一
- ・一般社団法人福岡県臨床衛生検査技師会 総務・発送部会 委員 森谷 康弘
- ・一般社団法人福岡県臨床衛生検査技師会 広報・情報管理部会 委員 森 健一
- ・公益社団法人福岡県病院協会 臨床検査委員 委員長 森 健一
- ・九州乳腺超音波研究会 世話人会計担当 古賀 晶子

### 4) 業績

- ・第70回日本医学検査学会（福岡） 2021年 5月15日～16日 Web開催  
口演 「髄液一般検査で髄膜播種を確認できた浸潤性小葉癌の 1 例」  
○尾上 由美、森谷 康弘、濱崎 美帆、和方 康貴、森 健一

- ・第70回日本医学検査学会（福岡） 2021年 5月15日～16日 Web開催  
口演 「地域医療支援病院におけるMRSAのSCCmecと病態の検討」  
○助川 悠紀子、原田 美紀、森 健一
- ・第70回日本医学検査学会（福岡） 2021年 5月15日～16日 Web開催  
口演 臨床一般Ⅰ 座長 尾上 由美
- ・第70回日本医学検査学会（福岡） 2021年 5月15日～16日 Web開催  
臨床一般 教育講演 座長 森 健一
- ・2021年度日臨技九州支部医学検査学会（第55回）（沖縄） 2021年11月 6日 Web開催  
口演 臨床一般Ⅱ 座長 尾上 由美
- ・令和3年度 福岡県細胞検査士養成研修会 2021年 7月11日 Web開催  
泌尿器領域 講師 森 健一
- ・第15回白十字会臨床検査研究会（第8回白十字会臨床検査部門Institute）  
2021年12月18日 WEB開催  
演題 「新病院における採血室の運用」 森谷 康弘  
演題 「超音波検査士の腰痛・肩こり改善に対する検討」 高田 純子  
演題 「当院で経験した血液像にて骨髓芽球を認めた症例」 濱崎 美帆

#### 【検体検査】

単位：件

|       | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 合 計     |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 生 化 学 | 7,171  | 7,250  | 7,612  | 7,393  | 7,705  | 7,735  | 8,319  | 8,249  | 8,891  | 8,229  | 7,619  | 8,121  | 94,294  |
| 免 疫   | 4,178  | 3,963  | 5,311  | 4,599  | 4,566  | 4,515  | 4,824  | 4,567  | 4,912  | 4,624  | 4,429  | 4,794  | 55,282  |
| 血 液   | 6,543  | 6,609  | 6,975  | 6,870  | 7,095  | 6,865  | 7,540  | 7,716  | 7,669  | 7,261  | 6,856  | 7,306  | 85,305  |
| 凝 固   | 2,752  | 3,000  | 2,863  | 2,841  | 3,146  | 2,981  | 2,828  | 2,832  | 3,149  | 2,886  | 3,283  | 3,099  | 35,660  |
| 一 般   | 3,577  | 3,454  | 4,538  | 3,621  | 3,770  | 3,747  | 4,043  | 4,184  | 4,214  | 3,646  | 3,416  | 4,139  | 46,349  |
| 輸 血   | 638    | 591    | 577    | 629    | 545    | 595    | 672    | 630    | 731    | 654    | 649    | 660    | 7,571   |
| 外 注   | 922    | 1,051  | 1,000  | 837    | 960    | 1,094  | 1,223  | 986    | 1,001  | 993    | 788    | 953    | 11,808  |
| 細 菌   | 573    | 999    | 1,017  | 1,168  | 1,200  | 1,110  | 1,171  | 1,230  | 1,201  | 1,479  | 1,322  | 1,380  | 13,850  |
| 病理組織  | 220    | 205    | 233    | 265    | 249    | 264    | 297    | 274    | 289    | 218    | 197    | 243    | 2,954   |
| 細 胞 診 | 50     | 49     | 45     | 62     | 55     | 48     | 50     | 57     | 48     | 23     | 45     | 40     | 572     |
| 合 計   | 26,624 | 27,171 | 30,171 | 28,285 | 29,291 | 28,954 | 30,967 | 30,725 | 32,105 | 30,013 | 28,604 | 30,735 | 353,645 |

#### 【新型コロナウイルス遺伝子検査】

単位：件

|      | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合 計   |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| LAMP | 168 | 540 | 511 | 510 | 374 | 358 | 423 | 390 | 395 | 685 | 651 | 699 | 5,704 |
| PCR  | 25  | 48  | 26  | 172 | 309 | 256 | 260 | 239 | 243 | 292 | 187 | 194 | 2,251 |
| 合 計  | 193 | 588 | 537 | 682 | 683 | 614 | 683 | 629 | 638 | 977 | 838 | 893 | 7,955 |

#### 【病理組織】

| 年 度  | 2015  | 2016  | 2017  | 2018  | 2019  | 2020  | 2021  |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 外来件数 | 1,060 | 1,088 | 1,068 | 1,037 | 1,184 | 850   | 1,024 |
| 入院件数 | 1,906 | 1,819 | 1,862 | 1,704 | 1,778 | 1,789 | 1,930 |
| 外注件数 | 24    | 24    | 9     | 22    | 20    | 13    | 15    |
| 合 計  | 2,990 | 2,931 | 2,939 | 2,763 | 2,982 | 2,652 | 2,969 |

# 【細胞診】

| 年 度  | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 外来件数 | 595  | 500  | 418  | 255  | 259  | 199  | 339  |
| 入院件数 | 135  | 220  | 220  | 247  | 194  | 196  | 233  |
| 合 計  | 730  | 720  | 638  | 502  | 453  | 395  | 572  |

# 【病理解剖】

| 年 度 | 2015  | 2016  | 2017  | 2018  | 2019  | 2020  | 2021  |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 剖検数 | 0     | 1     | 4     | 2     | 2     | 0     | 4     |
| 剖検率 | 0.00% | 0.45% | 1.62% | 0.82% | 0.78% | 0.00% | 2.09% |

| 剖検番号     | 剖検日        | 科・病棟 | 診療科   | 年齢 | 性別 | 主病名            |
|----------|------------|------|-------|----|----|----------------|
| HA-21-01 | 2021.07.12 | ICU  | 肝臓内科  | 84 | M  | 多臓器不全          |
| HA-21-02 | 2021.12.23 | ICU  | 外科    | 86 | F  | 胃癌、高血圧症、認知症    |
| HA-22-01 | 2022.02.20 | 6 階南 | 脳神経外科 | 64 | M  | 脳出血、多発脳腫瘍、脊髄腫瘍 |
| HA-22-02 | 2022.03.14 | 6 階北 | 外科    | 81 | M  | 全身衰弱、全身浮腫、腎不全  |

# 【CPC（Clinicopathological Conference）】

| 開催回  | 開催日        | 司会   | 執刀医  | 主治医    | 診療科  | 参加者数 |
|------|------------|------|------|--------|------|------|
| 第38回 | 2022.02.24 | 大谷 博 | 大谷 博 | 佐原 くるみ | 外科   | 48名  |
| 第39回 | 2022.03.09 | 大谷 博 | 大谷 博 | 徳重 裕陽  | 肝臓内科 | 29名  |

# 【生理機能検査】

単位：件

|         | 4 月   | 5 月   | 6 月   | 7 月   | 8 月   | 9 月   | 10月   | 11月   | 12月   | 1 月   | 2 月   | 3 月   | 合 計    |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 心電図     | 655   | 642   | 629   | 689   | 734   | 635   | 781   | 727   | 776   | 675   | 661   | 669   | 8,273  |
| トレッドミル  | 1     | 1     | 0     | 0     | 1     | 0     | 1     | 1     | 0     | 3     | 0     | 0     | 8      |
| ホルター心電図 | 22    | 34    | 32    | 21    | 34    | 24    | 29    | 34    | 33    | 39    | 27    | 32    | 361    |
| 心臓超音波   | 230   | 224   | 260   | 225   | 275   | 246   | 278   | 275   | 302   | 288   | 239   | 280   | 3,122  |
| 経食道超音波  | 5     | 5     | 5     | 4     | 4     | 3     | 5     | 4     | 8     | 5     | 2     | 4     | 54     |
| 腹部超音波   | 188   | 192   | 218   | 204   | 207   | 236   | 234   | 232   | 220   | 185   | 186   | 219   | 2,521  |
| 乳腺超音波   | 89    | 83    | 127   | 103   | 77    | 95    | 159   | 111   | 124   | 53    | 67    | 121   | 1,209  |
| 他表在超音波  | 9     | 15    | 23    | 16    | 18    | 15    | 16    | 22    | 18    | 14    | 14    | 14    | 194    |
| 頸動脈超音波  | 72    | 79    | 91    | 73    | 92    | 76    | 81    | 86    | 94    | 70    | 76    | 78    | 968    |
| 他血管超音波  | 39    | 27    | 36    | 33    | 36    | 40    | 33    | 33    | 46    | 33    | 39    | 58    | 453    |
| 脳波      | 9     | 12    | 19    | 8     | 6     | 16    | 19    | 13    | 8     | 17    | 8     | 13    | 148    |
| 肺機能     | 4     | 5     | 3     | 5     | 5     | 4     | 7     | 8     | 5     | 2     | 1     | 6     | 55     |
| 自律神経    | 5     | 8     | 10    | 4     | 4     | 11    | 8     | 6     | 3     | 7     | 7     | 4     | 77     |
| ABI     | 48    | 54    | 58    | 51    | 44    | 50    | 47    | 59    | 32    | 51    | 38    | 54    | 586    |
| SPP     | 0     | 2     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 2      |
| 24時間血圧  | 1     | 2     | 2     | 0     | 4     | 1     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 10     |
| CPX     | 3     | 1     | 5     | 4     | 5     | 0     | 4     | 2     | 2     | 0     | 0     | 0     | 26     |
| 合 計     | 1,380 | 1,386 | 1,518 | 1,440 | 1,546 | 1,452 | 1,702 | 1,613 | 1,671 | 1,442 | 1,365 | 1,552 | 18,067 |

## 10. 臨床工学部

### はじめに

臨床工学部は2021年4月現在、16名体制である。当部門では、臨床技術提供を目的とした、血液透析業務（透析センター）、医療機器の安全管理を目的とした、ME機器管理業務、手術室業務（人工心肺）、心臓カテーテル検査業務、急性期血液浄化業務（ICU）、人工呼吸器関連業務（ICU）、ペースメーカー管理業務、内視鏡業務、睡眠時無呼吸症候群管理業務等を行っている。2021年度の目標は、下記3項目である。

- ①心臓血管外科業務の育成
- ②タスクシフト/シェアの推進
- ③ 在宅医療との連携

①は、昨年度より心臓血管外科手術において、人工心肺装置操作技士の育成をしている。

今年度は緊急手術に向けた体制作り、ECMO導入、管理の教育を目標とした。

②は、タスクシフト/シェアの推進に向けた、医療機器、業務の見直しを中心に行った。

また、医師、看護師業務のタスクシフトへ向けた業務改善を行った。

③は、臨床工学技士の在宅医療への進出に向けて訪問看護師や在宅医療機器メーカーとの連携・信頼関係作りを行った。

また、部門内においても、在宅医療に対する知識の共有を目的として伝達講習会を実施した。

## 業務記録

### 【透析業務 水質管理記録】

#### ●生菌採取結果

単位：CFU/ml

|        | 2021年4月 | 5月 | 6月 | 7月  | 8月 | 9月   | 10月 | 11月 | 12月 | 2022年1月 | 2月 | 3月 |
|--------|---------|----|----|-----|----|------|-----|-----|-----|---------|----|----|
| 原水     | 0       |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 原水＋濃縮水 |         |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| PUF後   |         |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| ROタンク後 | 0       | 0  | 0  | 0   | 0  | 0    |     | 0   | 0   | 0       | 0  | 0  |
| 個人用RO  |         |    |    |     |    | 0.06 |     |     |     |         |    | 46 |
| セントラル  | 0       | 0  | 0  | 0   | 0  | 0    |     | 0   | 0   | 0       | 0  | 0  |
| ICU    |         |    |    | 0   |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 1（前）   | 0       |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 1（後）   | 0       |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 2（前）   |         | 0  |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 2（後）   |         | 0  |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 3（前）   |         | 0  |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 3（後）   |         | 0  |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 4（前）   |         |    | 0  |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 4（後）   |         |    | 0  |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 5（前）   |         |    | 0  |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 5（後）   |         |    | 0  |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 6（前）   |         |    |    | 0   |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 6（後）   |         |    |    | 0   |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 7（前）   |         |    |    | 0   |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 7（後）   |         |    |    | 0   |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 8（前）   |         |    |    |     | 0  |      |     |     |     |         |    |    |
| 8（後）   |         |    |    |     | 0  |      |     |     |     |         |    |    |
| 9（前）   |         |    |    |     | 0  |      |     |     |     |         |    |    |
| 9（後）   |         |    |    |     | 0  |      |     |     |     |         |    |    |
| 10（前）  | 0       |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 10（後）  | 0       |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 11（前）  |         |    |    |     |    | 0    |     |     |     |         |    |    |
| 11（後）  |         |    |    |     |    | 0    |     |     |     |         |    |    |
| 12（前）  |         |    |    |     |    | 0    |     |     |     |         |    |    |
| 12（後）  |         |    |    |     |    | 0    |     |     |     |         |    |    |
| 13（前）  |         |    |    |     |    |      | 0   |     |     |         |    |    |
| 13（後）  |         |    |    |     |    |      | 0   |     |     |         |    |    |
| 14（前）  |         |    |    |     |    |      | 0   |     |     |         |    |    |
| 14（後）  |         |    |    |     |    |      | 0   |     |     |         |    |    |
| 15（前）  |         |    |    |     |    |      |     | 0   |     |         |    |    |
| 15（後）  |         |    |    |     |    |      |     | 0   |     |         |    |    |
| 16（前）  | 0       |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 16（後）  | 0       |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 17（前）  |         |    |    |     |    |      |     |     | 1   |         |    |    |
| 17（後）  |         |    |    |     |    |      |     |     | 0   |         |    |    |
| 18（前）  |         |    |    |     |    |      |     |     | 0   |         |    |    |
| 18（後）  |         |    |    |     |    |      |     |     | 0   |         |    |    |
| 19（前）  |         |    |    |     |    |      |     |     |     | 0       |    |    |
| 19（後）  |         |    |    |     |    |      |     |     |     | 0       |    |    |
| 20（前）  |         |    |    |     |    |      |     |     |     |         | 0  |    |
| 20（後）  |         |    |    |     |    |      |     |     |     |         | 0  |    |
| 21（前）  |         |    |    |     |    |      |     |     |     |         | 0  |    |
| 21（後）  |         |    |    |     |    |      |     |     |     |         | 0  |    |
| 22（前）  |         | 0  |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 22（後）  |         | 0  |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 23（前）  |         |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    | 0  |
| 23（後）  |         |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    | 0  |
| 24（前）  |         |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    | 0  |
| 24（後）  |         |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    | 0  |
| 25     | 0       |    |    |     |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 26（前）  |         |    |    | 0.6 |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 26（後）  |         |    |    | 0   |    |      |     |     |     |         |    |    |
| 27     |         |    |    | 0   |    |      |     |     |     |         |    |    |

●エンドトキシン採取結果

単位：EU/ml

|        | 2021年4月 | 5月      | 6月      | 7月      | 8月      | 9月      | 10月     | 11月     | 12月     | 2022年1月 | 2月      | 3月      |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 原水     |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 原水＋濃縮水 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| PUF後   |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| ROタンク後 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 |         | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 |
| 個人用RO  |         |         |         |         |         | 0.004   |         |         |         |         |         | 0.008   |
| セントラル  | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 |         | 0.001未満 | 0.001未満 | 0.001未満 |
| ICU    |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 1（前）   | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 1（後）   | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 2（前）   |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 2（後）   |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 3（前）   |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 3（後）   |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 4（前）   |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 4（後）   |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 5（前）   |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 5（後）   |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 6（前）   |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 6（後）   |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 7（前）   |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 7（後）   |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 8（前）   |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |
| 8（後）   |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |
| 9（前）   |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |
| 9（後）   |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |
| 10（前）  | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 10（後）  | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 11（前）  |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |
| 11（後）  |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |
| 12（前）  |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |
| 12（後）  |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |
| 13（前）  |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |
| 13（後）  |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |
| 14（前）  |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |
| 14（後）  |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |
| 15（前）  |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |
| 15（後）  |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |
| 16（前）  | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 16（後）  | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 17（前）  |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |
| 17（後）  |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |
| 18（前）  |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |
| 18（後）  |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |
| 19（前）  |         |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |
| 19（後）  |         |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |         |
| 20（前）  |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |
| 20（後）  |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |
| 21（前）  |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |
| 21（後）  |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |         |
| 22（前）  |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 22（後）  |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 23（前）  |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |
| 23（後）  |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |
| 24（前）  |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |
| 24（後）  |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         | 0.001未満 |
| 25     | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 26（前）  |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 26（後）  |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 27（前）  |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |
| 27（後）  |         |         |         | 0.001未満 |         |         |         |         |         |         |         |         |

## 【ME機器管理業務 月別稼働実績】

### ●輸液ポンプ稼働率

|              |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|--------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 所有台数<br>(台)  | 90   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 月別稼働率<br>(%) | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 平均   |
|              | 76.8 | 86.1 | 83.7 | 73.2 | 76.2 | 82.7 | 82.4 | 81.3 | 95.8 | 92.6 | 94.6 | 86.1 | 84.2 |

### ●シリンジポンプ稼働率

|              |     |      |      |      |      |      |      |     |      |    |      |    |      |
|--------------|-----|------|------|------|------|------|------|-----|------|----|------|----|------|
| 所有台数<br>(台)  | 65  |      |      |      |      |      |      |     |      |    |      |    |      |
| 月別稼働率<br>(%) | 4月  | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月 | 12月  | 1月 | 2月   | 3月 | 平均   |
|              | 723 | 72.7 | 70.9 | 57.6 | 59.6 | 69.7 | 66.1 | 64  | 78.6 | 77 | 71.2 | 73 | 69.4 |

### ●低圧持続吸引器稼働率

|              |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |    |      |
|--------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|------|
| 所有台数<br>(台)  | 11   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |    |      |
| 月別稼働率<br>(%) | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月 | 平均   |
|              | 35.5 | 28.7 | 47.3 | 44.9 | 36.7 | 43.9 | 46.3 | 44.6 | 46.3 | 40.2 | 53.9 | 49 | 43.0 |

### ●人工呼吸器稼働率

|             |      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |      |      |      |
|-------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|
| 所有台数<br>(台) | IPPV | NPPV | NHF  |      |      |      |      |      |      |       |      |      |      |
|             | 7    | 3    | 3    |      |      |      |      |      |      |       |      |      |      |
|             | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月    | 2月   | 3月   | 平均   |
| IPPV(%)     | 24.4 | 57   | 62.2 | 38.7 | 53.7 | 50.4 | 44.5 | 55.9 | 52.7 | 44.8  | 49.2 | 54.5 | 49.7 |
| NPPV(%)     | 63.3 | 96.8 | 50   | 75.8 | 53.2 | 47.6 | 45.1 | 60   | 68.8 | 108.6 | 52.4 | 65.6 | 65.6 |
| NHF(日)      | 3.5  | 16   | 15   | 50   | 13   | 75   | 70   | 66.6 | 72   | 70    | 37   | 47.3 | 44.6 |

## 【アフレーシス業務 実績】

|        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |     |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
|        | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   |
| CHDF   | 8  | 9  | 11 | 9  | 4  | 22 | 9   | 6   | 23  | 24 | 4  | 9  | 138 |
| ET吸着   | 0  | 2  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 2   | 3  | 2  | 0  | 10  |
| 腹水濾過濃縮 | 0  | 1  | 4  | 3  | 2  | 1  | 2   | 2   | 2   | 3  | 1  | 4  | 25  |
| 計      | 8  | 12 | 16 | 12 | 6  | 23 | 11  | 8   | 27  | 30 | 7  | 13 | 173 |

## 【PM チェック件数】

|    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |     |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 件数 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   |
|    | 2  | 2  | 3  | 3  | 3  | 32 | 30  | 31  | 17  | 10 | 25 | 15 | 173 |

※毎月定期チェック

## 【SAS 解析件数】

|    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 件数 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計  |
|    | 1  | 0  | 1  | 3  | 1  | 0  | 0   | 0   | 1   | 1  | 2  | 6  | 16 |

## 【心臓カテーテル業務 実績】

|           |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |     |
|-----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
|           | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   |
| CAG       | 12 | 12 | 3  | 7  | 12 | 12 | 15  | 11  | 14  | 15 | 16 | 16 | 145 |
| PCI       | 9  | 10 | 13 | 11 | 8  | 4  | 8   | 5   | 4   | 8  | 11 | 6  | 97  |
| PMI       | 0  | 1  | 2  | 0  | 1  | 2  | 3   | 2   | 1   | 2  | 1  | 2  | 20  |
| 緊急        | 4  | 5  | 1  | 2  | 4  | 2  | 4   | 3   | 6   | 3  | 1  | 0  | 35  |
| シャントPTA   | 3  | 1  | 4  | 2  | 4  | 6  | 2   | 4   | 4   | 6  | 1  | 2  | 39  |
| ジェネレーター交換 | 0  | 1  | 0  | 0  | 1  | 2  | 0   | 0   | 0   | 0  | 1  | 0  | 5   |
| 下大静脈フィルター | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 1   | 0  | 0  | 0  | 1   |
| 右心カテ      | 1  | 1  | 0  | 0  | 1  | 2  | 1   | 1   | 1   | 0  | 1  | 2  | 11  |
| LVG       | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 1  | 1   | 0   | 1   | 0  | 0  | 0  | 4   |
| 下肢PTA     | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 1   |
| 一時ペーシング   | 0  | 1  | 0  | 0  | 1  | 0  | 1   | 0   | 0   | 1  | 1  | 1  | 6   |
| 計         | 30 | 33 | 23 | 22 | 32 | 31 | 35  | 26  | 32  | 35 | 34 | 31 | 364 |

# 【手術室業務 実績】

|       | 4月 | 5月 | 6月 | 7月  | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計     |
|-------|----|----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|
| 外 科   | 23 | 19 | 24 | 38  | 36 | 31 | 30  | 24  | 23  | 30 | 17 | 22 | 317   |
| 泌尿器科  | 33 | 13 | 25 | 37  | 25 | 31 | 37  | 21  | 31  | 27 | 22 | 27 | 329   |
| 整形外科  | 1  | 4  | 1  | 2   | 1  | 3  | 3   | 3   | 4   | 2  | 0  | 1  | 25    |
| 形成外科  | 2  | 1  | 0  | 2   | 0  | 0  | 0   | 0   | 8   | 0  | 0  | 2  | 15    |
| 脳 外 科 | 5  | 8  | 2  | 4   | 11 | 5  | 5   | 4   | 3   | 0  | 3  | 6  | 56    |
| 眼 科   | 7  | 11 | 6  | 9   | 6  | 11 | 12  | 9   | 5   | 5  | 6  | 8  | 95    |
| 歯 科   | 2  | 4  | 1  | 2   | 1  | 1  | 0   | 0   | 1   | 4  | 0  | 1  | 17    |
| 血管外科  | 5  | 3  | 3  | 6   | 2  | 4  | 3   | 3   | 4   | 5  | 8  | 3  | 49    |
| 心臓外科  | 3  | 6  | 5  | 4   | 7  | 8  | 8   | 7   | 7   | 6  | 4  | 5  | 70    |
| 眼科外来  | 2  | 3  | 3  | 4   | 5  | 2  | 4   | 4   | 4   | 0  | 1  | 3  | 35    |
| そ の 他 | 3  | 1  | 0  | 1   | 0  | 0  | 1   | 0   | 0   | 0  | 1  | 2  | 9     |
| 計     | 86 | 73 | 70 | 109 | 94 | 96 | 103 | 75  | 90  | 79 | 62 | 80 | 1,017 |

# 【内視鏡業務 実績】

|                   | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計     |
|-------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 上 部               | 145 | 125 | 141 | 150 | 133 | 137 | 182 | 149 | 160 | 130 | 130 | 146 | 1,728 |
| 下 部               | 94  | 91  | 87  | 102 | 95  | 98  | 110 | 113 | 114 | 108 | 81  | 103 | 1,196 |
| ESD               | 0   | 1   | 1   | 1   | 1   | 2   | 2   | 2   | 0   | 2   | 1   | 4   | 17    |
| EUS               | 0   | 2   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 1   | 5   | 1   | 4   | 0   | 14    |
| EVL               | 1   | 1   | 2   | 1   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 2   | 1   | 3   | 12    |
| EIS               | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 2     |
| PEG増設             | 4   | 4   | 2   | 5   | 2   | 5   | 0   | 2   | 2   | 5   | 0   | 5   | 36    |
| PEG交換             | 9   | 7   | 11  | 14  | 10  | 8   | 17  | 16  | 13  | 9   | 7   | 8   | 129   |
| ERCP,<br>ERCP+EST | 16  | 29  | 22  | 24  | 34  | 22  | 25  | 32  | 25  | 30  | 24  | 25  | 308   |
| その他               | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 1   | 2   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 5     |
| 計                 | 270 | 261 | 266 | 298 | 275 | 275 | 338 | 316 | 319 | 287 | 248 | 294 | 3,447 |

# 【オンコール対応 実績】

|       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計  |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| カテ/心外 | 2/0 | 1/0 | 1/0 | 1/0 | 3/0 | 2/0 | 1/0 | 2/0 | 4/0 | 4/0 | 1/0 | 1/0 | 23 |

# 【医療機器 点検・修理対応 実績】

## ●定期点検件数

|      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| ME機器 | 30 | 33 | 39 | 43 | 36 | 34 | 50  | 40  | 24  | 29 | 29 | 36 | 38  |
| 透析室  | 10 | 12 | 12 | 11 | 12 | 10 | 13  | 15  | 16  | 15 | 14 | 13 | 153 |
| 手術室  | 10 | 8  | 7  | 9  | 9  | 8  | 8   | 8   | 8   | 17 | 10 | 25 | 127 |
| 内視鏡室 | 0  | 1  | 1  | 0  | 15 | 11 | 8   | 6   | 17  | 14 | 13 | 18 | 101 |
| 計    | 50 | 54 | 59 | 63 | 72 | 63 | 79  | 69  | 65  | 75 | 66 | 92 | 419 |

## ●院内・院外修理件数

|      |    | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   |
|------|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| ME機器 | 院内 | 4  | 2  | 2  | 11 | 3  | 3  | 5   | 10  | 8   | 7  | 6  | 5  | 66  |
|      | 院外 | 1  | 0  | 0  | 1  | 1  | 1  | 2   | 1   | 1   | 1  | 1  | 2  | 12  |
| 透析室  | 院内 | 1  | 4  | 7  | 3  | 1  | 4  | 3   | 2   | 2   | 4  | 0  | 0  | 31  |
|      | 院外 | 1  | 1  | 0  | 0  | 0  | 0  | 2   | 0   | 0   | 0  | 1  | 1  | 6   |
| 手術室  | 院内 | 3  | 0  | 0  | 1  | 1  | 1  | 2   | 1   | 1   | 1  | 2  | 2  | 15  |
|      | 院外 | 0  | 1  | 3  | 5  | 3  | 1  | 0   | 1   | 4   | 1  | 3  | 1  | 23  |
| 内視鏡室 | 院内 | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |
|      | 院外 | 1  | 0  | 1  | 5  | 0  | 1  | 2   | 1   | 1   | 0  | 1  | 0  | 13  |
| 計    |    | 11 | 8  | 13 | 26 | 9  | 11 | 16  | 16  | 17  | 14 | 14 | 11 | 166 |

【医療機器 院内教育・研修実績】

| 日時     | 研修対象  | 人数 | 内容                             | 主催  | 場所     |
|--------|-------|----|--------------------------------|-----|--------|
| 5月6日   | Ns    | 13 | SP/IP使い方説明                     | 三曾野 | ME貸出質  |
| 5月6日   | Ns    | 6  | SP/IP使い方説明                     | 興津  | ME貸出質  |
| 5月6日   | Ns    | 5  | SP/IP使い方説明                     | 興津  | リハ病院   |
| 5月13日  | Ns    | 5  | SP/IP使い方説明                     | 興津  | ME貸出質  |
| 5月31日  | ME    | 7  | 胸部Xp・胸部CT画像の見方について             | 岡田  | ME管理室  |
| 6月8日   | Ns    | 7  | 出張透析コンソールのアラーム対処               | 興津  | ICU    |
| 6月10日  | Ns    | 3  | 出張透析コンソールのアラーム対処               | 興津  | ICU    |
| 6月22日  | Ns    | 3  | 出張透析コンソールのアラーム対処               | 興津  | ICU    |
| 6月22日  | Ns    | 6  | 当院で使用しているダイアライザーについて           | 平岩  | 透析室    |
| 6月25日  | Ns    | 11 | 透析基礎                           | 春田  | 透析室    |
| 7月19日  | リハビリ  | 3  | 人工呼吸器の基本について                   | 岡田  | ICU    |
| 7月21日  | Ns    | 4  | 呼吸器のモードと波形について                 | 松本  | ICU    |
| 7月28日  | ME    | 5  | コロナ陽性患者の透析ルールと注意点              | 松本  | ME室    |
| 7月30日  | ME    | 8  | CHDFについて                       | 三曾野 | ME室    |
| 8月4日   | Ns    | 6  | 呼吸器のモードと波形について                 | 松本  | ICU    |
| 8月5日   | Ns    | 15 | 抜針トラブル対処                       | 興津  | 透析室    |
| 8月5日   | Ns    | 13 | 新経腸栄養ポンプについて                   | 源内  | 新リハ病院  |
| 8月6日   | ME    | 6  | TVAR治療の開始と地域連携                 | 船原  | ME室    |
| 8月10日  | ME    | 7  | 進化する経カテーテル大動脈弁置換術              | 船原  | ME室    |
| 8月19日  | Ns    | 12 | COVID-19用NHFマニュアル説明            | 三曾野 | 5N病棟   |
| 8月23日  | Ns    | 3  | COVID-19用NHFマニュアル説明            | 松本  | 5N病棟   |
| 8月31日  | Ns    | 6  | 呼吸器のモードと波形について                 | 松本  | ICU    |
| 9月6日   | Ns    | 6  | 人工呼吸器のモードと波形について               | 松本  | ICU    |
| 9月22日  | ME    | 7  | PB980を運用するにあたっての基礎             | 岡田  | ME貸出室  |
| 9月24日  | Ns    | 6  | PCPSについて                       | 三曾野 | ICU    |
| 10月1日  | Ns    | 3  | PCPSについて                       | 三曾野 | ICU    |
| 10月7日  | ME    | 8  | 集中治療における血液浄化療法戦略概論の伝達講習        | 三曾野 | ICU    |
| 10月7日  | ME    | 3  | ECMO使用方法                       | 豊田  | ME貸出室  |
| 10月8日  | ME    | 5  | PB980を運用するにあたっての基礎             | 岡田  | ME貸出室  |
| 10月8日  | ME    | 6  | VADについて                        | 源内  | 会議室④   |
| 10月13日 | ME    | 7  | MONNAL T-60について                | 岡村  | MEセンター |
| 10月20日 | ME    | 3  | ART-300について                    | 松本  | MEセンター |
| 10月20日 | ME    | 6  | NKV330について                     | 源内  | MEセンター |
| 10月26日 | ME    | 8  | オンラインセミナー伝達講習<br>ECMOの凝固管理について | 牟田  | MEセンター |
| 10月26日 | Ns    | 11 | 透析効率について                       | 吉岡  | 透析センター |
| 11月15日 | ME    | 2  | ART-300について                    | 松本  | MEセンター |
| 11月19日 | Ns    | 6  | NKV330について                     | 松本  | ICU    |
| 11月24日 | ME    | 5  | ES特殊治療について                     | 吉岡  | MEセンター |
| 11月26日 | ME・Ns | 8  | 血液凝固系について                      | 三曾野 | 透析センター |
| 1月7日   | ME    | 7  | 住宅改修制度の仕組み                     | 興津  | MEセンター |
| 1月25日  | ME    | 5  | 九州人工透析研究会総会還元報告                | 岡村  | MEセンター |
| 2月18日  | ME・Ns | 8  | 透析室の災害対策について                   | 松本  | 透析センター |
| 2月26日  | Ns    | 12 | IP-100について                     | 豊田  | ICU    |
| 3月17日  | Ns    | 8  | 循環動態モニタについて                    | 岡田  | ICU    |

## 11. 眼科技術部

### はじめに

本年度は新卒者の入職や新病院への移転から始まり、新しい環境・メンバーでの業務運営となった。その中で大きな問題もなく、スムーズな新病院移転を達成することができ、効率的で安全な検査体制を確保することができた。

コロナ禍の影響も大きく、困難に直面することもあったが、部署発足後初めての新入職員を迎え、各種勉強会の開催や研修参加等、育成にも力を入れた一年となった。

新たに非侵襲かつ簡便に網膜血管の撮影することができるOCTアンギオグラフィーを導入し、延べ185件の検査を実施し、眼疾患の早期発見・早期治療へ貢献できたと考えている。

ロービジョンケアとは、視覚に障害があるため生活に何らかの支障を来している人に対する医療的、教育的、職業的、社会的、福祉的、心理的等すべての支援の総称である。発達・成長期にある小児に必要なハビリテーションあるいは主に成人の中途障害に対応するリハビリテーションを目的とし、よりよく見る工夫、視覚以外の感覚の活用、情報入手手段の確保、その他の生活改善、進路の決定、福祉制度の利用、視覚障害者同士の情報交換等ができるよう情報提供し、諸種の助言、指導あるいは訓練を行うことである。

2021年度は延べ30回（内新規導入12名）ロービジョンケアを実施し、視覚に障害がある患者のQuality Of Vision Life（視的生活の質）の維持・向上の助けとなるべく活動してきた。

#### 【2021年度 眼科技術部検査件数】

|              | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 矯正視力検査       | 306 | 294 | 316 | 331 | 309 | 342 | 336 | 322 | 304 | 294 | 270 | 327 | 3,751 |
| 眼鏡処方箋交付      | 3   | 5   | 2   | 1   | 3   | 0   | 1   | 4   | 0   | 1   | 3   | 1   | 24    |
| 屈折検査         | 71  | 61  | 62  | 69  | 73  | 90  | 102 | 82  | 83  | 76  | 80  | 109 | 958   |
| 角膜曲率半径計測     | 71  | 61  | 62  | 69  | 73  | 90  | 102 | 83  | 84  | 76  | 80  | 109 | 960   |
| 精密眼圧測定       | 308 | 299 | 315 | 332 | 309 | 342 | 337 | 323 | 306 | 292 | 273 | 330 | 3,766 |
| 眼底三次元画像解析    | 149 | 144 | 167 | 175 | 162 | 183 | 152 | 165 | 135 | 156 | 129 | 175 | 1,892 |
| 光干渉断層血管撮影    | 50  | 27  | 27  | 33  | 10  | 9   | 6   | 6   | 6   | 5   | 2   | 4   | 185   |
| 前眼部三次元画像解析   | 0   | 1   | 1   | 0   | 0   | 3   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 2   | 7     |
| 眼底カメラ撮影      | 90  | 94  | 97  | 82  | 83  | 100 | 97  | 103 | 81  | 66  | 60  | 76  | 1,029 |
| 静的量的視野検査     | 10  | 23  | 13  | 15  | 16  | 17  | 19  | 10  | 13  | 12  | 10  | 18  | 176   |
| 動的量的視野検査     | 13  | 14  | 15  | 19  | 26  | 16  | 15  | 18  | 18  | 19  | 21  | 9   | 203   |
| 角膜内皮細胞顕微鏡検査  | 13  | 10  | 5   | 11  | 11  | 10  | 16  | 10  | 10  | 7   | 11  | 10  | 124   |
| 光学的眼軸長測定     | 6   | 7   | 2   | 5   | 4   | 6   | 9   | 4   | 3   | 3   | 7   | 5   | 61    |
| 超音波検査（Aモード法） | 1   | 3   | 0   | 1   | 2   | 2   | 4   | 2   | 2   | 1   | 2   | 1   | 21    |
| 超音波検査（Bモード法） | 3   | 3   | 4   | 2   | 4   | 5   | 3   | 3   | 1   | 1   | 1   | 5   | 35    |
| 網膜電位図        | 8   | 7   | 2   | 7   | 5   | 6   | 12  | 4   | 8   | 4   | 7   | 8   | 78    |
| 眼球運動精密検査     | 2   | 3   | 2   | 1   | 4   | 4   | 3   | 7   | 4   | 3   | 6   | 4   | 43    |
| 蛍光眼底造影検査     | 3   | 1   | 2   | 6   | 4   | 0   | 1   | 1   | 6   | 1   | 0   | 2   | 27    |
| 自発蛍光眼底カメラ撮影  | 1   | 1   | 0   | 0   | 2   | 1   | 1   | 0   | 0   | 0   | 3   | 2   | 11    |
| 角膜形状解析検査     | 0   | 1   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 4     |
| 精密視野検査       | 4   | 2   | 3   | 3   | 4   | 4   | 4   | 6   | 0   | 0   | 2   | 3   | 35    |

|               | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月  | 3月    | 合計     |
|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|--------|
| 調節検査          | 1     | 1     | 1     | 0     | 0     | 0     | 0     | 2     | 0     | 1     | 0   | 0     | 6      |
| 中心フリッカー試験     | 3     | 2     | 0     | 2     | 3     | 0     | 1     | 1     | 0     | 0     | 1   | 2     | 15     |
| 全視野精密ERG      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 1     | 1     | 0     | 1   | 0     | 3      |
| 多局所網膜電位図      | 0     | 1     | 2     | 0     | 0     | 0     | 1     | 1     | 2     | 0     | 1   | 0     | 8      |
| 視覚誘発電位        | 0     | 0     | 1     | 0     | 0     | 0     | 2     | 1     | 1     | 0     | 1   | 0     | 6      |
| 小型網膜電位計（DR判定） | 8     | 8     | 20    | 11    | 13    | 17    | 13    | 18    | 7     | 9     | 9   | 11    | 144    |
| 涙液分泌機能検査      | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0   | 0     | 0      |
| 眼球突出度測定       | 0     | 1     | 0     | 0     | 0     | 1     | 1     | 0     | 0     | 0     | 0   | 0     | 3      |
| 色覚検査          | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 1     | 0     | 1   | 0     | 2      |
| アデノウイルス抗原精密測定 | 0     | 0     | 1     | 1     | 0     | 1     | 0     | 1     | 0     | 0     | 0   | 0     | 4      |
| ロービジョンケア      | 2     | 2     | 2     | 1     | 5     | 2     | 3     | 3     | 3     | 1     | 1   | 4     | 29     |
| 合計            | 1,126 | 1,076 | 1,125 | 1,177 | 1,125 | 1,251 | 1,241 | 1,181 | 1,079 | 1,029 | 982 | 1,218 | 13,610 |

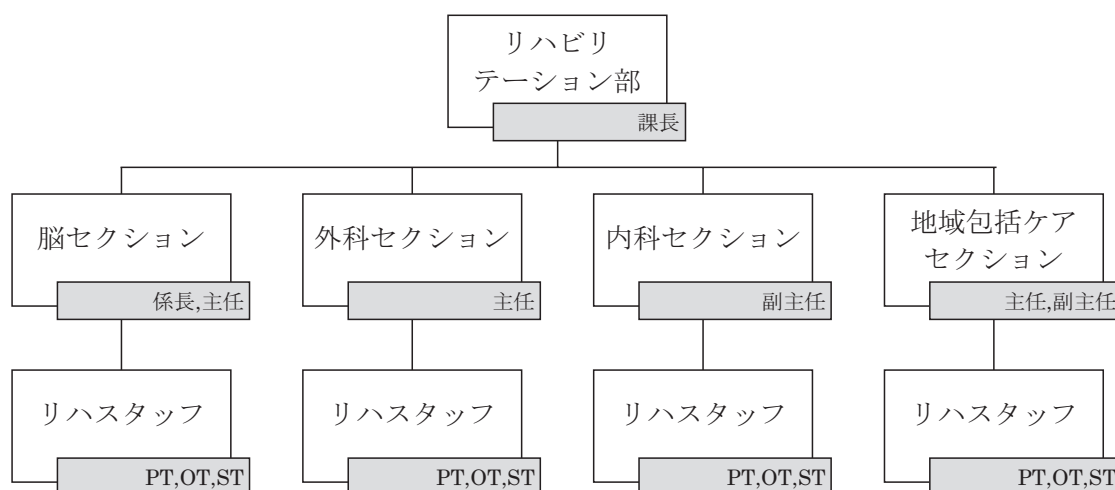
## 12. リハビリテーション部

### はじめに

白十字病院は2021年4月より白十字病院と白十字リハビリテーション病院に分院し、白十字病院リハビリテーション部は理学療法士20名、作業療法士14名、言語聴覚士7名でスタートしました。分院後のリハビリテーション運営体制の安定とCOVID-19に対する感染対策が大きな課題でした。運営体制では指示系統の再確認や部のミッションビジョンの設定、必要備品の調達、急変時の対応等の取り組みや再確認を行いました。感染対策では、体調確認の強化、訓練時のフェイスシールド装着、手指消毒剤の携帯と徹底、PPE脱着訓練を行いました。関係各署と協力しながら今日まで、安定した運営とクラスターを起こすことなく経過できたことは大きな自信となりました。

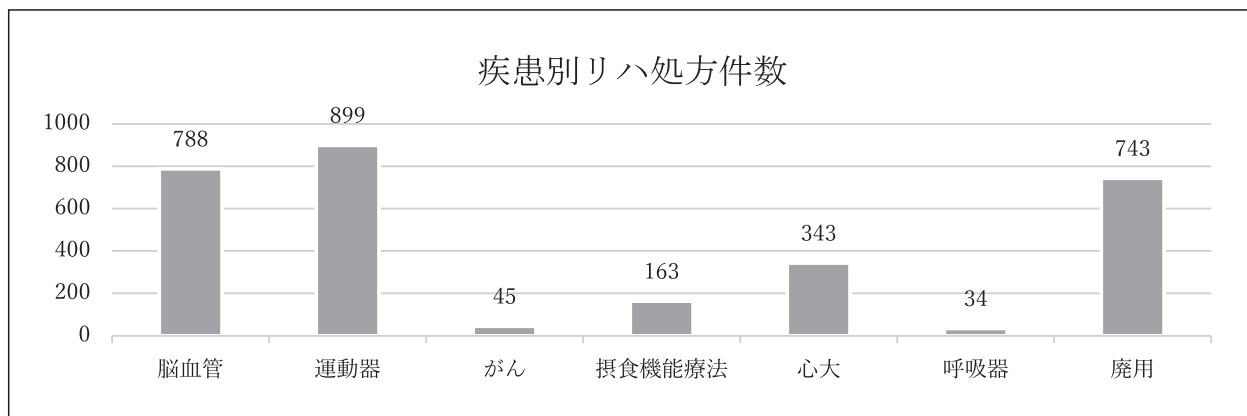
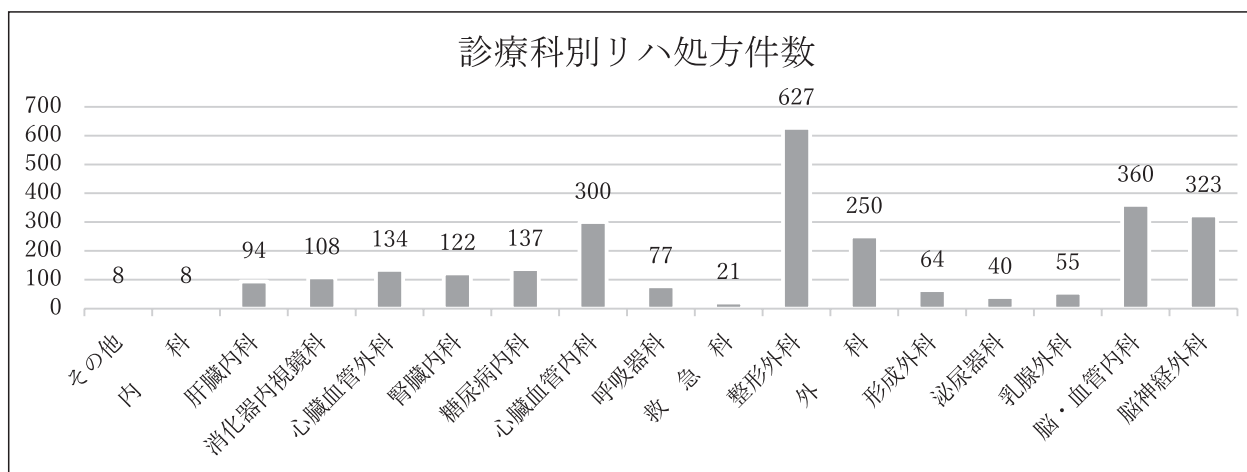
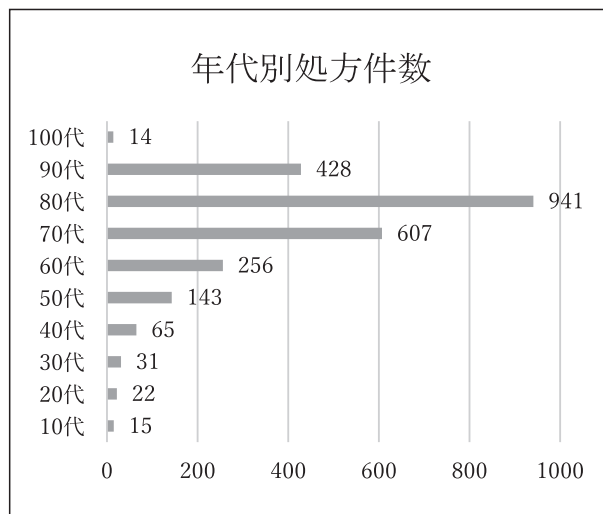
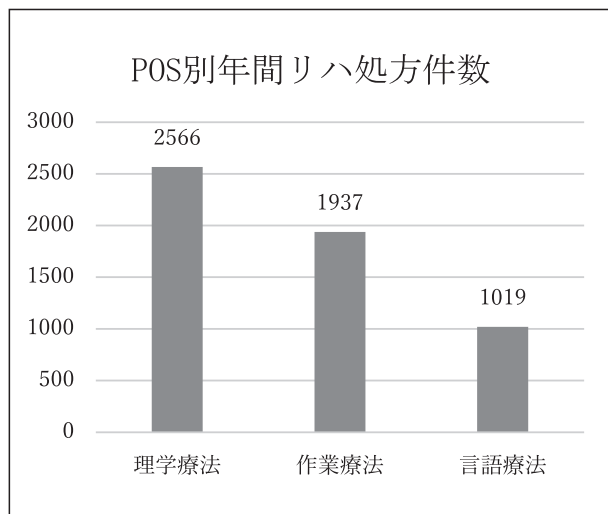
2022年度は2021年度に取り組んだ感染対策を継続と、診療報酬改訂や社会情勢の変化に柔軟に対応を迅速に行いたいと思います。そして、リハビリテーションの質の向上に真摯に取り組み、リハビリテーション部が更に発展する様リハビリテーション部スタッフ一丸となって取り組んで参ります。

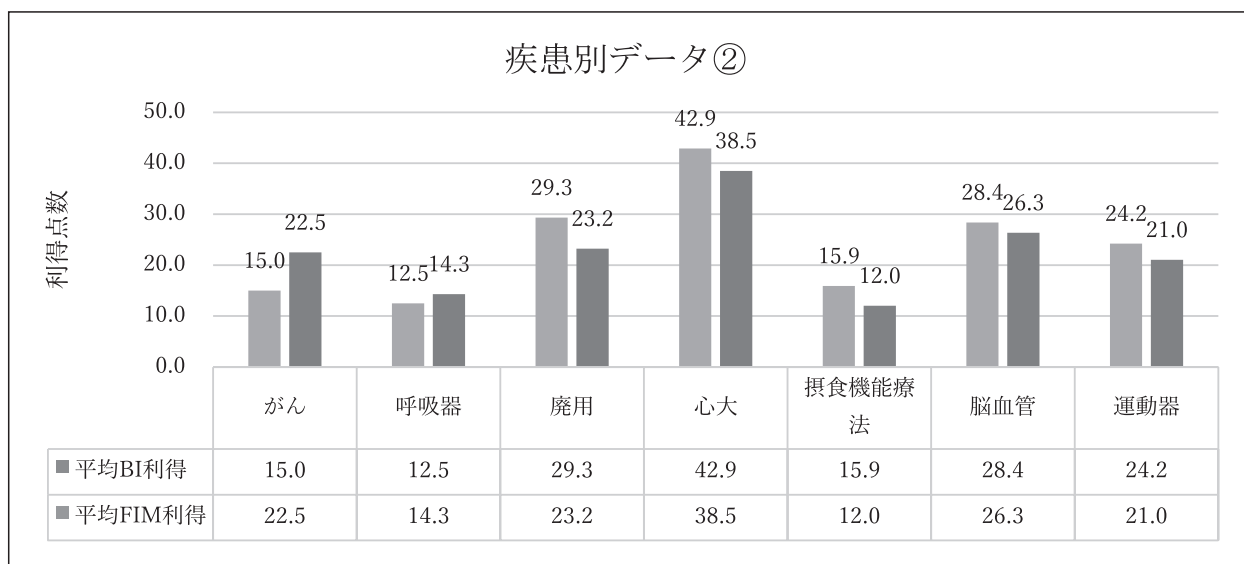
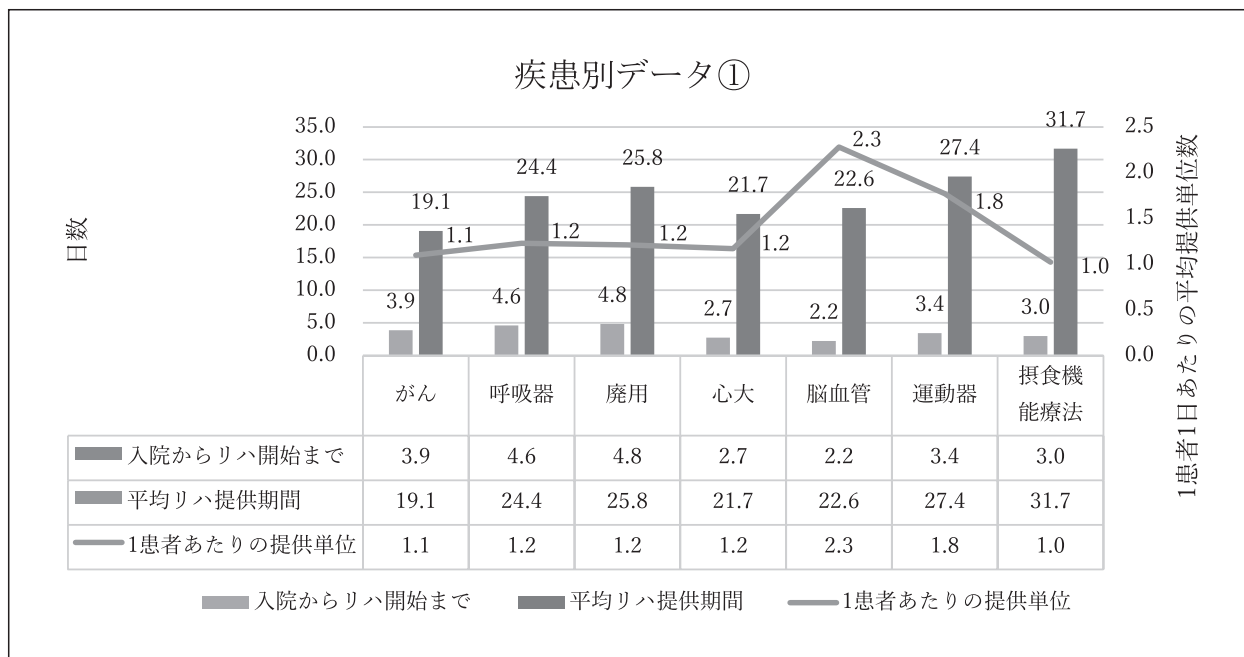
### リハビリテーション部 体制



当院リハビリテーション部は各疾患に応じたセクション編成にて、質の高いリハビリテーションが提供できる体制で運営を行っていましたが、COVID-19の感染対策の為、病棟専属制の体制を取る必要があり、必ずしも疾患に応じたセクションが対応できない実情もありました。

## リハ部活動実績（年間）





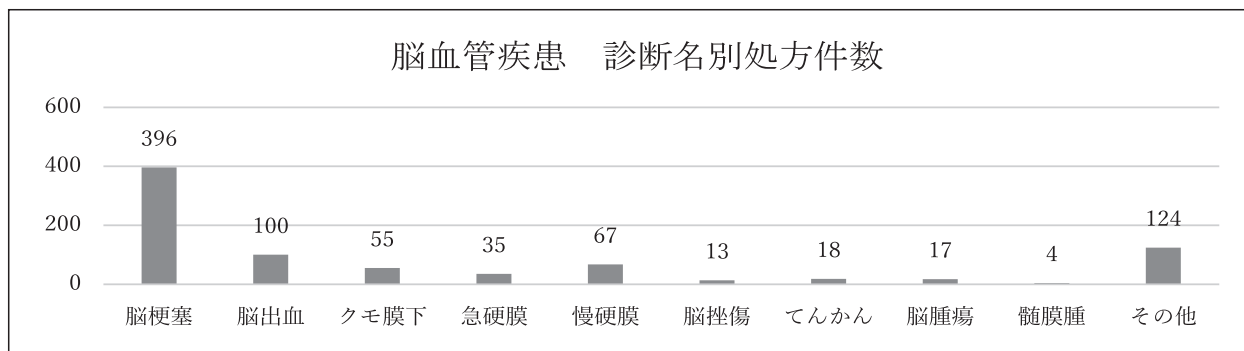
## 脳血管疾患に対する活動報告

2021年度は理学療法士5名、作業療法士3名、言語聴覚士3名にて運営を行いました。下記医療機器を新規導入することができ、ガイドラインに沿った急性期リハビリテーションを提供できる環境に整えることが出来ました。セクション内活動として標準的プログラム作成、早期離床、予後予測、医療安全の取り組みを行いました。

### 運動量増加機器加算取得件数

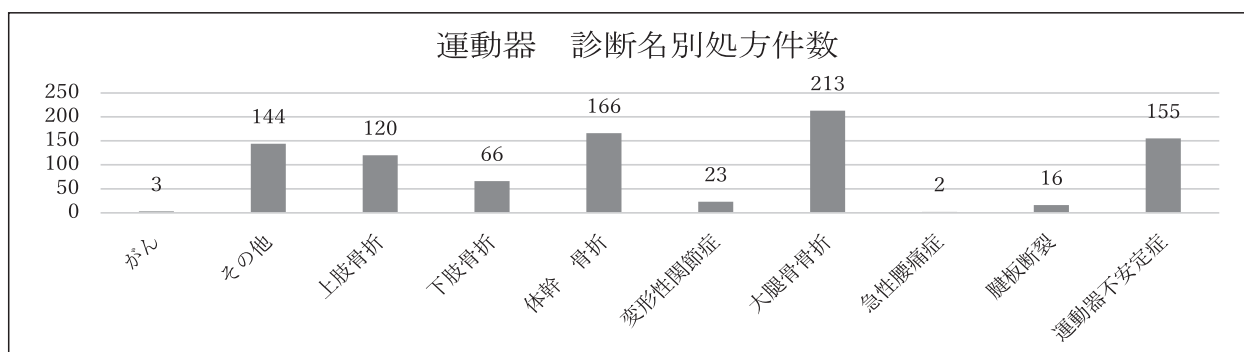
今年度新規にHAL®医療用単関節タイプ、電気刺激装置NM-F1を導入し12月より運動量増加機器加算算定を開始しました。

| 月    | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------|-----|----|----|----|----|
| 加算件数 | 2   | 4  | 3  | 2  | 11 |



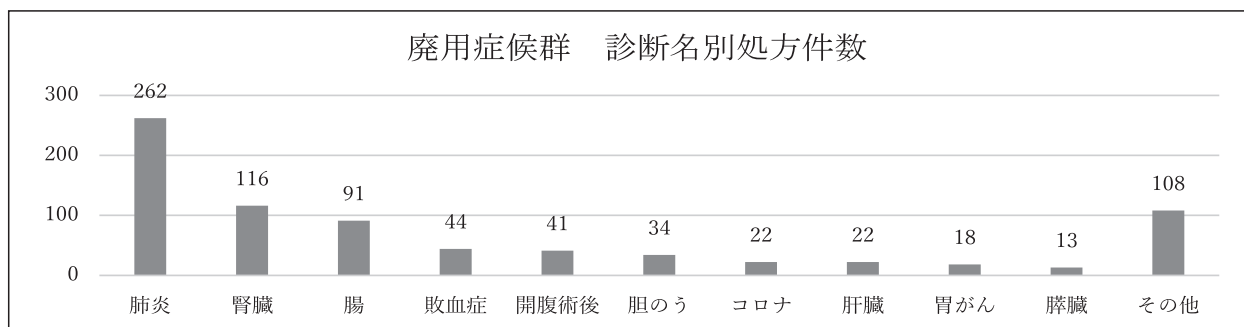
### 運動器疾患に対する活動報告

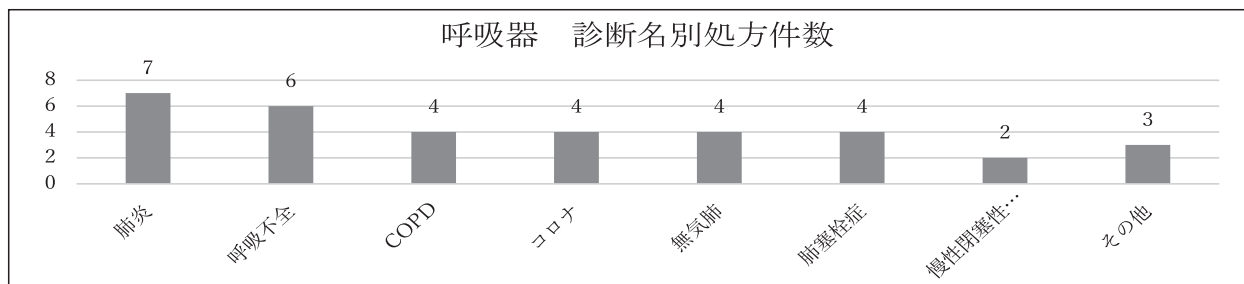
2021年度は理学療法士4名、作業療法士1名にて運営を行いました。運動器疾患の患者に対しては離床の取り組みを病棟と連携して、昼食時間を中心に患者の能力に応じて離床を行い、また、感染対策を行いながら週1回程度の作業活動の取り組みを行いました。今年度新たな取り組みとして運動器疾患患者に対してHAL®医療用単関節タイプによる治療を11件行いました。内訳としては足関節、肘関節、膝関節の骨折患者、TKA術後患者、非骨傷性頸髄損傷患者に対して行い、早期より関節の可動域の向上、反復運動を行い、運動学習の獲得に努めました。



### 廃用症候群及び呼吸器リハに対する活動報告

2021年度理学療法士2名、作業療法士1名にて運営を行いました。外科術後の患者さんについては手術翌日より全身状態に応じて、早期離床と呼吸訓練を併用し、術後合併症の予防を行いました。術後の疼痛軽減、自力歩行が行える方へは自主訓練のメニューをお渡しして退院後の運動習慣の定着を目標に取り組みを行いました。呼吸器リハについては病棟と連携しながら、人工呼吸器を使用している患者、COVID-19後の患者に対して、全身状態に応じて、体位ドレナージ、ADL指導を行いました。





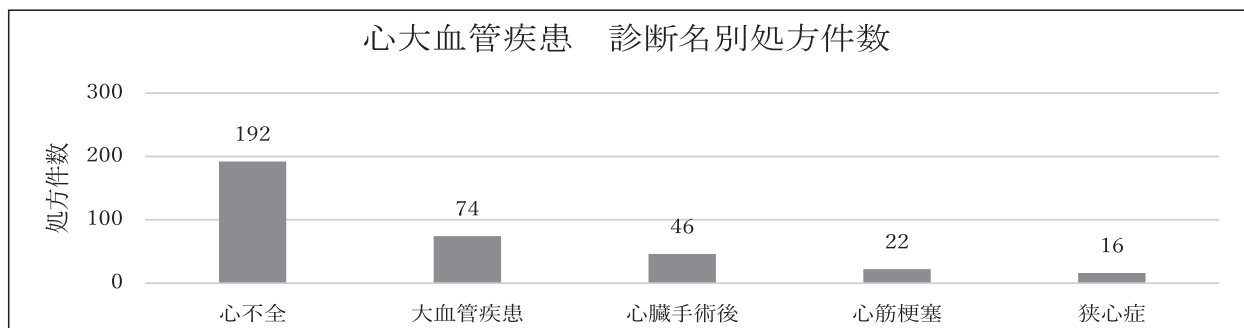
### 心大血管に対する活動報告

2021年度は理学療法士5名、作業療法士2名、言語聴覚士1名にて運営を行いました。今年度より心臓弁膜症センターでの大血管内ステント治療が可能となり、大血管疾患の処方数が増加した為多職種と協議し大動脈解離に対する離床パスの整備を行いました。パスを整備した事で円滑に離床を行うことが可能となりました。また、昨年度から継続して周囲の感染状況に配慮しながら心肺運動負荷試験による質の高い運動処方を提供しました。感染対策のため実施できない月があったものの、昨年度比で約2倍の実績となりました。

心肺運動負荷試験実施件数（昨年：14件／年）

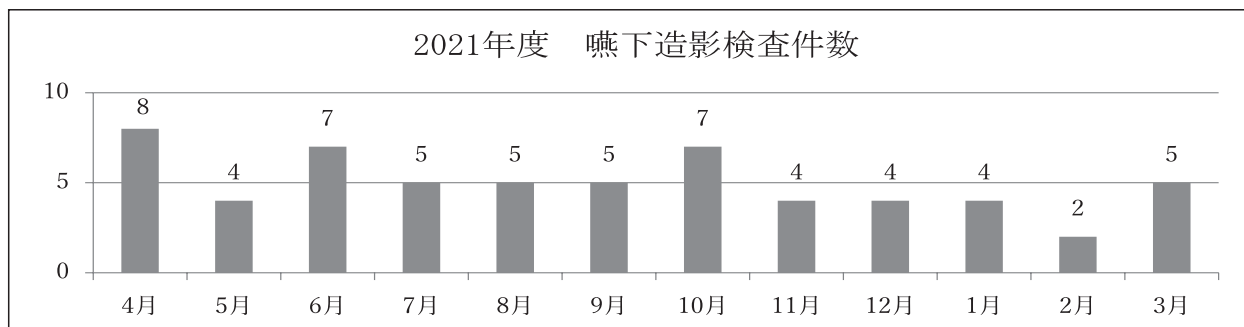
|       | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 人数（名） | 3  | 1  | 5  | 4  | 6  | 0  | 4   | 2   | 2   | 0  | 0  | 0  | 27 |

診断名別処方数

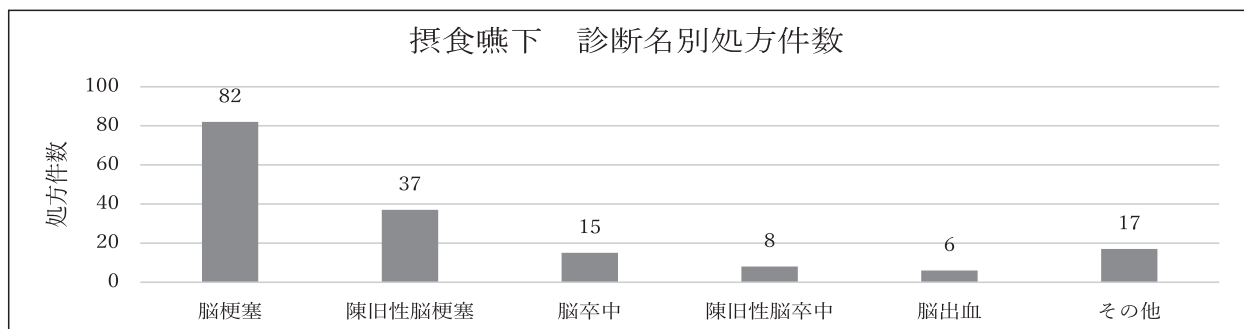


### 摂食嚥下に対する活動報告

2021年度は客観的な嚥下機能評価として嚥下造影検査（VF）を60件実施しました。食事形態の選定、誤嚥のリスクを軽減、また代償的な摂取/方法の評価、検討を行いました。



2021年度は嚥下リハ処方患者109名中、嚥下評価/訓練を行い、3食経口摂取で退院された患者は83名（76%）でした。経管栄養併用で楽しみレベルでの経口摂取可能患者も含めると89名（81%）でした。



### ICUに関する活動報告

2021年度は感染対策による病棟専属制に伴い、6月よりICU専従スタッフをPT 1名、OT 1名配属しました。専従としたことで病棟内での情報共有やリハ処方に対していち早く対応する事が可能となりました。情報交換を行う中で早期離床に関するプロトコルを整備し2022年1月よりICU早期離床加算取得を開始しました。早期離床に関するカンファレンスを通じてより早い離床、廃用症候群を起こさないシステム作りを継続して構築していきます。

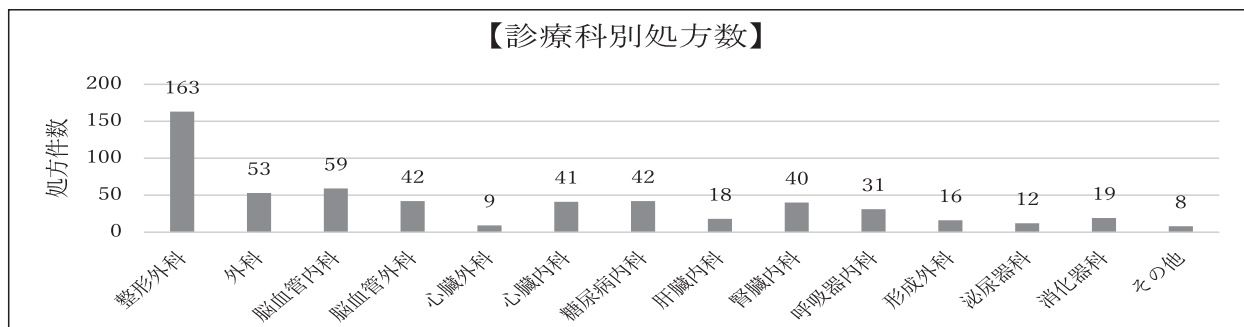
早期離床・リハビリテーション加算取得件数

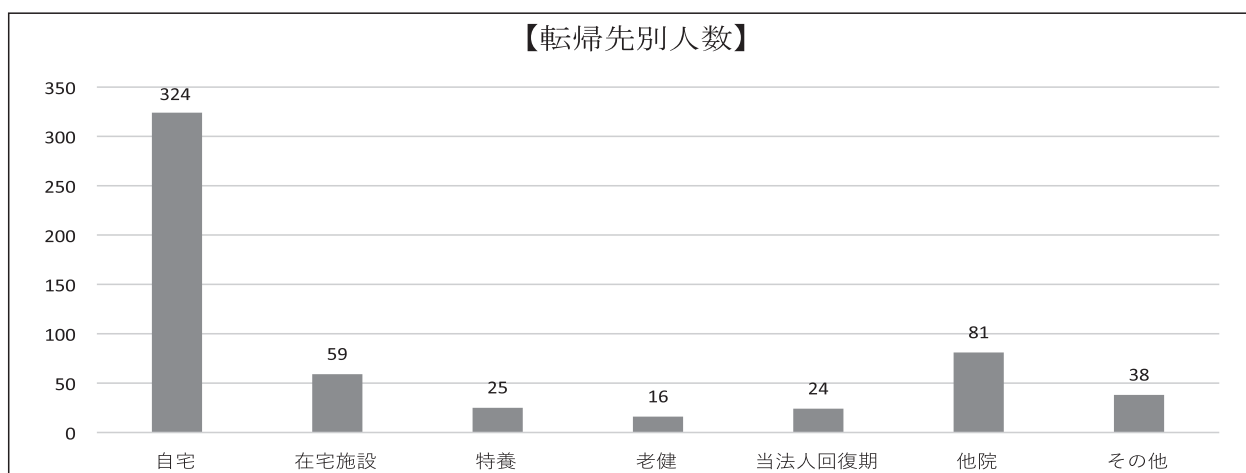
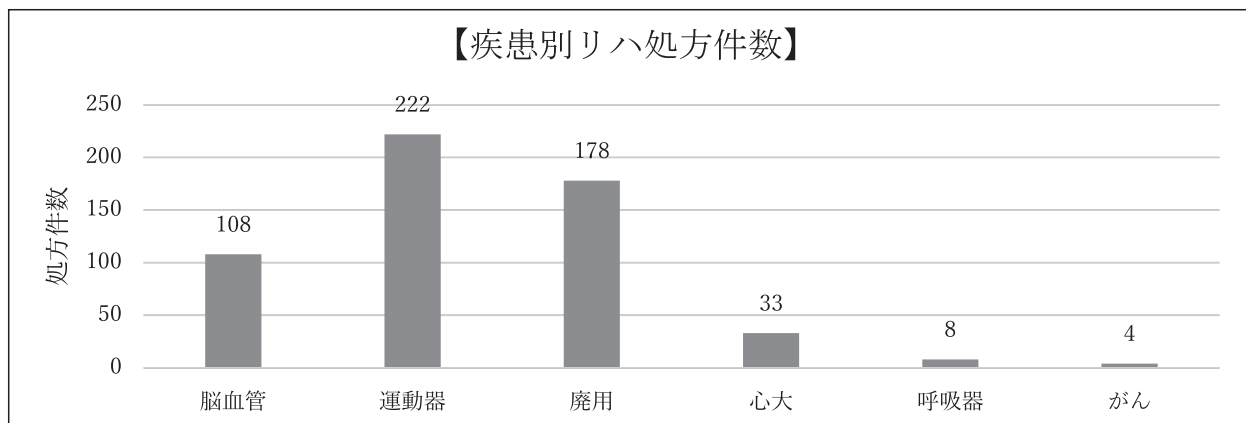
| 算定月（2022年） | 1月  | 2月   | 3月  |
|------------|-----|------|-----|
| 算定件数       | 66件 | 102件 | 83件 |

### 地域包括ケア病棟に関する活動報告

2021年度は理学療法士5名（専従1名）、作業療法士5名、言語聴覚士1名で地域包括ケア病棟に入棟された方に対し在宅復帰に向けたリハビリテーションを展開しました。今年度は疾患別のリハビリテーションに加えて包括算定を活かした補完代替リハ（通称CARB）の取り組みを強化しました。中でもPOC（point of care）リハは担当者を決めて積極的に実施しました。集団体操も体操や運動のオリジナル動画を作成しCOVID-19対策を行いながらより質の高い物を提供できました。また、退院支援にも力を入れカンファレンスの充実化として入棟1週間以内に、退院までの課題の確認や介護サービスの検討を行う1stカンファの取り組みを開始しました。

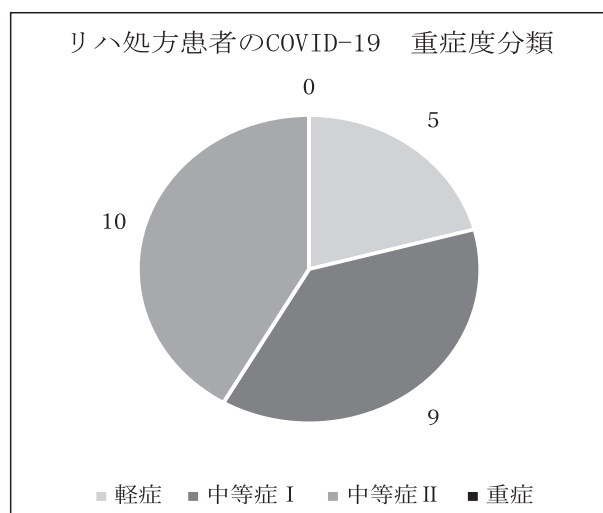
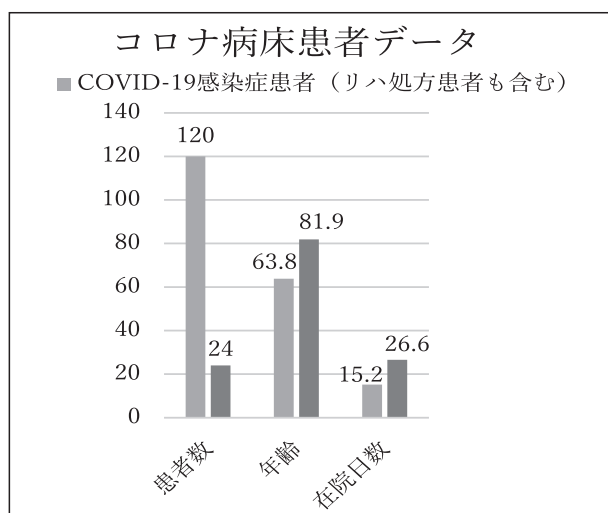
リハビリテーションの処方率は約64%、患者一人当たりの提供単位数は2.52単位であり、リハ処方患者における在宅復帰率は71.9と施設基準維持に貢献できました。



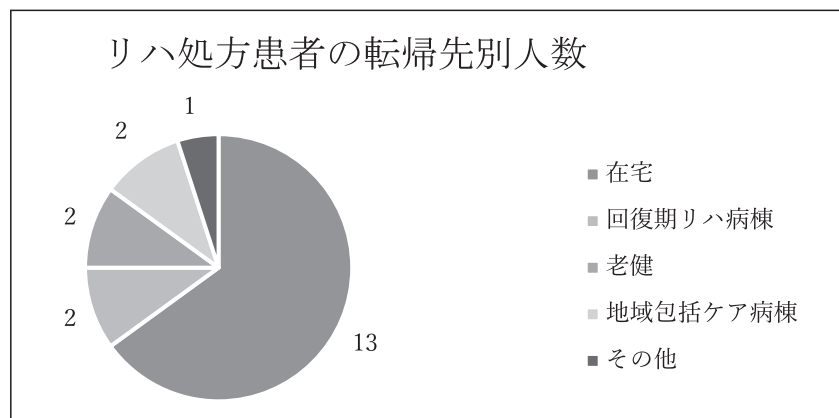


### コロナ病床に関する取り組み

4月末よりCOVID-19患者の受け入れを行っており、リハビリテーション部では必要に応じて、インターフォン越しの介入に加えて、紙面による運動の啓蒙、備品の貸し出しによる運動の推奨を行ってきました。2021年8月より高齢患者の急増や入院の長期化に伴い、PPE着用にてリハビリテーションスタッフによる直接的な関わりを開始しました。心身機能の評価、廃用予防・維持・改善を目的にリハビリテーションを行いました。



|         |               |             |          |
|---------|---------------|-------------|----------|
|         | 発症からリハ処方までの日数 | 入院中のリハ提供単位数 | リハ実施日数   |
| リハ処方患者数 | 平均 12.8 日     | 平均 4.7 単位   | 平均 4.3 日 |



### HALに関する取り組み

2021年10月よりHAL®医療用単関節タイプを導入しました。安全講習をDr2名、PT13名の計15名が受講し患者のリハビリテーション治療に活用しました。28症例に対して、計170回の実施をしました。学術活動に関しては第10回日本脳神経HAL研究会にて1演題発表をしました。今後も患者のリハビリテーション治療への活用、学会発表等を積極的に行う予定です。

### ノルディックウォークに関する取り組み

当院では2本のノルディックポールを用いてウォーキングを行うノルディックウォークの活動を積極的に行っています。ノルディックウォークは通常のウォーキングに比べて全身を使う為、より高い運動効果が期待できます。また、杖を用いて圧を分散する為、歩行時の腰痛や膝の痛み等の予防にも適しています。

2021年度は地域包括ケア病棟を中心にリハビリテーションでの歩行訓練や糖尿病教育入院患者への運動指導、集団体操等で活用し、糖尿病教育入院における運動指導51件、集団体操での活用30件以上、リハビリテーション治療での歩行訓練20件以上行っております。

今後はこれまでの取り組みに加えてサロン活動でも積極的に活用し、地域住民の健康寿命への貢献を図っていく予定です。

### 学術活動報告

- ・2021年6月19日20日 第27回日本心臓リハビリテーション学会学術集会  
発表者：PT吉田 拓哉  
「低侵襲心臓手術が術後日常生活動作に及ぼす影響」
- ・2021年12月4日 第10回脳神経HAL®研究会  
発表者：PT山下 泰貴  
「ロボットスーツHAL®を使用した先天性ミオパチー患者の一例」

- ・2022年2月13日 第31回福岡県理学療法士学会

発表者：PT井倉 俊平

「脳梗塞患者の退院先と機能予後に関連する因子についての探索的研究」

- ・2022年2月13日 第31回福岡県理学療法士学会

発表者：PT藤井 雅世

「脳卒中患者行動変容と障害受容を考慮し、主体性の回復に至った症例

～訪問リハビリでのアプローチ～」

- ・2022年2月13日 第31回福岡県理学療法士学会

発表者：PT齊藤 祐貴

「大腿骨近位部骨折患者術後早期のADL改善に与える因子～病棟多職種協働に向けた検討～」

## 資格取得者一覧

### 【2021年度 新規取得資格】

|                        |    |              |    |
|------------------------|----|--------------|----|
| ・認定理学療法士（脳卒中）          | 2名 | ・認定理学療法士（運動） | 2名 |
| ・認定理学療法士（循環）           | 3名 | ・呼吸療法認定士     | 2名 |
| ・福岡糖尿病療養指導士            | 1名 | ・キネシオロジー     | 3名 |
| ・離床プレアドバイザー            | 1名 |              |    |
| ・AHA BLSヘルスケアプロバイダーコース | 4名 |              |    |

2021年度は18名の研修修了者、試験合格者が誕生しました。2019年度末からのCOVID-19拡大の影響で開催が中止・延期された試験や研修がある中でも、WEB開催の活用、代替資格への切り替えを推奨し、リハビリテーション専門職の質的向上と広い知見を持ったスタッフが多く育成できています。

専門職の皆さんからのご期待に応えられる人材育成、発展する医療界、社会医療情勢に対応できる人材育成に今後も努めてまいります。

## 13. 栄養管理部

2021年4月に白十字病院と白十字リハビリテーション病院の2つの病院へ分院となり、白十字病院は新人を含む10名体制でスタートした。分院に伴い、中堅管理栄養士を白十字リハビリテーション病院へ配属、白十字病院では10名中3名が2年未満の管理栄養士となり、人材育成及びスキルアップが重要課題となった。また、3月には白十字リハビリテーション病院へ役職者1名が異動となった為、病棟担当管理栄養士の育成が急務となったが、次年度も引き続き部門全体のレベルアップを図っていききたい。

栄養指導件数は病床数減少の影響などもあり、全体として昨年度より件数が若干減少したが、入院患者へのアプローチを積極的に行うことで、一般病床のみで比較すると入院個人栄養指導件数は前年度より増加した。但し、新病院でのシステム変更などの影響もあり糖尿病療養支援外来では昨年引き続き減少しており、今後も外来・入院と新たな取り組みを検討し件数増と質向上に努めていききたい。給食管理では温冷配膳車の導入などもあり、患者満足度は上昇した。今後安定した給食管理及び業務効率化を更に図っていききたい。

また、新たな取り組みとして7月より法人間で栄養情報提供書を導入し、転院時の情報提供、連携の強化を行っている。今後他の医療機関、施設への情報提供も行っていけるよう取り組んでいく。

### ①2021年度 栄養指導件数（2021年4月～2022年3月）

|      | 集団指導（糖尿病・腎臓病教室） |        |              |     | 個人指導<br>(非加算含む) | 糖尿病<br>療養支援外来<br>(非加算含む) | 糖尿病透析<br>予防指導 | 合計    |
|------|-----------------|--------|--------------|-----|-----------------|--------------------------|---------------|-------|
|      | 開催クール数          | 実施件数   |              |     |                 |                          |               |       |
|      |                 | 延べ実施回数 | (非加算含む) 延べ人数 |     |                 |                          |               |       |
| 4 月  | 1               | 6      | 6            | 35  | 116             | 64                       | 1             | 187   |
| 5 月  | 2               | 12     | 10           | 58  | 112             | 72                       | 3             | 197   |
| 6 月  | 2               | 12     | 11           | 63  | 117             | 84                       | 4             | 216   |
| 7 月  | 1               | 6      | 3            | 17  | 108             | 81                       | 5             | 197   |
| 8 月  | 1               | 2      | 2            | 4   | 123             | 94                       | 1             | 220   |
| 9 月  | 2               | 10     | 8            | 39  | 101             | 84                       | 1             | 194   |
| 10 月 | 2               | 10     | 7            | 35  | 152             | 83                       | 3             | 245   |
| 11 月 | 2               | 11     | 4            | 22  | 155             | 73                       | 2             | 234   |
| 12 月 | 1               | 6      | 5            | 21  | 161             | 46                       | 0             | 212   |
| 1 月  | 2               | 11     | 6            | 26  | 138             | 63                       | 4             | 211   |
| 2 月  | 2               | 9      | 6            | 22  | 140             | 65                       | 0             | 211   |
| 3 月  | 3               | 15     | 7            | 29  | 167             | 74                       | 0             | 248   |
| 合 計  | 21              | 110    | 75           | 371 | 1,590           | 883                      | 24            | 2,572 |

【個人栄養指導内訳】

|           |                 |
|-----------|-----------------|
| 糖 尿 病     | 1,699 件 ( 68.7) |
| 脂 質 異 常 症 | 120 件 ( 4.9)    |
| 高 血 圧     | 202 件 ( 8.2)    |
| 腎 疾 患     | 143 件 ( 5.8)    |
| 透 析       | 180 件 ( 7.3)    |
| 膵 炎       | 4 件 ( 0.1)      |
| イ レ ウ ス   | 5 件 ( 0.2)      |
| 肥 満       | 4 件 ( 0.1)      |
| 肝 疾 患     | 14 件 ( 0.6)     |
| 胃 切       | 27 件 ( 1.1)     |
| 胃・十二指腸潰瘍  | 4 件 ( 0.1)      |
| 低 栄 養     | 10 件 ( 0.4)     |
| 嚥 下 障 害   | 19 件 ( 0.8)     |
| が ん       | 13 件 ( 0.5)     |
| そ の 他     | 29 件 ( 1.2)     |
| 合 計       | 2,473 件 (100.0) |

② 1 ヶ月あたりの給食食数（食）

|             |            | 4 月    | 5 月    | 6 月    | 7 月    | 8 月    | 9 月    | 10月    | 11月    | 12月    | 1 月    | 2 月    | 3 月    | 合 計     |
|-------------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 一<br>般<br>食 | 一般食        | 7,716  | 8,446  | 7,426  | 8,884  | 9,855  | 9,145  | 8,693  | 7,884  | 8,604  | 8,172  | 7,470  | 8,175  | 100,470 |
|             | ハーフ食       | 1,410  | 1,018  | 1,220  | 1,167  | 1,472  | 1,214  | 1,236  | 1,174  | 1,163  | 1,242  | 1,063  | 1,523  | 14,902  |
|             | 濃 厚<br>流動食 | 1,045  | 1,111  | 1,321  | 974    | 888    | 920    | 1,090  | 1,632  | 1,675  | 1,852  | 1,045  | 1,151  | 14,704  |
|             | 合 計        | 10,171 | 10,575 | 9,967  | 11,025 | 12,215 | 11,279 | 11,019 | 10,690 | 11,442 | 11,266 | 9,578  | 10,849 | 130,076 |
| 特 別 食       |            | 8,353  | 8,845  | 6,733  | 6,603  | 6,755  | 7,258  | 7,932  | 8,606  | 9,133  | 8,965  | 8,567  | 8,758  | 96,508  |
| 外来透析食       |            | 190    | 180    | 167    | 175    | 160    | 161    | 167    | 154    | 188    | 177    | 165    | 178    | 2,062   |
| 合 計         |            | 18,714 | 19,600 | 16,867 | 17,803 | 19,130 | 18,698 | 19,118 | 19,450 | 20,763 | 20,408 | 18,310 | 19,785 | 228,646 |
| 特別食比率       |            | 45.1%  | 45.5%  | 40.3%  | 37.5%  | 35.6%  | 39.2%  | 41.9%  | 44.6%  | 44.4%  | 44.3%  | 47.2%  | 44.7%  | 42.5%   |

●月平均（食）

一般食：10,840

特別食： 8,042

外来透析： 172

合計（月平均）19,054

## 14. 事務部門

【入院動態患者数（退院を含む）】

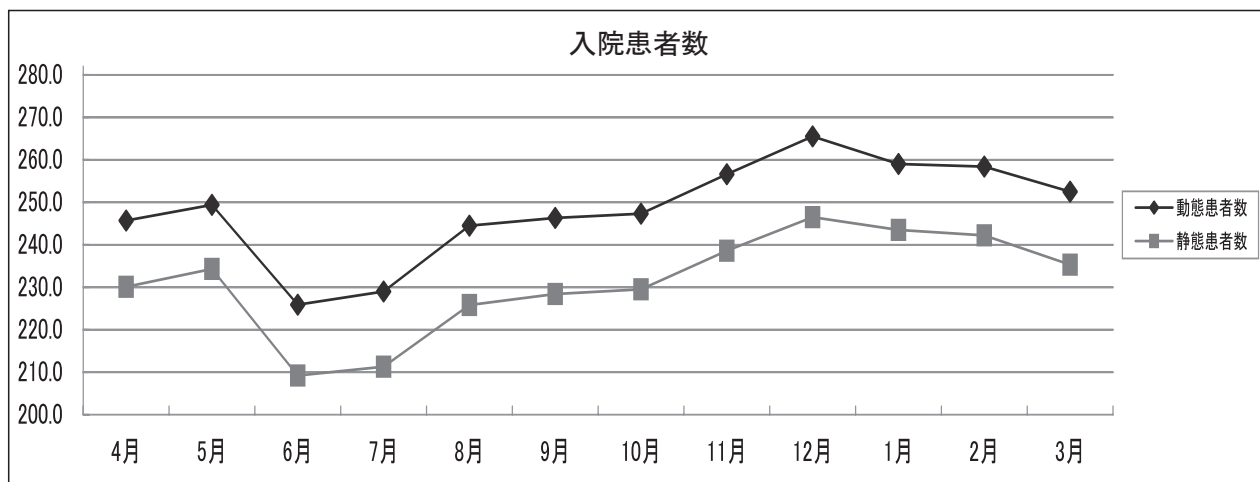
(人)

| 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 平均    | 稼働率   |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 245.7 | 249.4 | 225.9 | 229.0 | 244.5 | 246.3 | 247.3 | 256.6 | 265.5 | 259.0 | 258.4 | 252.5 | 248.3 | 88.0% |

【入院静態患者数】

(人)

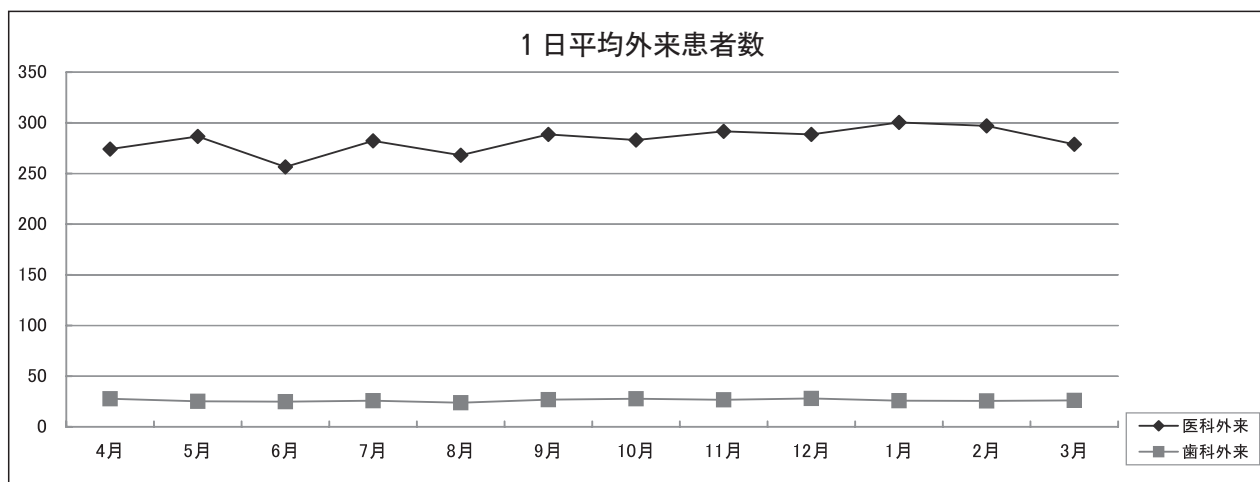
| 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 平均    | 占床率   |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 230.1 | 234.3 | 209.2 | 211.3 | 225.8 | 228.4 | 229.5 | 238.6 | 246.5 | 243.5 | 242.2 | 235.3 | 231.2 | 82.0% |



【1日平均外来患者数】

(人)

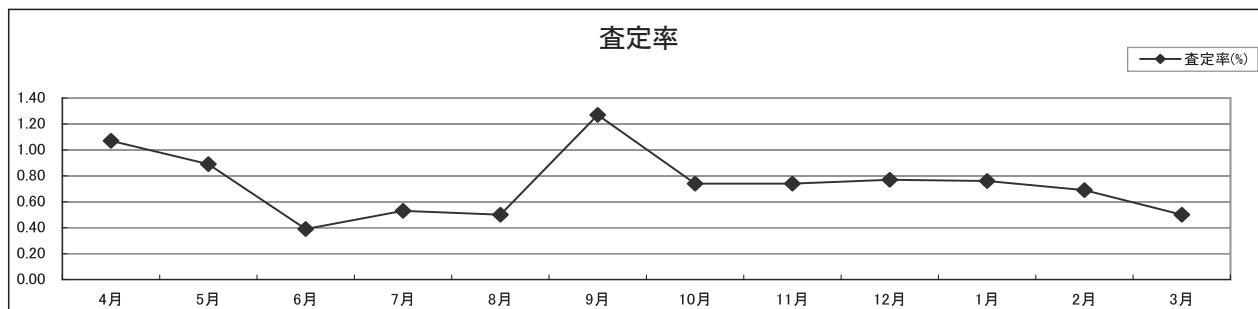
|      | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 平均    |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 医科外来 | 274.1 | 286.6 | 256.5 | 282.2 | 268.0 | 288.6 | 283.0 | 291.6 | 288.6 | 300.4 | 297.0 | 278.8 | 282.5 |
| 歯科外来 | 27.7  | 25.2  | 24.8  | 25.8  | 23.8  | 26.8  | 27.7  | 26.7  | 28.0  | 25.8  | 25.6  | 26.1  | 26.1  |



# 【診療報酬に対する査定率】

(%)

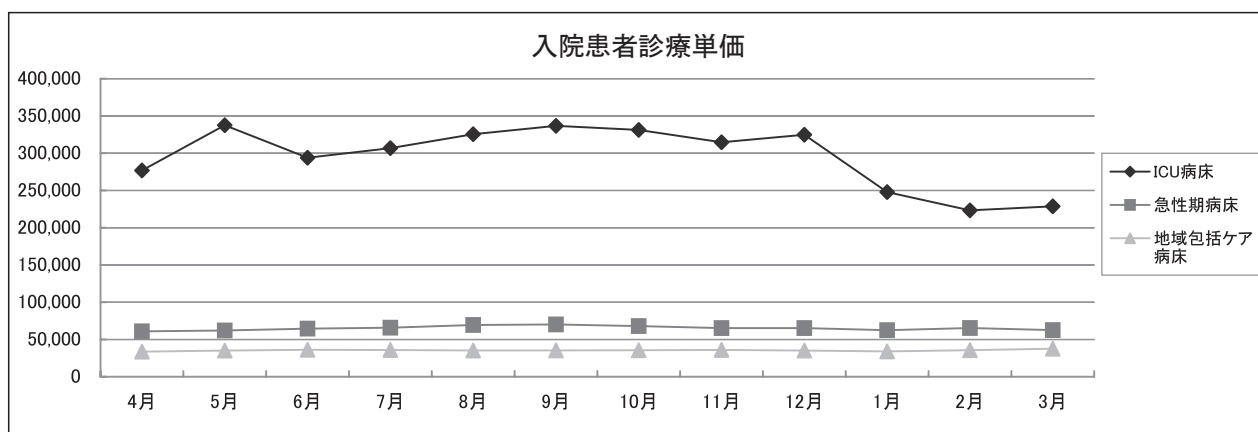
|        | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   | 平均   |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 査定率(%) | 1.07 | 0.89 | 0.39 | 0.53 | 0.50 | 1.27 | 0.74 | 0.74 | 0.77 | 0.76 | 0.69 | 0.50 | 0.74 |



# 【入院患者診療単価】

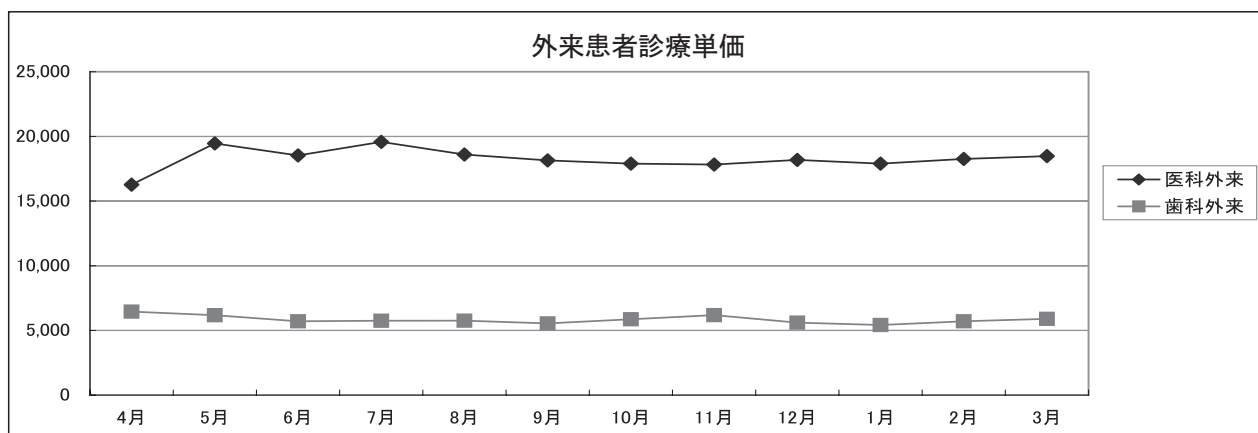
|          | 4月      | 5月      | 6月      | 7月      | 8月      | 9月      | 10月     | 11月     | 12月     | 1月      | 2月      | 3月      | 平均     |
|----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| ICU病床    | 276,819 | 337,536 | 293,851 | 306,774 | 325,505 | 336,685 | 331,205 | 314,613 | 324,791 | 247,783 | 223,247 | 228,674 | 56,837 |
| 急性期病床    | 60,917  | 62,051  | 64,504  | 65,759  | 69,424  | 70,160  | 68,027  | 65,328  | 65,238  | 62,471  | 65,392  | 62,538  | 31,168 |
| 地域包括ケア病床 | 33,697  | 35,097  | 36,224  | 35,904  | 35,211  | 35,308  | 35,575  | 36,003  | 35,121  | 33,958  | 35,662  | 37,631  | 36,943 |
| 平均       | 56,007  | 57,635  | 53,760  | 59,144  | 59,909  | 56,817  | 59,578  | 62,274  | 56,818  | 54,809  | 68,596  | 64,334  | 43,277 |

ハイケアユニット『入院治療管理料1』→2021.7月～『特定集中治療室管理料3』



# 【外来患者診療単価】

|      | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 平均     |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 医科外来 | 16,268 | 19,457 | 18,530 | 19,576 | 18,602 | 18,142 | 17,894 | 17,826 | 18,185 | 17,897 | 18,259 | 18,476 | 18,259 |
| 歯科外来 | 6,456  | 6,179  | 5,705  | 5,749  | 5,753  | 5,545  | 5,866  | 6,183  | 5,602  | 5,420  | 5,707  | 5,894  | 5,838  |



【2021年度 主要医療機器・環境設備等導入一覧】

| 部 門             | 機 器 (具) 名                            | 部 門                   | 機 器 (具) 名                      |
|-----------------|--------------------------------------|-----------------------|--------------------------------|
| 心臓血管内科          | アテローム切除アブレーション式<br>血管形成術用カテーテルOASポンプ | 臨床検査技術部               | 全自動遺伝子解析装置 2台                  |
| 心臓血管外科          | 鋼製小物 一式                              |                       | システム生物顕微鏡 一式                   |
| 外科・泌尿器科         | 高速気腹装置                               | 放射線技術部                | 一般X線撮影間接変換FPD装置                |
| 脳神経外科           | 手術用顕微鏡                               |                       | マルチスライスCT装置 (80列)              |
| 麻 酔 科           | 全身麻酔器                                | リハビリ<br>テーション部        | ロボットスーツHAL (医療用・単関節)<br>新規レンタル |
| 病理診断科           | 顕微鏡用デジタルカメラ                          | レストラン部                | 災害用備蓄食                         |
| 救 急 科           | 中心静脈留置型経皮の体温調節装置                     | システム開発室               | 地域連携システム更新                     |
| 救急センター          | 高周波ラジオ波メス                            | 総 務 課                 | コミュニティーサロン什器・備品 一式             |
| 救急医療<br>運営委員会   | 自動心肺蘇生器                              |                       | 託児所什器・備品 一式                    |
| 手術センター<br>運営委員会 | 滅菌コンテナ・バスケット 一式                      | 感 染 制 御 部             | 監視カメラ (C病棟) 一式                 |
|                 |                                      |                       | クリーンパーテーション 15台                |
| 手術センター          | 超音波画像診断装置                            | コロナ対策本部               | 飛沫感染防止用衝立 (職員用) 一式             |
| 看 護 部           | 看護部制服更新 (レンタル)                       | (概ね、購入金額が100万円を超えたもの) |                                |
| 臨 床 工 学 部       | 体外式模型人工肺                             |                       |                                |
|                 | 人工呼吸器 4台                             |                       |                                |
|                 | 搬送用人工呼吸器                             |                       |                                |
|                 | マスク型人工呼吸器                            |                       |                                |
|                 | 生体情報モニタ (ベッドサイド) 2台                  |                       |                                |

## 15. 安全管理部

安全管理部課長 古川 さとみ

### 【施設基準】

医療安全対策加算 1 医療安全対策地域連携加算 1

### 【2021年度目標】

- ①職員の安全意識の向上を図り、安全な医療を提供する。
- ②患者のニーズに合わせ十分な説明と納得の医療を提供する。
- ③多職種協働で地域医療機関との連携を強化する。
- ④新白十字病院に対応した安全基盤の強化に努める。

### 【活動内容】

- ◇ 4月 新任医師オリエンテーション  
新入職時研修（看護部以外） 参加者：19名、看護部新入職時研修 参加者：32名
- ◇ 5月 医療安全新人研修（白十字リハビリテーション病院リハビリテーション部） 参加者：10名
- ◇ 6月 医療安全管理研修開始（Aコース 5回開催：6月～10月）  
（新型コロナウイルス感染拡大により白十字病院は4回コースで開催をした）  
白十字病院 参加者：14名  
白十字リハビリテーション病院 参加者：7名
- ◇ 7月 7月安全推進月間「安全・安心いっぱい！月間」  
テーマ：チームで実践する確認行動の徹底  
医療安全研修会開催（eラーニングでの受講）  
全体研修受講率：96.6% テスト結果（正解率：78%）  
経腸栄養号接続防止コネクタ導入（旧規格より切換え）
- ◇ 9月、10月 第38回セーフティマネジメント大会開催  
12部署が取り組みを発表し、A・Bグループに分けて発表を行った。  
全体研修参加率：97.7%
- ◇ 12月 12月安全推進月間「安全・安心いっぱい！月間」 テーマ：自由テーマ
- ◇ セーフティワーキンググループ会議 第4金曜日開催
- ◇ 事例検討会 6回開催  
＜医療安全対策地域連携＞
- ◇ 医療安全対策加算Ⅰ－Ⅰ連携  
公立学校共済組合九州中央病院、医療法人西福岡病院、  
医療法人博仁会福岡リハビリテーション病院、社会医療法人大成会福岡記念病院
- ◇ 医療安全対策加算Ⅰ－Ⅱ連携  
糸島医師会病院

### 【成果】

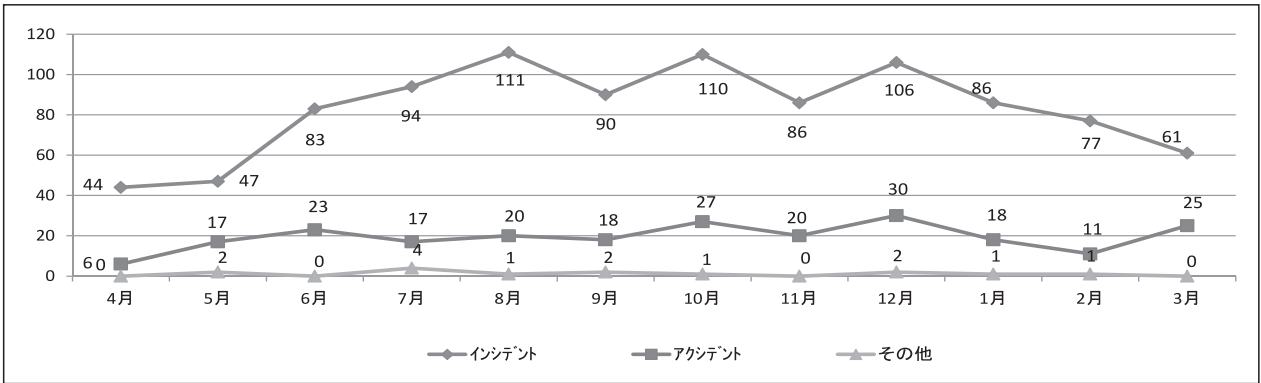
2021年4月1日に白十字病院移転に伴い、新病院での体制の変更や病院構造の変更等により、様々な問題が抽出された。それぞれの問題への検討や対策を実施し、移転に伴う大きなトラブルは発生せずに経過することができた。

2021年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大に伴い、感染対策を考慮した研修や地域連携を図った。医療安全対策地域連携では、相互チェックはオンライン形式で実施となった。直接の訪問をすることはできなかったが、それぞれの問題点や、課題についての意見交換や、

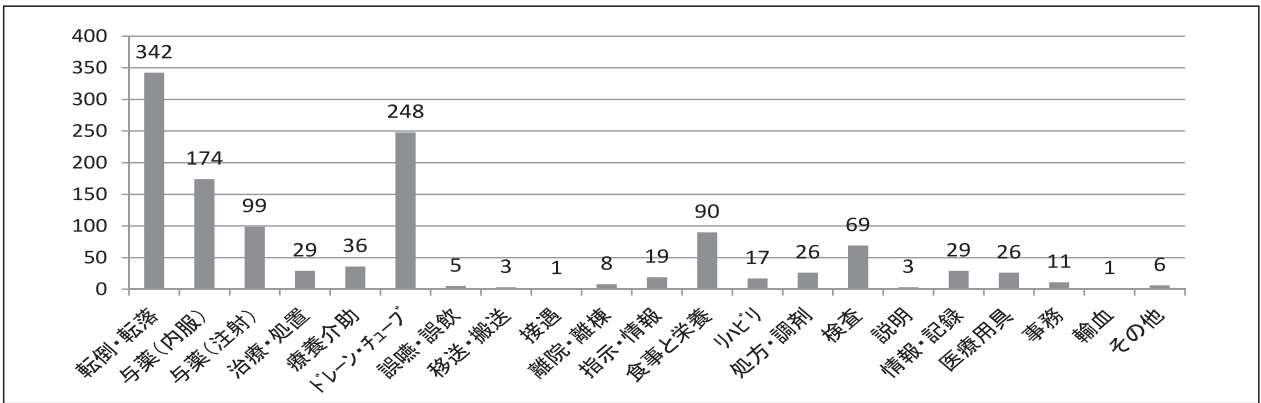
助言をもらうことができ、業務改善につなげることができた。

アクシデントレベル 3a 以上（スキンテアを除く）は、54 件であり、そのうちレベル 3b 以上は 20 件であった。新病院移転に伴う分院で発生事例の傾向に変化はあったが、転倒・転落によるレベル 3b 事例の発生の割合は変わらず多く、新病院移転に伴う問題も抽出できており、その対策と実施が課題である。

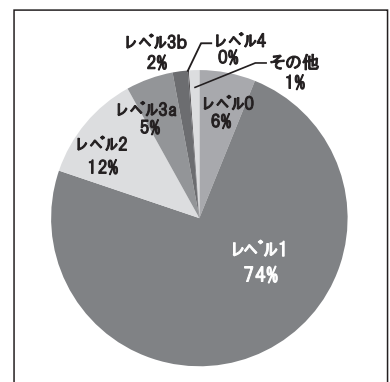
【インシデントアクシデント報告統計】



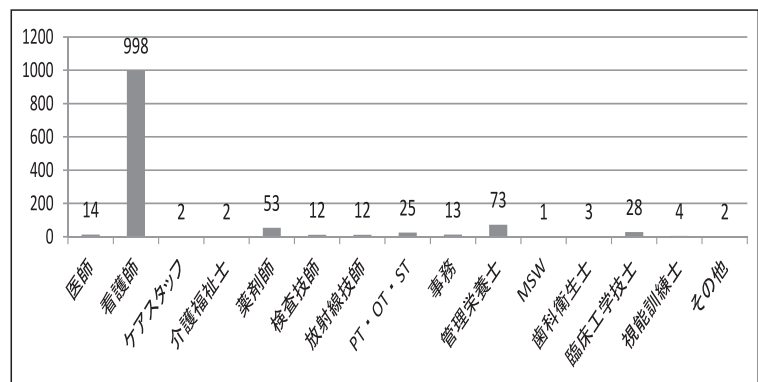
【分類別件数】



【レベル別件数】



【職種別報告件数】



## 16. 患者支援センター

センター長 阿部 裕典

2021年度は病院移転、分院に伴い白十字病院は急性期病院としての役割を強化することとなった。移転後まもなくコロナ病床の増設が求められ、病床確保に困難を生じた時期も認めたが、地域医療支援病院として役割が発揮できるよう院内外との連携に努めた。また2021年度はコロナ禍においても地域連携の強化を図る為、前年度中止していたそったく会をWEBにて開催した。

### 地域医療連携課 2021年度業務報告

当部署は、福岡市西部・糸島地区の中核病院として、また地域医療支援病院として、分院後は急性期病院として地域の医療・介護・福祉機関との窓口となり、各方面との連携強化に努めている。

2021年度も院外訪問は新型コロナ肺炎の感染拡大に伴う、感染予防の観点から院外訪問・渉外活動を中止した。院外交流のそったく会についてはオンライン（zoom）開催と来場とオンラインのハイブリッド開催を行い総数155名の参加をいただくことができた。

2021年度のMSW患者介入件数はのべ1383名であった。担当した患者に対してMSWの職能を活かし、福祉サポートを中心とした退院支援を実施した。急性期の病院となりよりスムーズな退院支援が求められるため、他部門と協力しながら効果的な支援を行う必要がある。

病院移転に伴い休止していたクロスネット（医療情報共有システム）も2021年度中に新しいシステムで運用を開始することができた。新しいサービスでは医療機関だけでなく薬局・介護保険サービス事業所にも利用していただくことを想定しているため積極的な利用を促進していく。

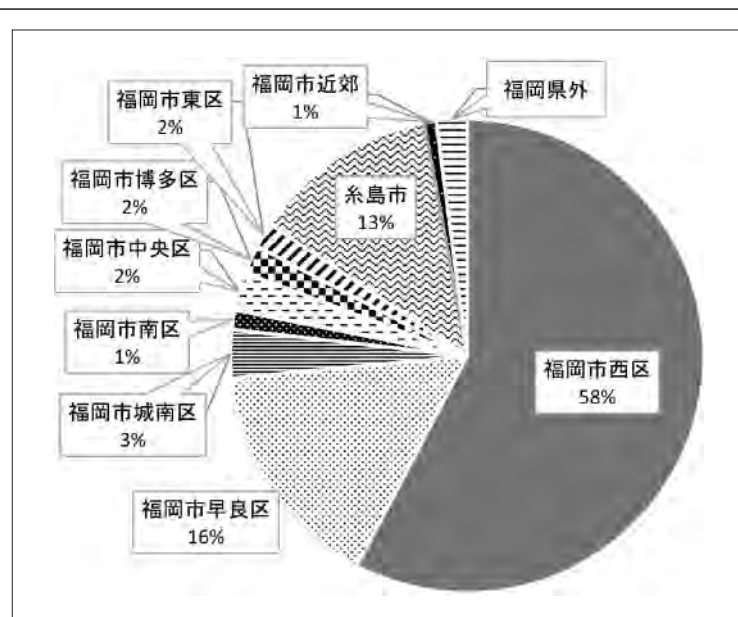
白十字病院の地域連携課は急性期に特化した活動が求められるため、地域の医療機関・施設との連携をよりスムーズに対応できるよう努めていく。

#### 【診療科別紹介件数内訳】

(件)

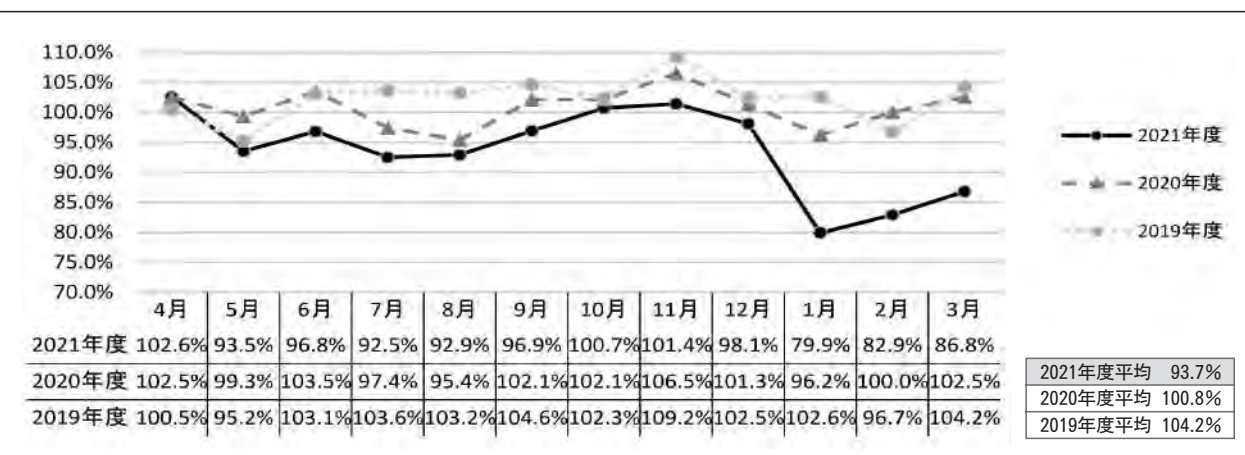
|        | 2021年 |     |     |     |     |     |     |     |     | 2021年 |     |     | 合計    |
|--------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-------|
|        | 4月    | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月    | 2月  | 3月  |       |
| 泌尿器科   | 89    | 47  | 87  | 87  | 76  | 77  | 104 | 87  | 91  | 70    | 59  | 82  | 956   |
| 放射線科   | 102   | 57  | 67  | 63  | 53  | 65  | 80  | 80  | 80  | 46    | 71  | 84  | 848   |
| 消化器内科  | 84    | 65  | 58  | 66  | 55  | 60  | 62  | 78  | 73  | 63    | 59  | 64  | 787   |
| 外科     | 55    | 58  | 66  | 61  | 54  | 63  | 57  | 58  | 55  | 38    | 49  | 44  | 658   |
| 心臓血管内科 | 61    | 43  | 40  | 50  | 51  | 39  | 59  | 55  | 56  | 56    | 48  | 63  | 621   |
| 形成外科   | 38    | 34  | 27  | 40  | 42  | 35  | 28  | 36  | 47  | 26    | 24  | 34  | 411   |
| 脳神経外科  | 41    | 25  | 33  | 30  | 30  | 34  | 34  | 32  | 39  | 33    | 30  | 32  | 393   |
| 歯科口腔外科 | 40    | 26  | 28  | 38  | 41  | 33  | 32  | 36  | 32  | 29    | 23  | 33  | 391   |
| 脳・血管内科 | 36    | 23  | 39  | 26  | 45  | 24  | 43  | 38  | 34  | 35    | 20  | 22  | 385   |
| 整形外科   | 21    | 28  | 41  | 35  | 36  | 25  | 36  | 41  | 36  | 25    | 26  | 33  | 383   |
| 腎臓内科   | 35    | 24  | 26  | 29  | 19  | 19  | 35  | 23  | 34  | 20    | 25  | 37  | 326   |
| 糖尿病内科  | 22    | 22  | 22  | 26  | 32  | 22  | 26  | 25  | 20  | 23    | 30  | 17  | 287   |
| 肝臓内科   | 21    | 24  | 31  | 26  | 24  | 18  | 19  | 19  | 17  | 18    | 14  | 14  | 245   |
| 心臓血管外科 | 14    | 11  | 15  | 17  | 12  | 13  | 19  | 19  | 15  | 11    | 14  | 18  | 178   |
| 眼科     | 13    | 5   | 14  | 15  | 18  | 17  | 16  | 15  | 5   | 18    | 9   | 11  | 156   |
| 乳腺外科   | 15    | 6   | 12  | 19  | 16  | 13  | 13  | 20  | 12  | 10    | 8   | 11  | 155   |
| 呼吸器内科  | 12    | 12  | 2   | 12  | 15  | 5   | 10  | 11  | 17  | 12    | 9   | 13  | 130   |
| 救急科    | 3     | 8   | 7   | 2   | 9   | 7   | 4   | 10  | 8   | 10    | 10  | 5   | 83    |
| 血液内科   | 1     | 2   | 2   | 3   | 5   | 1   | 6   | 4   | 4   | 1     | 2   | 4   | 35    |
| 内分泌内科  | 4     | 3   | 2   | 6   | 3   | 3   | 3   | 4   | 4   | 1     | 1   | 1   | 35    |
| リハビリ科  | 0     | 1   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0     | 0   | 0   | 3     |
| 精神科    | 0     | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0     | 0   | 1   | 2     |
| 合計     | 707   | 524 | 619 | 652 | 637 | 573 | 687 | 691 | 679 | 545   | 531 | 623 | 7,468 |

# 【紹介元所在地】

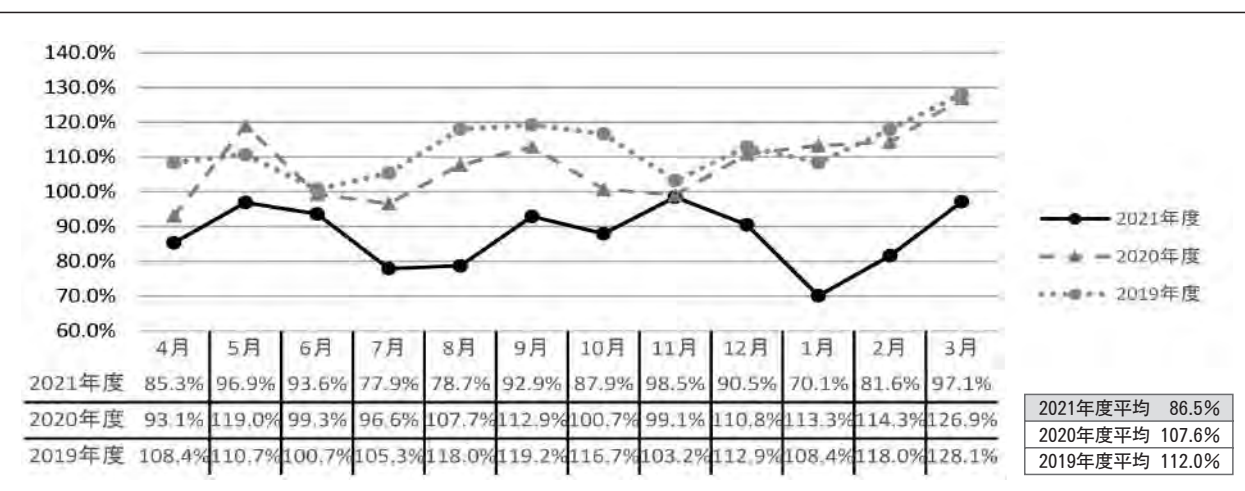


| 地 区    | 件数    |
|--------|-------|
| 福岡市西区  | 4,310 |
| 福岡市早良区 | 1,179 |
| 福岡市城南区 | 246   |
| 福岡市南区  | 99    |
| 福岡市中央区 | 193   |
| 福岡市博多区 | 145   |
| 福岡市東区  | 130   |
| 糸 島 市  | 949   |
| 福岡市近郊  | 60    |
| 福岡県外   | 157   |
| 合 計    | 7,468 |

# 【地域医療支援病院 紹介率推移】



# 【地域医療支援病院 逆紹介率推移】



## 白十字病院登録医会（啐啄会）発表演題

当部署では「白十字病院登録医会（啐啄会）」と称する地域医療従事者を対象としたカンファレンスを開催している。発表者は当院医師、メディカルスタッフ等。

年5回（5月、7月、11月、1月、3月）開催。うち5月、1月は西区医師会との共同開催で名称を「西区医師会学術講演会 啐啄会」とし、日本医師会生涯教育講座の単位取得が可能。

| 回数    | 開催年月日       | 演題                                               | 診療科                 | 演者<br>(先生) | 出席者      |    |    |
|-------|-------------|--------------------------------------------------|---------------------|------------|----------|----|----|
|       |             |                                                  |                     |            | 医療<br>機関 | 職員 | 合計 |
| 第109回 | 2021年5月19日  | 1. 白十字病院脳卒中センターの新たな取り組み～脳・血管内科～                  | 脳・血管内科              | 由比 智裕      | 24       | 21 | 45 |
|       |             | 2. 白十字病院脳卒中センターの新たな取り組み～脳神経外科/脳血管内治療科～           | 脳血管内治療科             | 福田 健治      |          |    |    |
| 第110回 | 2021年7月21日  | 1. 当院における整形外科診療                                  | 整形外科                | 小林 知弘      | 7        | 23 | 30 |
|       |             | 2. 消化器内科の新型コロナウイルス対策<br>ー地域医療支援病院としての機能を維持するためにー | 消化器内科               | 井浦登志実      |          |    |    |
| 第111回 | 2021年11月17日 | 1. 白十字病院に導入されたCT・MRI装置について                       | 放射線科                | 中島 力哉      | 17       | 34 | 51 |
|       |             | 2. 当院における褥瘡治療                                    | 形成外科                | 眞鍋 剛       |          |    |    |
| 第112回 | 2022年1月19日  | 1. 重症COVID-19患者管理と救急医療<br>ー最後の砦ECMOー             | 福岡大学医学部<br>救命救急医学教授 | 石倉 宏恭      | 32       | 18 | 50 |
| 第113回 | 2022年3月16日  | 1. 当院における肝臓疾患の治療                                 | 肝臓内科                | 内田洋太郎      | 2        | 22 | 24 |
|       |             | 2. 肝胆膵センター活動報告                                   | 外科                  | 谷 博樹       |          |    |    |

## 社会医療法人財団白十字会 白十字病院 2021年度 登録医一覧 (五十音順)

|                      |                  |                |
|----------------------|------------------|----------------|
| アーバンハートクリニック         | 医療法人くわの整形外科クリニック | 姫野治子内科クリニック    |
| 青木内科循環器科小児科クリニック     | 啓林堂クリニック         | 平野内科消化器科医院     |
| 医療法人SSC 赤坂サージッククリニック | 上月内科医院           | ひろかたクリニック      |
| アカデミアはらだ内科・消化器科      | 古賀医院             | ふかほり整形外科クリニック  |
| 愛宕浜ファミリークリニック        | 在宅療養支援クリニックここはる  | 福岡市立能古診療所      |
| あだち脳神経外科クリニック        | こたべ整形外科クリニック     | 医療法人信和会 福岡信和病院 |
| 有田クリニック              | 小富士病院            | 福岡みなと在宅医療クリニック |
| 安藤内科・循環器科クリニック       | 西都クリニック耳鼻咽喉科     | 福岡メディカルクリニック   |
| 案浦クリニック              | 酒井胃腸科・内科クリニック    | 福重たしろクリニック     |
| 碓整形外科医院              | さかうえ内科循環器科クリニック  | 福田眼科クリニック      |
| 池尻裕一クリニック            | 坂口耳鼻咽喉科          | ふくだ眼科クリニック     |
| 池田功産婦人科医院            | 坂本眼科クリニック        | フクヨ内科医院        |
| 池田整形外科クリニック          | さくらのクリニック        | 藤沢内科クリニック      |
| 池田内科呼吸器科医院           | 佐野内科胃腸科医院        | フジタ内科・消化器科医院   |
| 池田脳神経外科              | さわらぐち胃腸肛門クリニック   | 二田哲博クリニック〔姪浜〕  |
| 石川内科胃腸科クリニック         | 医療法人英慶会 三愛クリニック  | ふちの眼科          |
| 石西整形外科医院             | 三恵外科医院           | 古川医院           |
| 医療法人全会 伊都クリニック       | 産乃宮内科胃腸科医院       | ふれあいハートクリニック   |
| いとしまクリニック            | サンライズ竜崎          | 別府外科医院         |
| いとしまさかい整形外科医院        | ざいつ循環器・内科        | べっぷ内科クリニック     |

|                |                    |                    |
|----------------|--------------------|--------------------|
| いとしま腎クリニック     | 生野リウマチ整形外科クリニック    | まいづる内科クリニック        |
| 医療法人光陽会 伊都の丘病院 | 医療法人社団信愛会 重松クリニック  | 前田ごう整形外科           |
| 伊都まつもと循環器内科・内科 | 舌間眼科医院             | 前原木村眼科クリニック        |
| 犬丸医院           | 舌間整形外科医院           | まえばる泌尿器科クリニック      |
| 井上内科クリニック      | しばの循環器クリニック        | 昌樹医院               |
| 井上さとし内科        | しぶた乳腺クリニック         | まさき循環器科内科クリニック     |
| 医療法人誠心会 井上病院   | しまだ内科・循環器クリニック     | 増田医院               |
| 日本赤十字社 今津赤十字病院 | 白石整形外科医院           | 益田耳鼻咽喉科医院          |
| 今村内科循環器科クリニック  | 城谷内科医院             | まつおクリニック (原)       |
| 岩隈医院           | 医療法人社団信愛会 信愛クリニック  | まつおクリニック (周船寺)     |
| 上田内科医院         | 医療法人 進藤医院          | まつお内科クリニック         |
| 浦クリニック         | 新室見診療所             | 医療法人輝松会 松尾内科病院     |
| 大内医院           | 菅医院                | 医療法人尚生会 松口胃腸科・外科医院 |
| 大木整形・リハビリ医院    | すこやかクリニック          | 松口整形外科クリニック        |
| おおさと眼科クリニック    | 鈴木内科医院             | 松田知子皮膚科医院          |
| 大里腎クリニック       | 整形外科くどうクリニック       | 松本内科胃腸科            |
| おおた内科消化器科クリニック | 瀬戸循環器内科クリニック       | まるもと脳神経外科クリニック     |
| 太田脳神経外科医院      | せんばクリニック           | みなかぜ病院             |
| おおつかクリニック      | そう内科医院             | 皆川クリニック            |
| 大濠内科           | 高森整形外科・内科・歯科       | 皆川外科医院             |
| 大塚内科・神経内科医院    | 田北メモリーメンタルクリニック    | 南谷レディースクリニック       |
| 岡田内科クリニック      | たぐち脳神経外科クリニック      | 宮内医院               |
| 岡村内科クリニック      | たけいち内科胃腸クリニック      | 宮内内科循環器科           |
| おがた整形外科医院      | タケシマ整形外科医院         | 三宅クリニック            |
| 緒方内科医院         | たけのしたクリニック         | みやこだ医院             |
| 奥医院            | 田所整形外科クリニック        | 宮崎内科クリニック          |
| おくホームクリニック     | 医療法人社団昭友会 たなかクリニック | 宮脇クリニック            |
| おざき眼科          | 田中クリニック            | みゆうクリニック           |
| おだ内科クリニック      | 医療法人田中整形クリニック      | 室見クリニック            |
| おばた内科クリニック     | 田中みのる内科            | めいのはま白翠内科クリニック     |
| 皆良田眼科医院        | ちはら内科医院            | めぐみ胃腸科外科医院         |
| おにき内科クリニック     | 筒井内科医院             | 医療法人明和会 茂木病院       |
| 加来内科・消化器科医院    | つづきクリニック           | もとむらクリニック          |
| 医療法人白翠園 春日病院   | 手島クリニック            | 森内科神経内科医院          |
| かとう眼科医院        | 医療法人SSC 天神耳鼻咽喉科    | 森本医院               |
| 上平川整形外科医院      | ときつ医院              | 薬院内科循環器クリニック       |
| 上山門クリニック       | 友田外科医院             | やすだクリニック           |
| 上山門整形外科クリニック   | 土器医院               | やすなが内科クリニック        |
| かむら大腸肛門クリニック   | 中村循環器科心臓外科医院       | やなぎもと内科            |
| 可也病院           | 中山整形外科医院           | 矢野耳鼻咽喉科            |
| 川崎胃腸科・内科クリニック  | なごみ泌尿器科クリニック       | 矢野皮膚科泌尿器科医院        |
| 河野皮ふ科医院        | なもと内科・胃腸クリニック      | やひろ脳神経外科           |
| 川原クリニック        | なら林内科・循環器科医院       | やまさき脳神経・内科クリニック    |
| 学研都市クリニック      | 南條内科胃腸科クリニック       | やまだクリニック           |
| 菊池内科医院前原       | 西田たみお整形外科医院        | 山本外科・胃腸科医院         |
| 岸田内科医院         | 西内科医院              | 山本ホームクリニック         |
| 北口内科消化器科医院     | 医療法人啓明会 西の丘平尾クリニック | ゆう内科クリニック          |

|               |                     |                     |
|---------------|---------------------|---------------------|
| 北島内科医院        | にしのクリニック            | 由布整形外科医院            |
| 北野クリニック       | にのさかクリニック           | よう子レディースクリニック       |
| きむらしろうクリニック   | 脳神経外科クリニック 高木       | 吉住内科医院              |
| きむらファミリークリニック | 野口整形外科・外科医院         | 吉田醫院                |
| 木村整形外科        | 八田内科医院              | よしだクリニック            |
| きよかわ皮膚科クリニック  | 医療法人連会 はすお泌尿器科      | よしとみ内科クリニック         |
| 國崎 真クリニック     | 波多江外科医院             | 吉永産婦人科医院            |
| 久保田クリニック      | 畑間内科クリニック           | りゅう・たけだクリニック        |
| 熊手脳神経外科クリニック  | 浜田内科クリニック           | 笠外科胃腸内科医院           |
| くろき整形外科       | はまだ内科クリニック          | わきさか内科              |
| 黒住泌尿器科医院      | 原澤循環器科・内科クリニック      | 渡辺整形外科病院            |
| くろだクリニック      | 梅光園 田中たもつクリニック      | 2022年 3月31日現在 238施設 |
| 黒田整形外科医院      | 皮ふ科・アレルギー科 しおりクリニック |                     |

## 入退院支援課 2021年度業務報告

### ネルソン咲子

移転直後はコロナ病床増設の余波もありベッドコントロールがうまくいかず、入院患者数の伸び悩みも生じた。8月以降はコロナによる病床確保数が変化する中で、全職員の協力の元、県の要請に応じた病床確保でき、一般病床も稼働率は90%を越える高稼働での病床管理を行う事が出来た。また長期にわたり45床が利用できない中も、急性期医療においては地域からのニーズも高まり救急搬送も増加している現状にある。

専門医療を滞りなく提供する為に、本年度は退院支援、MSWとの連携を強化し平均在院日数短縮に向け取り組みを行った。退院支援においては入院時支援加算、入退院支援加算取得増に向け対象者に選択的に介入するなどし、前年度の倍を超える加算取得につなげる事が出来た。また、退院支援が必要となりがちな救急患者へも入院時からの介入を行う為、救急センター看護師との連携を強化し、救急搬入後の患者、家族からの聞き取りを実施するなどし、退院支援の早期介入に向け働きかけが出来ようになった。

#### 1. 各種データ

##### 1) 病床利用状況

|        | 4月   | 5月    | 6月    | 7月     | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月    | 1月     | 2月    | 3月     |
|--------|------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|--------|
| 平均患者数  | 230  | 234.2 | 209.2 | 211.25 | 225.8 | 228.4 | 229.5 | 238.6 | 246.54 | 243.48 | 242.1 | 235.29 |
| 稼働率    | 87.2 | 88.4  | 80.1  | 97.6   | 86.7  | 87.4  | 87.7  | 91    | 94.2   | 91.8   | 91.6  | 89.5   |
| 平均在院日数 | 13.5 | 15.3  | 12.6  | 12.1   | 10.3  | 10.9  | 10.6  | 11.4  | 11.8   | 12.6   | 11.8  | 11.7   |
| 入院数    | 522  | 487   | 483   | 556    | 594   | 526   | 568   | 527   | 550    | 532    | 458   | 520    |
| 退院数    | 471  | 465   | 500   | 550    | 578   | 537   | 550   | 541   | 588    | 481    | 453   | 532    |

##### 2) 入退院支援データ

入退院支援加算 1 857件 / 入院時支援加算 215件

入院時コーディネイト 1917件

緊急患者コーディネイト 41件

3次スクリーニング 5087件

入院時オリエンテーション 2735件

## 17. TQM センター

TQM センター長 平野 直史

### 【2021年度TQMセンター活動について】

#### I. 活動方針

質の高い医療を提供できるよう、全職員参加型で組織横断的な医療の質改善活動を推進する。  
全職員の意識向上を図り、問題点、課題を抽出、分析して改善活動のアドバイスをを行う。

#### II. 活動内容

◇TQMセンターミーティング開催 計10回 （第237回 5月13日～第246回 3月3日）

議事録HOMES掲載

◇患者さんのお声対応（回収、PDCA会議、回答掲示）計10回の会議

◇いい仕事人募集、表彰

第43回受賞者

峰 扶美子 主任（外来アシスタント）

※2021年度より年1回への募集・表彰へ変更

◇患者満足度アンケートの実施（2022年1月17日～2月16日）

※TQMセンタースタッフにて集計し、結果はHOMES掲載済。

◇職員満足度調査アンケートの実施（2022年2月14日～2月25日）

※2021年度も外部委託により集計し、結果はHOMES掲載済。

◇e-ラーニングシステム運用

<コンテンツの登録>

2021年6月 RST部会 体位ドレナージ 排痰法、人工呼吸器 異常波形の見方と対策

地域医療連携課 西区医師会学術講演会 そったく会（共同開催第8回）

看護部教育委員会 3ヶ月フォローアップ研修 急変対応の基本

7月 ケア技術向上委員会 実践力確認シート

新型コロナウイルス感染対策本部 納体袋の取り扱い方法

医療安全研修会・感染対策研修会・個人情報研修会

8月 ユマニチュード 研修動画、アンケート

9月 看護部感染委員会 ゴーニングについて

看護部教育委員会 6ヶ月フォローアップ研修 スキントラブルの原因と予防ケア

災害対策委員会 宝塚市役所放火検証DVD

10月 医療安全管理委員会 第38回セイフティマネジメント大会

病院感染対策委員会 2021年度10月 感染対策研修会

リハビリテーション部 2021年度リハビリテーション部Institute

11月 救急医療運営委員会 自動心肺蘇生器「心マくん」操作方法

心臓・弁膜症センター ロゴアンケート

栄養療法委員会 摂食嚥下ミニテスト

12月 医療機器管理部会 AED操作方法

2022年1月 新型コロナウイルス感染対策本部 新型コロナウイルス検体採取方法

2月 医療放射線管理部会 医療被ばくの防護の最適化

認知症ケア推進委員会 ユマニチュード理解度アンケート

DPC戦略委員会 令和4年度診療報酬改定の概要

3月 看護部必要度委員会 必要度テスト

保険診療検討委員会 2022年度診療報酬改定説明会

看護部教育委員会 各種動画マニュアル

#### ◇各種委員会一覧の取り纏め

医師の入職・退職に伴う委員会担当の見直し及び委員会に所属する全ての医師の担当一覧表を作成した。

#### ◇S-QUE研修の取り纏め

#### ◇提案制度の運用

提案制度の募集ならびに協議・検討は行ったが、2021年度については表彰を中止とした。

なお、2021年度中の提案の1つである「白十字病院におけるICT改革（提案者：脳神経外科 福田 健治 部長）」は、2022年度より多職種にて構成されるチーム（名称：DXセンター）の発足に繋がっている。

#### ◇学会発表システムの運用と表彰

【優秀賞】 発表者：看護部 浜谷 千枝子

「シンポジウム17 抗癌剤のやめどきをどう支えるか 抗癌剤治療中から“やめどき”を見据えた関わりを ～看護師の立場から」

第26回日本緩和医療学会学術大会

【優秀賞】 発表者：歯科衛生部 米玉利 由紀

「多職種における知識の習得状況と今後の課題について～口腔ケア・嚥下に関するミニテストの実施結果より～」

第17回日本口腔ケア学会総会・学術大会

【優秀賞】 発表者：薬剤部 高津 宏典

「自社開発電子カルテシステムを利用した医薬品安全管理システムの構築」

日本医療マネジメント学会学術総会

【優秀賞】 発表者：リハビリテーション部 納富 亮典

「脳損傷患者に対する復学支援の一例～職業情報収集票を用いた関連機関との連携～」

第54回日本作業療学会

【優秀賞】 発表者：リハビリテーション部 井倉 俊平

「高齢者の脳梗塞急性期トイレ移乗自立度に関連する因子についての検討」

第18回日本神経理学療法学術大会

#### ◇QC活動

・2020年度に引き続き、新型コロナウイルス感染予防の観点から中止とした。

#### 〈まとめ〉

2021年度は、分院直後の診療体制の構築に注力する必要があったことや一部委員に変更が生じたことから、初回の会議を5月からスタートしました。また、新型コロナウイルス感染症の感染対策に伴う院内活動の制限が影響し、QC活動をはじめとした一部の活動が想定通りには進みませんでした。しかしながら、患者さんのお声においては、新病院に移行してからの診療体制・設備・環境等に対する多くのご意見・ご要望をいただき、組織横断的に対応・改善に努め、実行してきました。職員の皆様からも積極的な改善提案をいただき、その中には実際に新たな委員会の発足に繋がったものもあります。これらの活動は、新築移転後の初年度という重要な地ならしの1年に、少なからず好影響を与えたものと思っています。2022年度もより一層TQM活動を充実させ、医療の質の向上に貢献できるよう努めて参ります。

## 18. 各種委員会

### 各種委員会構成

| 名 称                  | 開 催 日          | 委員長／<br>事務取扱責任者    | 委 員 構 成                                                                                                                                 |
|----------------------|----------------|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 医療安全管理委員会            | 毎月第3火曜日        | 平野副院長／<br>古川課長（安全） | 泌尿病院長、平野副院長、橋本部長、<br>佐伯部長、石原事務長、馬田部長、森<br>部長、高津次長、浦田次長、古川課長<br>（医療安全管理者）、吉村課長、福井課長、<br>島井課長、小川課長、山中課長、岩崎<br>主任                          |
| ①医薬品管理部会             | 毎月第4火曜日        | 由比部長               | 平野副院長、由比部長、丹野課長、松崎<br>主任（看護）、長江主任（薬剤）、山中<br>課長（システム）                                                                                    |
| ②処置・チューブトラブル<br>検討部会 | 第2月曜日<br>2ヶ月毎  | 佐光部長               | 佐光部長、吉村課長、山下主任（看護）、<br>岡田（ME）、江島（資材）                                                                                                    |
| ③転倒・転落防止部会           | 毎月第2月曜日        | 由比部長               | 由比部長、中里課長、夫馬主任（看護）、<br>谷口係長（リハ）、大石（薬剤）                                                                                                  |
| ④がん化学療法部会            | 第4木曜日<br>2ヶ月毎  | 山名医長               | 阿部副院長、松尾部長、猪島部長、山名<br>医長、藤田課長、浜谷係長、熊本（看護）、<br>長江主任（薬剤）、石井（栄養）                                                                           |
| ⑤医療機器管理部会            | 年2回<br>（9月・3月） | 佐光部長               | 佐光部長、吉野課長、兵頭課長（放射）、<br>森部長（検査）、小川課長（歯科）、中島<br>課長（システム）、桑本課長（資材）、<br>浦田次長（ME）                                                            |
| ⑥医療放射線管理部会           | 不定期            | 中島部長               | 中島部長、三戸医長、馬田部長、立山<br>副主任、田中副主任（放射）、浜本（看護）                                                                                               |
| ⑦特定行為業務管理部会          | 第3木曜日<br>3ヶ月毎  | 住部長                | 住部長、吉野課長、牛島主任（看護）、<br>伊禮NP（臨床研修センター）、高津次長<br>（薬剤）、松元課長（診療情報）                                                                            |
| 病院感染対策委員会            | 毎月第2水曜日        | 猪島部長／<br>山口課長（看護）  | 泌尿病院長、橋本部長、猪島部長、井手<br>副部長、佐伯部長、石原事務長、山口<br>課長、吉野課長（看護）、福井課長<br>（リハ）、高津次長（薬剤）、島井課長<br>（栄養）、馬田部長（放射）、山田課長<br>（医事）、森部長、助川主任（検査）            |
| ①ICT部会               | 毎月第1水曜日        |                    | 猪島部長、井手副部長、山口課長、吉野<br>課長、山下主任（看護）、古賀副主任<br>（リハ）、八木 平良（薬剤）、島井課長<br>（栄養）、立山副主任（放射）、小川課長<br>（歯科）、石野田（医事）、助川主任、原田<br>（検査）                   |
| 個人情報管理委員会            | 奇数月<br>第4木曜日   | 熊井部長／<br>鈴木係長（地連）  | 熊井部長、青柳医長、古川課長（安全）、<br>藤田課長、富永（薬剤）、田中副主任<br>（放射）、福井課長（リハ）、小出主任（検査）、<br>中島課長（システム）、三嶋係長（医事）、<br>小柳（診療情報）、鈴木係長（地連）                        |
| 労働安全衛生委員会            | 毎月第1火曜日        | 平野副院長／<br>宮崎課長（総務） | 平野副院長、山本医師、宮崎課長（総務）、<br>藤田課長、滝本主任（看護）、楠本（薬剤）、<br>前田（放射）、佐藤主任（検査）、谷口<br>係長、古賀（リハ）、池田主任（人事本部）、<br>村上主任（システム）、中島、富永（医事）、<br>中尾主任、寺本係長（白リハ） |

| 名 称              | 開 催 日                              | 委員長／<br>事務取扱責任者      | 委 員 構 成                                                                                                                         |
|------------------|------------------------------------|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 保険診療検討委員会        | 毎月第3火曜日                            | 入江センター長／<br>山田課長（医事） | 入江センター長、谷部長、山田課長、<br>新銅主任、木下副主任（医事）、高津<br>次長（薬剤）、谷口係長（リハ）                                                                       |
| DPC戦略委員会         | 第4金曜日<br>3ヶ月毎及び<br>必要時臨時開催         | 熊井部長／<br>松元課長（診療情報）  | 熊井部長、大石部長、新銅・富永（医事）、<br>中島課長（SE）、松元課長、坂本、小柳、<br>川原、池田（診療情報）                                                                     |
| 救急医療運営委員会        | 毎月第3火曜日                            | 林副院長／<br>八尋課長（看護）    | 泌尿病院長、林副院長、三戸副部長、<br>小林部長、川野副部長、八尋課長<br>吉野 課長、藤村主任（看護）、香月副主任<br>（薬剤）、山口係長（放射）、船原（ME）、<br>中島（医事）、長野主任（検査）                        |
| 手術センター運営委員会      | 偶数月<br>第3火曜日                       | 平井部長／<br>中島次長（看護）    | 泌尿病院長、林病院長補佐、平野副院長、<br>阿部副院長、谷部長、住部長、平井部長、<br>嶋村部長、松尾部長、藤原部長、木村<br>部長、橋本部長、小林部長、眞鍋部長、<br>福田部長、中島次長、松崎主任（看護）、<br>豊田主任（ME）、末増（医事） |
| ICU運営委員会         | 第2木曜日<br>2ヵ月毎                      | 住部長／<br>吉野課長（看護）     | 福田部長、谷部長、佐光部長、住部長、<br>徳永医長、川野副部長、吉野課長 牛島<br>主任（看護）、ICU担当薬剤師（森山）、<br>興津（ME）、林（検査）                                                |
| ①RST部会           | 第1木曜日<br>2ヶ月毎                      | 矢次医長／<br>吉野課長（看護）    | 矢次医長、吉野課長、牛島主任、藤村<br>主任（看護）、高先副主任、吉田副主任<br>（リハ）、岡村（ME）                                                                          |
| 皮膚排泄ケア委員会        | 隔月<br>第4木曜日<br>（奇数月）               | 眞鍋部長／<br>岩田（看護）      | 眞鍋部長、安立医師、筒井主任、岩田、<br>中野、入江、進、大場、成松、渡邊（看護）、<br>楠本（薬剤）、川村副主任（栄養）、高先<br>副主任（リハ）                                                   |
| 医療ガス安全管理委員会      | 年1回                                | 平井部長／<br>中島次長（看護）    | 泌尿病院長、平井部長、中島看護次長、<br>石原事務長、福田（薬剤）、吉岡（ME）、<br>木下（施設課）、立石（セイビ九州）、<br>北村（九州エア・ウォーター）                                              |
| 透析機器安全管理委員会      | 年1回<br>（毎年3月）                      | 酒匂医長／<br>小川主任（ME）    | 酒匂医長、吉村課長 住山主任（看護）、<br>浦田次長、小川主任、船原副主任（ME）                                                                                      |
| 医療廃棄物処理<br>対策委員会 | 年4回<br>（6月・9月・<br>12月・3月）<br>第1木曜日 | 酒匂医長／<br>山口課長（看護）    | 酒匂医長、山口課長 平田主任（看護）、<br>谷口係長（リハ）、福田（薬剤）、平山<br>（放射）、川本（施設）、朝長（検査）                                                                 |
| 倫理委員会            | 適時開催                               | 入江センター長／<br>高津次長（薬剤） | 入江センター長、橋本部長、佐伯部長<br>（看護）、石原事務長、高津次長（薬剤）<br>【白十字リハビリテーション病院】<br>南部長                                                             |
| ①倫理検討部会          | 毎月第3火曜日                            | 松尾部長／<br>浜谷係長（看護）    | 松尾部長、木村部長、八尋課長、浜谷<br>係長、ネルソン課長、三村主任（看護）、<br>北原主任（リハ）、笠木副主任（地連）                                                                  |
| 薬事委員会            | 奇数月<br>第4木曜日                       | 岩瀬副院長／<br>高津次長（薬剤）   | 泌尿病院長、岩瀬副院長、林副院長、<br>平野副院長、阿部副院長、入江センター<br>長、佐伯部長、高津次長、長江副主任、<br>Di担当薬剤師<br>【白十字リハビリテーション病院】<br>岩隈副院長、中村主任                      |
| 治験審査委員会          | 奇数月<br>第2火曜日                       | 岩瀬副院長／<br>高津次長（薬剤）   | 岩瀬副院長、佐伯部長、石原事務長、<br>高津次長、森部長（検査）                                                                                               |

| 名 称          | 開 催 日                                               | 委員長／<br>事務取扱責任者       | 委 員 構 成                                                                                                                                     |
|--------------|-----------------------------------------------------|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 輸血療法委員会      | 年 6 回                                               | 谷部長／<br>尾上係長（検査）      | 谷部長、木村部長、小林部長、平井部長、<br>尼子部長、中島医長、内田医長、安楽<br>課長、筒井主任（看護）、平河（薬剤）、<br>安藤（医事）、森部長、尾上係長（検査）                                                      |
| 病床管理・退院支援委員会 | 毎月第 3 火曜日                                           | 阿部副院長／<br>ネルソン課長（入退院） | 渕野病院長、林病院長補佐、阿部副院長、<br>佐伯部長、安楽課長、中里課長、石原<br>事務長、福井課長（リハ）、山田課長<br>（医事）、淵田係長（入退院）、山中課長<br>（地連）                                                |
| 接遇環境委員会      | 年 5 回<br>（4 月・7 月・<br>10 月・12 月・<br>3 月）<br>第 3 木曜日 | 大石部長／<br>吉村課長（看護）     | 大石部長、青柳医長、吉村課長（看護）、<br>吉田（栄養）、中島（放射）、牟田（ME）、<br>荒木、家村（医事）、中園（検査）                                                                            |
| クリニカルパス委員会   | 第 3 金曜日<br>2 ヶ月毎                                    | 阿部副院長／<br>松元課長（診療情報）  | 阿部副院長、丹野課長・瀧本主任・住山<br>主任（看護）、板井副主任（リハ）、森山<br>（薬剤）、眞次（栄養）、家村（医事）、<br>松元課長（診療情報）、古賀主任（検査）                                                     |
| 認知症ケア推進委員会   | 毎月第 3 水曜日                                           | 入江センター長／<br>樋口課長（看護）  | 入江センター長、由比部長、樋口課長<br>（看護）、高先副主任（リハ）、富永（薬剤）、<br>安永（地連）                                                                                       |
| 緩和ケア委員会      | 毎月第 1 金曜日<br>会議は四半期に<br>1 度<br>カンファは<br>毎月 30 分     | 松尾部長／<br>馬場課長（看護）     | 松尾部長、大石部長、猪島部長、馬場<br>課長・吉田 CN・浜谷係長＋部署看護部<br>（4N、6N、6S）6N：稲田真里菜（看護）、<br>板井副主任（リハ）、濱（薬剤）、石井<br>（栄養）、森山（地連）                                    |
| 栄養療法委員会      | 毎月第 3 水曜日                                           | 井手副部長／<br>島井課長（栄養）    | 嶋村部長、井手副部長、山名副部長、<br>於久医師、安楽課長・宮本看護部（看護）、<br>北原主任（リハ）、島井課長・澤山副主<br>任・川村副主任 是松・石井・松山・<br>眞次・吉田・園田・古川（栄養）、正信<br>（医事）                          |
| ①栄養管理部会      | 毎月第 3 水曜日                                           |                       | 嶋村部長、岩瀬副院長、谷部長、井出<br>医長、佐原医師、安楽課長、島井課長、<br>平子主任、澤山副主任、川村副主任、<br>是松、日高、石井、花田、松山、眞次、<br>友塚、吉岡、吉田（栄養）、宮本、松永<br>（看護）、正信（医事）、永松主任（リハ）、<br>給食委託業者 |
| ②看護部 T 部会    | 毎月第 3 水曜日                                           |                       | 嶋村部長、井手副部長、山名副部長、<br>於久医師、安楽課長・宮本看護部（看護）、<br>北原主任（リハ）、大石（薬剤）、島井<br>課長・澤山副主任・川村副主任（栄養）、<br>吉田副主任（歯科）、正信（医事）、桐明<br>（検査）                       |
| ③摂食嚥下部会      | 毎月第 3 水曜日                                           | 嶋村部長／<br>安楽課長（看護）     | 嶋村部長、安楽課長＋部署看護部 7 名<br>6N：西山文彩（看護）、川村副主任<br>（栄養）、米玉利（歯科）                                                                                    |

| 名 称               | 開 催 日                                      | 委員長／<br>事務取扱責任者      | 委 員 構 成                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------------------|--------------------------------------------|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 医療情報システム<br>管理委員会 | 毎月第 2 火曜日                                  | 平野副院長／<br>中島課長（システム） | 平野副院長、樋口課長（看護）、福井<br>課長（リハ）、平良（薬剤）、眞次（栄養）、<br>馬田部長（放射）、小川課長（歯科）、<br>檜垣（医事）、中島課長（システム）、<br>松元課長（診療情報）、白垣主任（資材）、<br>森部長（検査）                                                                                                                                   |
| ①診療録監査部会          | 毎月第 3 火曜日                                  | 平野副院長／<br>松元課長（診療情報） | 平野副院長、室井主任（看護）、末増、<br>神田（医事）、中島課長（システム）、<br>松元課長、坂本、川原（診療情報）                                                                                                                                                                                                |
| 外来業務改善委員会         | 毎月第 1 水曜日                                  | 阿部副院長／<br>山田課長（医事）   | 阿部副院長、井浦部長、八尋課長、檜崎<br>主任、峰主任（看護）、兵頭係長（放射）、<br>山田課長、近藤主任（医事）、濱口（検査）                                                                                                                                                                                          |
| 臨床検査運営委員会         | 年 1 回                                      | 入江センター長／<br>森部長（検査）  | 入江センター長、大谷部長、木村部長、<br>佐伯部長、吉野課長（事務）、森部長、<br>尾上係長（検査）                                                                                                                                                                                                        |
| 災害対策委員会           | 第 3 火曜日<br>2 ヶ月毎                           | 川野副部長／<br>浦田次長（ME）   | 林副院長、川野副部長、金子次長・住山<br>主任・平井・宗（看護）、福井課長（リハ）、<br>下條（薬剤）、澤山副主任（栄養）、熊谷<br>（放射）、浦田次長（ME）、檜垣（医事）、<br>持田（システム）、川本（施設）、森谷（検査）                                                                                                                                       |
| 広報委員会             | 奇数月<br>第 2 水曜日                             | 藤原部長／<br>川口係長（放射）    | 藤原部長、牛嶋主任（看護）、福井課長<br>（リハ）、川口係長（放射）、小川副主任<br>（ME）、持田（システム）、田嶋主任、横川<br>（総務）                                                                                                                                                                                  |
| 図書委員会             | 年 2 回<br>（4 月・10 月）                        | 木村部長／<br>浅原（総務）      | 木村部長、金子次長（看護）、吉田副主<br>任（リハ）、八木副主任（薬剤）、花田<br>（栄養）、中野（放射）、三曾野（ME）、<br>米玉利（歯科）、三嶋係長（医事）、浅原<br>（総務）、加藤（検査）                                                                                                                                                      |
| ボランティア委員会         | 毎月第 3 月曜日                                  | 嶋村部長／<br>近藤（ME）      | 嶋村部長、丹野課長、板井副主任（リハ）、<br>浅原副主任（総務）、中村（薬剤）、近藤<br>（ME）、森田（放射）、三木（検査）、是松<br>（栄養）                                                                                                                                                                                |
| 地域医療支援病院運営委員会     | 年 4 回<br>（5 月・8 月・<br>11 月・2 月）<br>第 3 月曜日 | 渕野病院長／<br>山中課長（地連）   | 外部委員（院外の出席者）<br>西保健所：石井所長、三愛クリニック：<br>田中院長、ときつ医院：野村先生、<br>アーバンハートクリニック：渋井院長、<br>西区歯科医師会：末永会長、西区薬剤師<br>会、山村会長西消防署：角石署長、糸島<br>消防署：内場署長、石丸自治会：浅田<br>会長、地域の代表：小林<br><br>白十字病院委員<br>渕野病院長、阿部副院長、嶋村部長、<br>高津次長、佐伯部長、石原事務長<br>（運営スタッフ）<br>山中課長、鈴木係長、長友主任、鮫島、<br>池田 |

| 名 称       | 開 催 日            | 委員長／<br>事務取扱責任者     | 委 員 構 成                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------|------------------|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 臨床研修管理委員会 | 年 1 回<br>( 3 月 ) | 林副院長／<br>松元課長（診療情報） | <p>【協力病院・施設】</p> <p>福岡大学病院：岩崎病院長、今村内科循環器科クリニック：今村院長、きむらしろうクリニック：木村院長、村上華林堂病院院長：司城院長、糸島医師会病院：富田病院長、倉光病院：町田先生、大島眼科病院：上野副院長、坂口耳鼻咽喉科：坂口理事長、にのさかクリニック：二ノ坂院長、新堂産婦人科医院：新堂院長、伊都の丘病院：船津院長、ときつ医院：野村院長、アーバンハートクリニック：洪井院長</p> <p>【外部委員】</p> <p>吉村病院：吉村院長</p> <p>【白十字病院】</p> <p>渕野病院長、林副院長、岩瀬副院長、平野副院長、阿部副院長、谷部長、松尾部長、中島部長、藤原部長、大谷部長、井浦部長、熊井部長、佐光部長、眞鍋部長、木村部長、平井部長、住部長、佐伯部長（看護）</p> |

## 医療ガス安全管理委員会

### 【活動内容】

#### 2021年度目標

医療ガス設備に安全管理を図り、患者に安全な医療を提供する事ができる

#### 1) 医療ガス点検報告

- ・医療ガス（EOG、笑気、液化酸素、圧縮空気、バキューム）の定期点検
- ・医療ガス配管アウトレット点検を各部署にて実施

医療ガス配管アウトレットがある部署は、毎月「医療ガス日常点検実施報告書」に沿って点検を行い、医療ガス安全管理委員長へ提出を行う

- ・九州エア・ウォーター点検：3ヶ月毎

2022年3月（12ヶ月点検）

#### 2) 2021年度医療ガス安全管理研修の開催

- ・新型コロナウイルス感染拡大の為、院内における研修は未実施となった  
新入職者に対し資料を配布 各部門・部署にて指導の依頼をおこなった

## 医療安全管理委員会

### 【目標】

- 新病院における医療安全体制の強化を行う。
- 各部門における医療安全対策の問題点を抽出し、業務改善活動の継続による事故防止に努める。

### 【活動内容】

- ◇ 定例委員会は毎月第3火曜日に開催を行った。

新型コロナウイルス感染拡大時には、委員会の開催時間の短縮を行い開催した。

- ◇ 医療安全推進月間「安全・安心いっぱい！月間」を2回/年開催

7月 病院共通テーマ：「チームで実践する確認行動の徹底」

12月 自由テーマ：多職種によるチームにてテーマを決め、取り組んだ。

- ◇ 院内研修

- ・医療安全研修会

新型コロナウイルス感染症感染対策のため、e-ラーニングでの視聴研修とした。

内容：①血管外漏出について がん化学療法部会 法人内認定がん化学療法ナース

②白十字病院入院患者における転倒・転落に関する報告 安全管理部

③転倒・転落に関与する薬剤について 薬剤部

全体研修受講率：96.6% テスト結果（正解率：78%）

- ・第38回セイフティマネジメント大会

7月安全・安心いっぱい！月間での取り組みについて12部門（部署）より、e-ラーニングにて発表。全体研修参加率：97.7%

## 医薬品管理部会

### 【年間目標】

「部門横断的な処方、調剤、与薬プロセスの見直し」

### 【活動内容】

1. 医薬品安全管理研修会の実施  
「アセトアミノフェンについて」、「ミダゾラム使用時の注意について」  
「医薬品安全使用のための業務手順について」
2. ミダゾラム注10mg iv時の組成の規定設定
3. 入院指示簿の整理について  
①セットオーダーや指示登録の医師名を非表示とした。  
②事前指示「疼痛時」「腹痛時」「頭痛時」の事前指示項目の統一を行う。
4. 免疫抑制剤使用、化学療法におけるB型肝炎ウイルス再活性化について対策

## 転倒・転落防止部会

### 【年間目標】

「転倒・転落を予防できる環境整備の指導」

数値目標：レベル3b発生件数12件以内

### 【活動内容】

1. 2021年度転倒転落率は、4.18‰
2. 部会メンバーによるラウンドに実施
  - ・事例発生後（3b事例）に転倒転落防止部会メンバーにてラウンドを実施し、改善点等の提案を行った。
  - 転倒によるレベル3b事例：13件 ラウンド回数：12回
  - ・部会メンバーによる環境ラウンドの実施  
7月→4階南病棟、10月→6階南病棟
3. 転倒・転落防止ポスターの作成、掲示  
病棟スタッフステーションに安全ポスターを掲示し、啓発活動を実施。  
テーマ：環境整備による転倒・転落防止（ベッド周囲の整理整頓）

## 処置・チューブトラブル検討部会

1. 処置・チューブトラブルに関する発生事例に対する検討
2. 相互接続防止コネクタに係る国際規格への変更  
経腸栄養関連製品の国際規格へ7月に切り替えを行った。
3. NGチューブの固定方法の見直し  
NGチューブの固定方法について調査し、マニュアルの改訂を行った。
4. 気管内挿管チューブの固定方法の見直し  
ニプロバイトブロックを導入し、固定方法のマニュアルを作成。
5. 点滴セット延長の検討

## がん化学療法部会

### 【活動内容】

1. 新規レジメン承認 全23レジメン承認
  - ・テセントリク＋アバスチン（肝臓内科）
  - ・オプジーボ、キートルーダ／インライタ（泌尿器科）
  - ・DOC＋CBDCA＋HER＋PER、キートルーダ＋GEM＋CBDCA、キートルーダ＋PAC（乳腺外科）
  - ・GS、XELOX＋P-mab、TAS102＋アバスチン、S-1＋DOC、mFOLFIRINOX、オプジーボ（外科）
  - ・ベバシズマブ（アバスチンBS） 6 レジメン承認
  - ・トラスツズマブ（ハーセプチンBS） 5 レジメン承認
2. 化学療法開始時の患者登録表のHOMES内での運用開始

## 医療機器管理部会

1. 安全安心な医療機器提供を目的とした、医療機器安全管理体制の整備
2. 医療機器安全使用のための教育（e-ラーニング）
3. 医療機器管理システムを利用した一元管理の推進
4. 安全情報の収集と共有
5. 分院後の医療機器整備計画の策定と実行

## 医療放射線管理部会

1. 線量管理  
線量管理ソフト「MINCADI」にて運用
2. 医療放射線安全管理のための職員研修
  - 1) 全職員への研修（e-ラーニング）
  - 2) 医師への研修（正当化について中島部長より講義）
3. 患者との情報共有  
放射線検査の必要な説明と同意（カルテ記載システム構築）

## 特定行為業務管理部会

1. 診療看護師のカルテ記載に関するシステム変更  
初診記録、経過記録、院内紹介状のシステムを追加
2. 手順書の運用方法変更について検討  
手順書を紙運用から電子カルテ内での指示運用への変更

## 病院感染対策委員会

2021年度も新型コロナ対策を優先し病院長、感染対策委員長、看護部長、感染制御部課長、微生物検査室主任、事務長メンバーで会議を重ね対策を講じた。職員発生は見られたが、患者に水平伝播することはなかった。ICCは、2021年度のテーマを、「新型コロナ対策の継続と改善」とし、ICTの各部会での活動を行った。通常行う4職種（医師・看護師・薬剤師・検査技師）で院内巡回は、新型コロナウイルスの感染対策を重視し食堂や休憩室、PCルームの黙食の指導を行った。感染全体研修会については、前期・後期をe-ラーニングによる研修会とした。院内の感染対策の教育につい

では、医師、看護師を中心に個人防護具の着脱練習を繰り返し行った。感染防止対策加算Ⅰ（入院初日 390点）と感染防止対策地域連携加算（入院初日 100点）取得に加え、抗菌薬適正使用加算（入院初日 100点）、当院主催のカンファレンスは加算Ⅱ施設のみとWEBでの開催に変更した。

加算Ⅰ施設との相互訪問については、参加者の人数を制限し、新型コロナウイルスを受け入れている病棟のラウンドや情報共有を行った。ICT交流会や西部地区連携カンファレンスはWEBにて開催した。

### 【委員会活動内容】

- ・毎月の委員会で以下の項目の検討を行った。  
MRSA検出状況・耐性菌検出状況・血流感染発生状況・抗生剤使用状況・抗生剤使用動向分析・抗生剤適正使用・血液汚染事故発生状況・院内特殊感染症発生状況・新型コロナウイルス発生状況
- ・新型コロナウイルスワクチン・インフルエンザワクチン・HBワクチン接種
- ・感染マニュアルの改訂・更新
- ・職員研修・院内広報活動
- ・西部地区感染対策ネットワークにおける感染防止対策加算Ⅰ施設としての活動

白十字病院主催合同カンファレンス 2回／年開催（WEB開催）

|     | 日時     | カンファレンステーマ           | 参加施設数 | 参加人数 |
|-----|--------|----------------------|-------|------|
| 第1回 | 10月27日 | 新型コロナ、今後に活かせる対策・アイデア | 3施設   | 17名  |
| 第2回 | 3月23日  | 新型コロナ、多職種連携の取り組み     | 3施設   | 16名  |

- ・加算Ⅰ施設間の相互訪問  
11月2日：九州医療センター→白十字病院  
11月9日：白十字病院→九州医療センター

### ラウンド部会

- ・1回／週 約1時間、4職種（医師・看護師・薬剤師・検査技師）でミーティングを行い、以下の内容を検討している。  
抗生剤使用状況・抗生剤適正使用・MRSAや耐性菌検出状況・血流感染発生状況・アウトブレイクの有無など  
抗菌薬適正使用に関する介入件数：280件  
介入に対してのその後の評価の実施
- ・必要時、病棟ラウンドの実施
- ・SSIサーベイランス・検査部門サーベイランスの実施
- ・環境ラウンドの実施：  
病棟・外来部門：1回／月 4職種（医師・看護師 法人内認定感染管理ナース・薬剤師・臨床検査技師）によるラウンドを行い、チェックシートを用いて評価を行った。  
評価を点数化して、各部署に結果のフィードバックを行った。

### マニュアル検討部会

- ・マニュアル改訂と新規マニュアル作成を1月付けで行い、HOMESへ掲載した。

## 教育・広報部会

### ・院内感染研修会の実施

|   | 開催日           | テーマ                              | 対象者  | 参加人数<br>(e-ラーニング<br>受講者数) |
|---|---------------|----------------------------------|------|---------------------------|
| 1 | 4月13日・4月26日   | 感染対策について                         | 新入職員 | 32名<br>19名                |
| 2 | 7月30日～8月20日   | 白十字病院におけるコロナ感染症<br>(e-ラーニング受講のみ) | 全職員  | 671名                      |
| 3 | 10月29日～11月26日 | COVID-19感染予防策<br>(e-ラーニング受講のみ)   | 全職員  | 664名                      |

### ・全職員対象の研修会の受講率：(e-ラーニング受講)

7月：95%、11月：98%

### ・全職員対象の研修会テスト正解率

7月：98%、11月：97%

### ・感染Newsを計37回HOMESに掲載した。

## ワクチン・結核検診部会

新型コロナウイルスワクチン接種率は72%であった。

HBワクチンの接種を実施した。インフルエンザワクチン接種率は73%であった。

## 手術センター運営委員会

### 【目標】

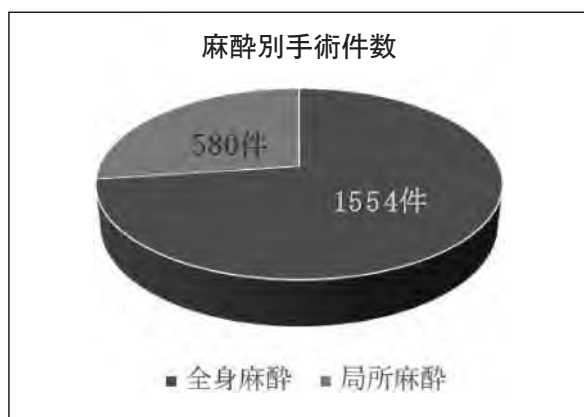
1. 手術件数目標2000件 稼働率45.2%
2. 午前中入室件数の増加を図り、効果的な手術センター運営を行う
3. 多職種で連携し、患者及び職員にとって安全な手術センターとなるよう努める

### 【活動内容】

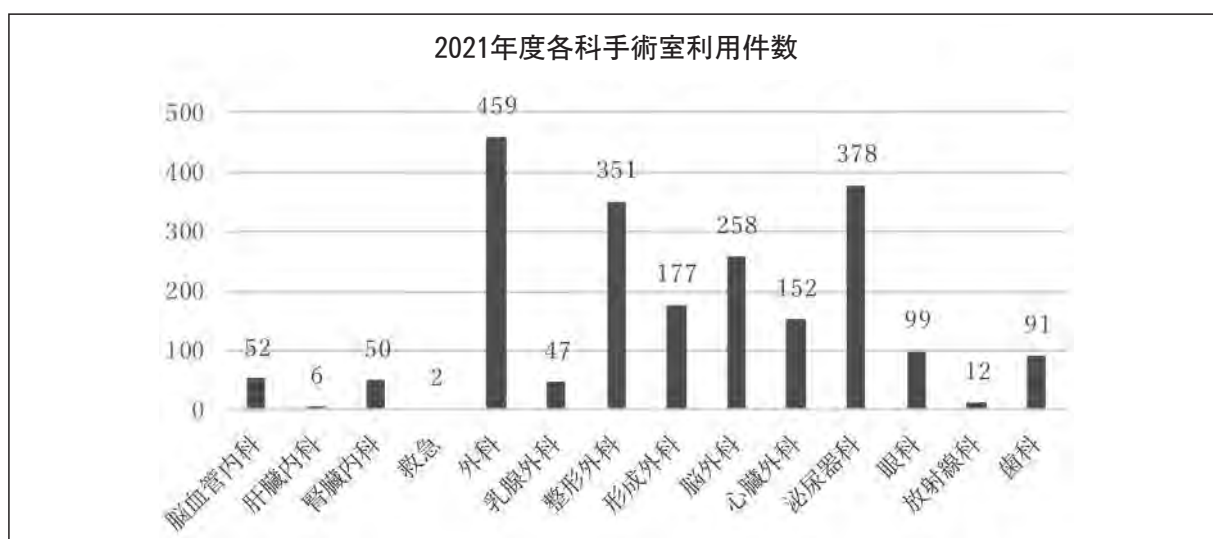
4月に新病院に移転し、4室から6室へ増室し、その中にハイブリット室を設置し運営が開始された。毎月の手術センター運営委員会では、データを提示し現在の手術センターの運営状況の共有を行った。手術目標を2000件、稼働率45.2%とし、各科朝9時台午からの予定手術を組みこむことで稼働率UP・緊急手術のスムーズな受け入れを目指した。結果、手術件数2134件、稼働率40.75%で手術件数は目標達成となった。ハイブリット室で血栓回収療法・ステント挿入などの血管内治療を開始し178件の治療が行われた。血栓回収療法に関しては、時間との勝負であり、1分でも早い治療開始を目指して救急外来、放射線技師、臨床工学技士等と協働し対応した。その結果、導入初年度ではあったが、血栓回収療法25件の結果を残すことができた。

手術件数の大幅な増加に伴い業務の見直しが必要となった。外部委託業者との連携・医材管理方法の再検討・自動麻酔記録装置導入などの業務改善案を立て、導入に向けて調整を開始している。それぞれの職種の専門性をより発揮できより安全で効率的に手術センターの運営が出来るように今後も継続した改革を進めていく必要がある。

## 【麻酔状況別】



## 【各診療科手術室利用件数】



## 救急医療運営委員会

### 【目標】

1. 救急医療体制の充実を図り、救急車受け入れ台数4200台（2020年度3596台）以上を目指す
2. COVID-19発生状況を考慮し、安全な診療体制を構築する
3. ICLS部会、BLS部会を統制し、急変時や蘇生時の対応ができる職員を育成する
4. より良い医療が地域住民に提供できる、救急ワークステーション研修を実施する

### 【活動内容】

1. 救急車受け入れ件数増加のために、受け入れ不可事案の各項目の見直しを行った。当直医日誌のシステム化に伴い、用紙に記入する方法から日誌に入力する方法に変更した。現在、入力のお知らせを図り、今後分析を行う予定である。

C病棟による病床逼迫により、救急車受け入れができないことがあったが、救急センター看護師の夜勤体制を週6日2名体制から3名体制にし、可能な限り受け入れを行った。時間外救急車受け入れ率（表1）は昨年度より低下し、救急車受け入れ件数は目標値に達しなかったが、

自主来院件数（表 2）は前年度より増加し、救急センター受診件数は増加した。

HOMES救急センター画面改修を行い、受付時通知システムや検査項目結果表示と通知システムが導入された。それにより、当直MEの応援体制の強化を行った。

表 1. 時間外救急車受け入れ率

|        |       |
|--------|-------|
| 2020年度 | 64.0% |
| 2021年度 | 54.2% |

表 2. 救急センター受診内訳

|        | 救急車受け入れ件数 | 自主来院件数 | 合計     |
|--------|-----------|--------|--------|
| 2020年度 | 3,596件    | 1,016件 | 4,897件 |
| 2021年度 | 3,643件    | 1,484件 | 5,146件 |

2. COVID-19発生状況に伴い、N95マスク装着からフルPPE装着して患者対応を行っている。感染制御部の指導により、医師のフルPPE装着、脱衣が行われ、当直時のN95マスク装着の強化を行った。また、新病院開始時、隔離ブースを1床で運営していたが、COVID-19疑似症状患者増加に伴い、3床に増床し対応を行った。

3. 全職員入職時研修時に、BLS研修を開催した。新病院になり、新たに救急医療マニュアルの改訂を行った。CPA搬送件数増加（表 3）に伴い、自動心肺装置Cloverを導入し、お知らせ掲載や使用方法のデモンストレーション、操作方法の動画を作成し、全職種視聴できるようHOMES（教材）にUPした。現在、CPA全症例使用し、10%の患者が心拍再開している。また、ICUでの急変時使用することができた。

C病棟での急変時対応マニュアル作成に参画し、シュミレーションを行った。

ICLS研修会は2月に予定し準備をしていたが、COVID-19蔓延により、中止となった。

表 3. CPA搬送件数

|        |     |
|--------|-----|
| 2020年度 | 33件 |
| 2021年度 | 77件 |

4. 救急ワークステーションの受け入れを行った。救急医療研修会に関して、COVID-19蔓延により、消防局にZOOM利用の開催を提案したが、消防局の環境要因により開催を見送った。

#### 【その他】

- ・救急センター『検査・治療に関する不同意書』使用の承認
- ・バックバルブマスクセットの各病棟1台ストック設置の承認
- ・救急センター t PA治療開始によるアクチバシン設置に伴い、院内定数（4⇒5）変更の承認
- ・救急センター内に防犯カメラ設置の提案
- ・J-SPEED参加の開始
- ・縊頸患者の対応診療科の決定（初期対応外科系日直、宿直医師 主治医救急科川野Dr）

## 図書委員会

### 【活動内容】

令和3年は4月から白十字病院と白十字リハビリテーションの分院に伴い、それぞれの施設で必要な書籍を検討した。

白十字病院の職員図書室は引っ越し後、書籍の管理をしやすいように部署別に並べて整理整頓を行った。

- ・令和4年度定期購読雑誌の検討
- ・令和4年度臨時購入書籍の検討
- ・外部文献検索の利用人数224人、利用検索数614件（令和3年4月～令和4年3月）

## 接遇環境委員会

### 【目標】

1. マニュアルの改訂を行い新病院でのルールや取り組みを明確にし、全職員に周知することで、接遇や環境に対する関心を深めることができる。
2. 全職員が、患者や利用者、すべての人々に対して節度ある行動がとれる。

### 【活動内容】

1. 新病院移転に伴い各種マニュアルの改訂（フロアマップや院内掲示板場所、院内巡回チェックリスト等）と各部門別に定めていた身だしなみチェックの統一（事務部門を除く）を行い、HOMES掲載し職員への周知を図った。
2. 入院患者満足度アンケートのコメントを抜粋しイントラ掲載を行い、職員に患者の声を伝えた。

## 19. 資格取得奨励支援制度利用状況

### 【2021年度 資格取得奨励支援制度 申請結果（白十字病院）】

|                  | 部 門         | 資 格 名                         | 申請者数 | 取得者数 |
|------------------|-------------|-------------------------------|------|------|
| 支<br>援<br>資<br>格 | 看 護 部       | AHA ACLSプロバイダー                | 8    | 5    |
|                  |             | 認定看護管理者教育課程（ファーストレベル研修）       | 2    | 2    |
|                  | リハビリテーション部  | 呼吸療法認定士                       | 1    | 1    |
|                  |             | 促通反復療法研究所主催 中上級講座             | 1    | 0    |
|                  |             | 促通反復療法研究所主催 入門講座              | 1    | 0    |
|                  |             | 糖尿病療養指導士（福岡県）                 | 1    | 1    |
|                  |             | 認定理学療法士（運動器）                  | 2    | 2    |
|                  |             | 認定理学療法士（循環）                   | 3    | 3    |
|                  |             | 認定理学療法士（脳卒中）                  | 2    | 2    |
|                  | 放射線技術部      | マンモグラフィ撮影認定技師（A）              | 1    | 0    |
|                  |             | 救急撮影認定技師                      | 1    | 0    |
|                  | 臨床検査技術部     | 認定超音波検査士                      | 1    | 1    |
|                  | 臨床工学部       | 体外循環認定士                       | 1    | 1    |
|                  | 栄養管理部       | 糖尿病療養指導士（福岡県）                 | 1    | 1    |
|                  | 事 務 部       | ドクターズクラブ（Dr秘書業務を担う職員のみ）       | 5    | 5    |
|                  |             | 医療情報技師（初級）                    | 1    | 0    |
|                  |             | 危険物取扱者                        | 1    | 0    |
|                  |             | 施設基準管理士                       | 1    | 1    |
|                  |             | 第1種衛生管理者                      | 1    | 0    |
|                  | 支 援 資 格 合 計 |                               | 35   | 25   |
| 奨<br>励<br>資<br>格 | 看 護 部       | AHA BLSヘルスケアプロバイダー            | 14   | 12   |
|                  |             | ICLS蘇生トレーニング                  | 2    | 0    |
|                  |             | ホスピタルコンシェルジュ（3級）              | 1    | 1    |
|                  |             | 心電図検定3級                       | 1    | 1    |
|                  | リハビリテーション部  | AHA BLSヘルスケアプロバイダー            | 5    | 3    |
|                  |             | キネシオテーピング・アソシエーション・メンバー（KTAM） | 3    | 3    |
|                  |             | 認知症ライフパートナー2級                 | 2    | 0    |
|                  |             | 福祉住環境コーディネーター（2級）             | 1    | 0    |
|                  |             | 離床プレアドバイザー                    | 2    | 1    |
|                  | 臨床検査技術部     | 緊急臨床検査士                       | 2    | 2    |
|                  | 臨床工学部       | 呼吸療法認定士                       | 1    | 1    |
|                  | 事 務 部       | Accessビジネスデータベース技能認定試験        | 1    | 0    |
|                  |             | サービス接遇検定（2級）                  | 2    | 2    |
|                  |             | サービス接遇検定（3級）                  | 1    | 0    |
|                  |             | ビジネスキャリア検定（経理3級・原価計算）         | 1    | 0    |
|                  |             | ビジネスキャリア検定（人事・人材開発3級）         | 1    | 0    |
|                  |             | ビジネス実務マナー検定（2級）               | 1    | 1    |
|                  |             | ビジネス実務マナー検定（3級）               | 1    | 1    |
|                  |             | ビジネス文書検定（1級）                  | 3    | 0    |
|                  |             | ビジネス文書検定（2級）                  | 3    | 1    |
|                  |             | ビジネス文書検定（3級）                  | 4    | 4    |
|                  |             | ホスピタルコンシェルジュ（3級）              | 1    | 1    |
|                  |             | 院内がん登録実務初級者                   | 2    | 2    |
|                  |             | 日商簿記検定3級                      | 3    | 1    |
|                  |             | 秘書検定（2級）                      | 2    | 0    |
|                  | 奨 励 資 格 合 計 |                               | 60   | 37   |
|                  | 総 合 計       |                               | 95   | 62   |

## 2021年度 白十字病院 年報

発行 社会医療法人財団白十字会 白十字病院  
病院長 渕野 泰秀

---白十字病院 広報委員会・年報作成部会---